TOSHIBA

東芝 VTR 一体型 DVD ビデオプレーヤー

型名 # SD-V700

VHS Hi-Fi SQPB G-CODE

DOLBY DIGITAL dts DIGITAL OUT QSOUND

取扱説明書

もくじ

● このたびは東芝VTR一体型DVDビデオプレーヤーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● 本機を正しく使っていただくために、お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みください。
● お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
● 保証書を必ずお受け取りください。
● 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

はじめに

設置・準備

ビデオを楽しむ

はじめに

本取扱説明書の内容について

この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオディスク、ビデオCDは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「×」が表示されることがあります。
「×」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

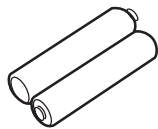
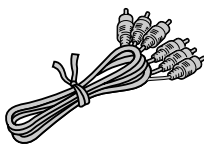
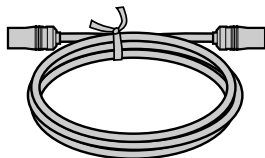
リージョン番号について

このDVDビデオプレーヤーのリージョン番号は2です。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に 2 のように2が含まれているか、または ALL が表示されていないと、このプレーヤーでは再生できません。（このとき「リージョンコードが違います」と画面に表示が出ます。）

付属品を確認しましょう

本機には下記の付属品があります。お確かめください。

ワイヤレスリモコン

単4形乾電池・・・2個

AV接続コード

同軸ケーブル

- 本機は VHS 規格のビデオです。VHS マーク・S-VHSマークの付いたテープ以外は使用できません。
- 本機には S-VHS 簡易再生機能が付いています。S-VHS ビデオで録画されたテープを再生することができますが、S-VHS 本来の高解像度、高画質は得られません。

「5倍」モードについて

■ **テープに表示されている時間の「5倍」の録画ができます。**

例えば、120分（2時間）テープに約10時間の録画ができます。

- **本機で「5倍」モードで録画したテープは、他のビデオでは再生できません。「5倍」モードでは、互換性がありません。**
- 他のビデオでの再生や保存を目的とする場合は、「標準」モードで録画してください。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
⚠警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること"を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
禁止	"⃠"は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	"●"は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	"⚠"は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

異常や故障のとき

煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

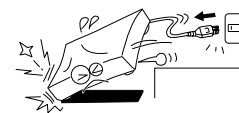
プラグを抜け

内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

プラグを抜け

落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。キャビネットが破損したままで取り扱うと、けがのおそれがあります。
お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

プラグを抜け

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源を切り、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

プラグを抜け

安全上のご注意

⚠警告

設置するとき

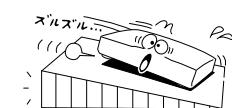
屋外や浴室など、水のかかる恐れのある場所には置かない

火災・感電の原因となります。

電源プラグは交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込む

●交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
●差し込みかたが悪いと発熱によって火災の原因となります。
●傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本機が落ちて、けがの原因となります。

上に物を置かない

●金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

使用するとき

修理・改造・分解はしない

内部には電圧の高い部分があり火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

ディスクトレイなどから異物を入れない

金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

雷が鳴りだしたら、本機に触れない

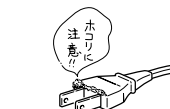
感電の原因となります。

電源コードは
●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
●引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

火災・感電の原因となります。

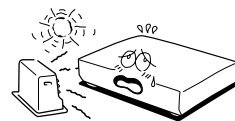
お手入れについて

時々電源プラグを抜いて点検し、刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、きれいに掃除する

電源プラグの絶縁低下により、感電の原因となります。

⚠注意

設置するとき

温度の高い場所に置かない

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、発熱や感電の原因となることがあります。また、変形、破損、その他部品の劣化や破損によって感電の原因となることがあります。

湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない

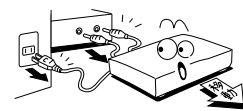
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと発熱や感電の原因となることがあります。

風通しの悪い場所に置かない

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。

- ●壁に押しつけないでください。
- ●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- ●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- ●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- ●あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。

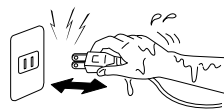
移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線を外す

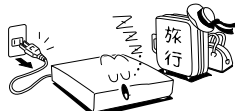
電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

使用するとき

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

ディスクトレイに、手を入れない

指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

安全上のご注意

⚠注意

使用するとき

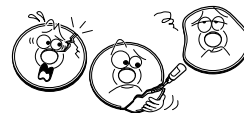
ヘッドホーンやイヤホーンをご使用になるときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

指 示

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。

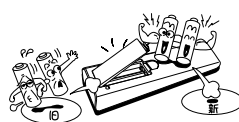
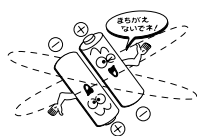
禁 止

電源を入れる前には音量を最小にする

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

指 示

リモコンに使用している乾電池は、

●指定以外の乾電池は使用しない
●極性[(＋)と(－)]を間違えて挿入しない
●充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れたりしない
●表示されている[使用推奨期限]の過ぎた乾電池や、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない
●種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。
もれた液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。
目や口にはいったり、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないでふき取ってください。

使用上のお願い

免責事項について

- 地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱い説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ビデオおよびテープ、ビデオカメラなどを使用中、万一これらの故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録画内容など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

取り扱いに関すること

- 移動させるときは
  引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは
  必ず、ディスクやカセットテープを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。
- 長期間使用しないときは
  機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、使用してください。

置き場所に関すること

- 本機は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中、画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れに関すること

キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

- よごれがひどいときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたし、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。ピックアップレンズやディスクの駆動部分がよごれたり、摩耗したりすると画質が損なわれます。美しい画面でご覧いただくためには、使用環境(温度、湿度、ほこり)などによって異なりますが、およそ1000時間をめどに点検・清掃されることをおすすめします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

結露(露付き)について

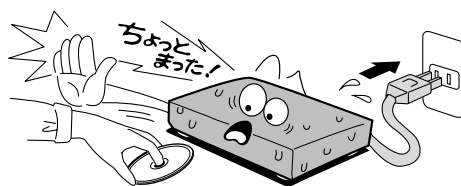
結露はディスク、カセットテープや本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズやヘッドドラムに水滴がつくことがあります。これを"結露(露付き)"といいます。

■ **"結露"はこんなときおきます。**

- 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- 暖房を入れ始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

■ **結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。**

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクやカセットテープ、部品を傷めることがあります。ディスクやカセットテープを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり、2～3時間で水滴をとります。またコンセントに接続しておくと"結露(露付き)"が生じにくくなります。

使用上のお願い

ビデオやテープは、周囲(温度、湿度、ほこりなど)の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

カセットについて

■ ご使用前には、必ずテープの品質をお確かめください。

品質の悪いテープを使用すると、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷つけたりして、故障の原因になります。

■ 品質の悪いテープの例

- ほこりやカビなどで汚れたテープ
- ジュースや水などの液体がついたテープ
- 波打ったりクシャクシャになったりしているテープ
- セロハンテープでつなぐなど、加工されたテープ
- たるんでいるテープ

■ 品質の悪いテープを使用すると

ビデオヘッドがよごれ、再生をしたときに、画像が乱れたりテレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。このようなときは、ビデオヘッドのクリーニングをしてください。

■ カセットの扱いかた

- **新しいテープを使用するときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使用してください。**
  新しいものはテープどうしが貼り付いている場合がありますので、ほぐしてから使用することをお奨めします。
- ムラのある巻き取り状態はテープを傷めます。もう一度巻き直してください。
- 使用後は、テープを始端まで巻き戻しておいてください。
- 冬の屋外など寒いところから、急に暖かい部屋にテープを持ち込むと、テープに露(結露)が付くことがあります。そのまま使用するとテープを傷めますので、部屋の温度になじませて、露が取れてからお使いください。
- 磁気を持っているものに近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。
- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。
- カセットテープはほこりが付着しないようケースに入れ、テープたるみを起こさないよう立てて保管してください。
- テープを次のようなところに置かないでください。
  - ほこりの多いところ
  - 高温になるところ(推奨温度:15℃〜25℃)
  - 温度差が激しいところ
  - 湿度の高いところ(推奨湿度:40%〜60%)
  - 湯気や油煙の出るところ
  - 冷暖房機器に近いところ
  - 自動車のダッシュボードの中

ビデオヘッドのクリーニングについて

いつもきれいな画像を見るためのお手入れのしかたです。

■ 再生画面がざらついているときには、クリーニングテープをお使いください。

テレビ番組はきれいに映るのに、ビデオを再生すると次のような症状が出ることがあります。

- 画像がざらついている
- 画像が不鮮明
- 画像が出ない(単色の背景色が出る)

これはビデオヘッドのよごれによるものです。
録画・再生をすると、ビデオヘッドが少しずつよごれてきます。

■ クリーニングテープについて

市販の乾式クリーニングテープをご利用ください。
クリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

正常な画像	ビデオヘッドがよごれているときの画像	

初期 ──→ 末期

このような画像になったらクリーニングテープをお使いください。

■ ビデオヘッドは長時間使用すると摩耗します。

クリーニングしても鮮明な画像が戻らない場合は、ビデオヘッドが摩耗していることがあります。
このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

- 湿式のクリーニングテープを使用すると故障の原因となることがあります。
- 古くなったテープをお使いになるとヘッドがよごれやすくなり、画面がざらつきやすくなりますので、クリーニングテープをお使いください。
- トラッキングがずれているときでも、上記の症状が出ることがあります。この場合は、トラッキングを調整してください。(37ページ「画面をきれいにする」参照)

ディスクについて・お知らせ

ディスクの取り扱いかたなどについて説明します。

再生できるディスク

本機では、下記のディスクを再生することができます。

	マーク(ロゴ)	記録内容	ディスクの大きさ
DVD ビデオ ディスク	DVD VIDEO	映像(動画)＋音声	12cm
	DVD VIDEO		8cm
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO / VIDEO CD	映像(動画)＋音声	12cm
			8cm
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音声	12cm
			8cm(CDシングル)

以下のディスクも再生できます。
- DVD−R/DVD−RWディスク(ビデオフォーマットまたはVRフォーマット)
- CD−DA(音楽CD)フォーマット、ビデオCDまたはSVCDフォーマットのCD−R／CD−RWディスク

ディスクによっては再生できないものもあります。

- 上記以外のディスクは再生できません。
- 上記のディスクでも、DVD−RAMや規格外のディスク、特殊な構造をしたディスクなどは再生できません。
- 本機はNTSCテレビ方式に適合したプレーヤーです。他のテレビ方式(PAL、SECAM)表示のディスクは再生できません。
- ディスクレーベル面に「CDロゴ」マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。

■ ビデオCDについて

本機は、PBC付きビデオCD(バージョン2.0)に対応しています。(PBCとはPlayback(プレイバック) Control(コントロール)の略です。)
ディスクによって、2種類の再生を楽しめます。

ディスクの種類	楽しみかた
PBCなしビデオCD(バージョン1.1)	音楽CDと同じように操作して、音声と映像(動画)を再生できます。
PBC付きビデオCD(バージョン2.0)	PBCなしのビデオCDの楽しみかたに加えて、テレビ画面に表示されるメニューを使って、対話型のソフトや検索機能のあるソフトを再生できます(メニュー再生)。この取扱説明書で説明されている機能が働かない場合があります。

ディスクに関する用語について

一般に、DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。ビデオCD／音楽CDは、「トラック」で区切られています。

タイトル：DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。本の「章」に相当します。

トラック：ビデオCD／音楽CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

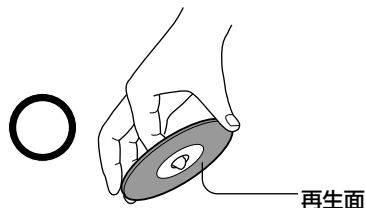
それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。
ディスクによっては、これらの番号が記録されていないものもあります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

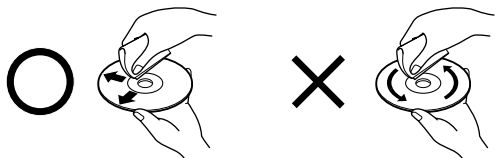
● ディスクにマークがあっても、データの作りかたやディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。
市販されているDVDビデオディスクであっても再生できないことがあります。
その場合は、「東芝家電修理ご相談センター」までお問い合わせください。
(連絡先は裏表紙に記載されています。)

ディスクについて・お知らせ

ディスクの取り扱いかた

● 再生面には手を触れないでください。

● ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

● ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

● よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
● シンナーやベンジン、アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

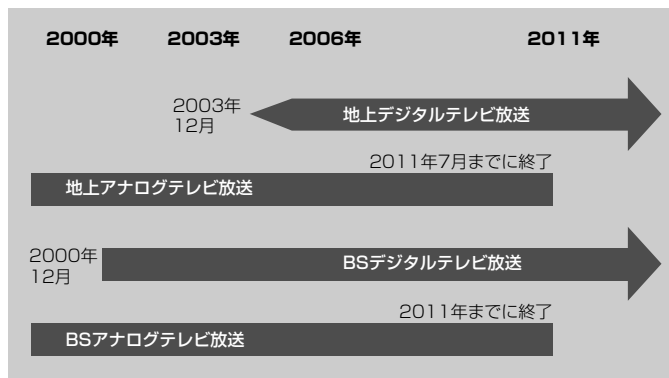
ディスクの保管のしかた

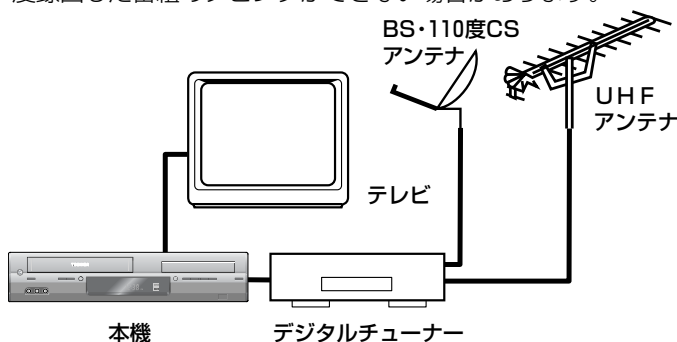
● 直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
● 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
● ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。

著作権について

● あなたが、ビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
● Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。
Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
● ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
● 本機で、コピー防止機能の付いたディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
● 本機は、マクロビジョン社ならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要であり、マクロビジョン社の許可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
● 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を本機で録画することはできません。また、予約録画した場合も同様です。そのような記録をした場合、録画動作をしなかったり録画した映像が乱れる場合があります。

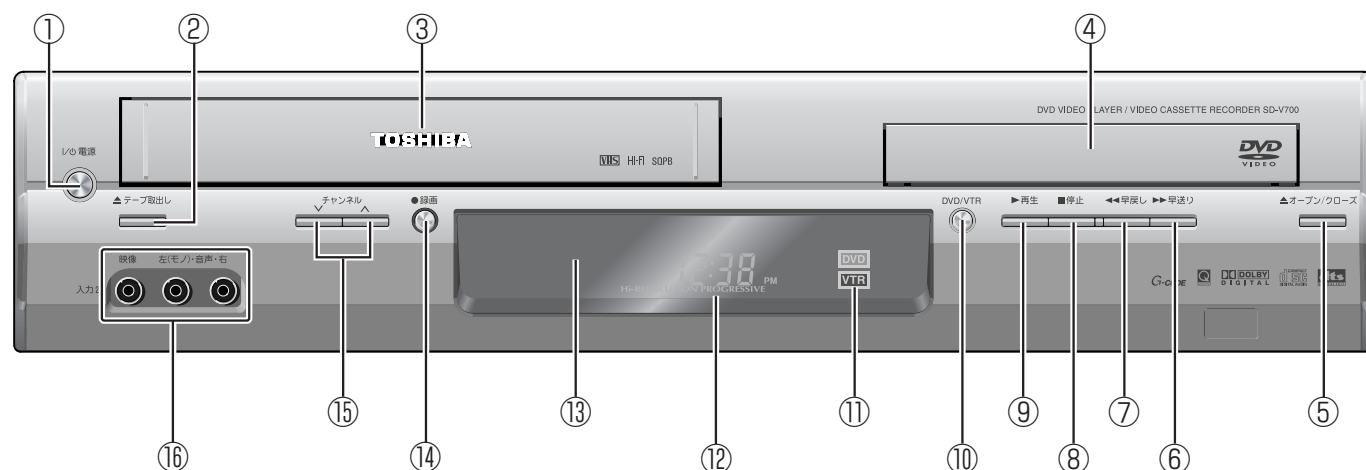
アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上アナログテレビ放送用の録画機器でデジタルテレビ放送を録画するには

2011年7月までに地上アナログテレビ放送は終了し地上デジタル放送に完全に移行することが国の法令によって定められています。
別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

本機では、地上デジタル放送を録画できません。また、デジタルチューナーなどを接続した場合でもデジタル録画をすることはできません。

各部のなまえと働き

ここでは、主な機能や操作内容について説明しています。
詳しくは、関係するページをお読みください。
この取扱説明書の操作説明は、リモコンを使って説明しています。本体にもリモコンと同じボタン名がついているときは、同じ操作ができます。（一部動作が違う場合やできない操作もあります）

本体前面

① 電源ボタン

電源を入／切します。

② テープ取出しボタン VTR (P35)

テープを取り出すときに押します。

③ テープ挿入口 (P35)

テープを入れます。

④ ディスクトレイ (P62)

ディスクを入れます。

⑤ オープン/クローズボタン DVD (P62)

ディスクを出し入れするときに押します。

⑥ 早送りボタン (P36, 38, 64)

再生中、映像を見ながら早送りができます。

⑦ 早戻しボタン (P36, 38, 64)

再生中、映像を見ながら早戻しができます。

⑧ 停止ボタン (P36, 42, 63)

再生や録画をとめるときに押します。

⑨ 再生ボタン (P36, 63)

テープ／ディスクの再生を始めます。

⑩ DVD/VTR ボタン (P26, 62)

DVD モードと VTR モードを切り換える時に押します。

⑪ モードインジケーター

選択されているモードを表示します。

⑫ 表示窓

⑬ リモコン受光部 (P25)

⑭ 録画ボタン VTR (P42)

テープにTV番組を録画するときや、ダビングの時に押します。

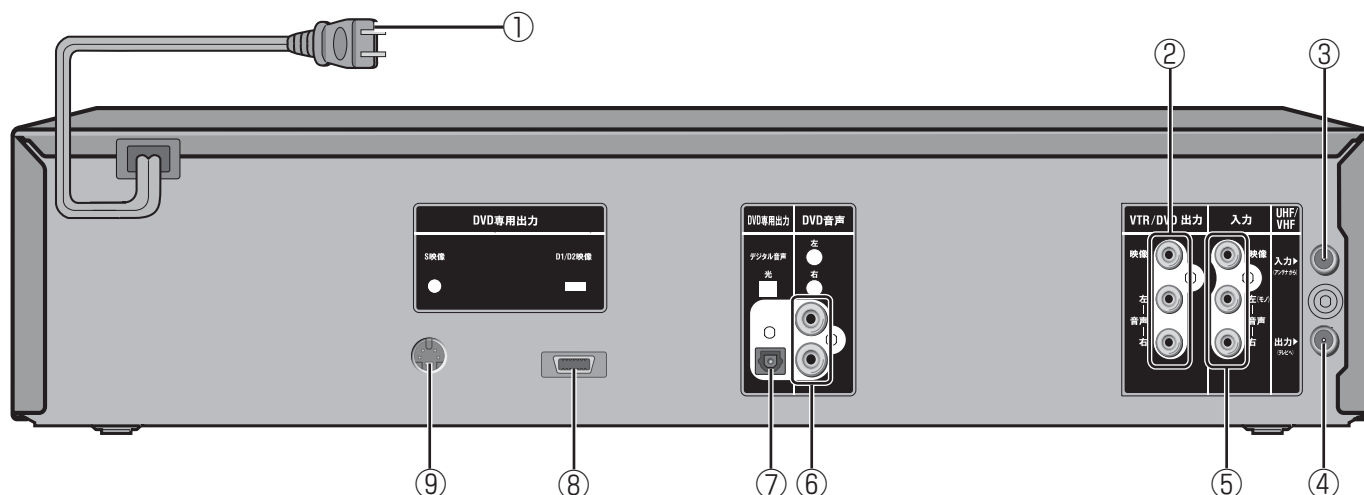
⑮ チャンネル ∧/∨ ボタン (P42)

受信チャンネルを切り換えます。

⑯ 外部入力２端子 (P54)

他のビデオやビデオカメラなどの外部機器からの映像・音声をダビングしたいときにお使いください。

各部のなまえと働き

本体背面

① 電源プラグ

コンセントにつなぎます。

② VTR/DVD 映像・音声出力端子 (P19, 56)

お手持ちのテレビ(または他の映像機器)の映像･音声入力端子とつなぎます。

③ UHF/VHF 入力端子 (P18)

テレビから外したアンテナ線をつなぎます。

④ UHF/VHF 出力端子 (P18)

テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。

⑤ 外部入力 1 端子 (P54)

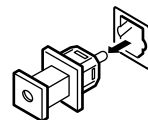
他のビデオやビデオカメラなどの外部機器からの映像・音声をダビングしたいときにお使いください。デジタルCS放送を受信するときは、入力自動録画をするために、別売のデジタルCSチューナーからの映像・音声コードをここへつないでください。

⑥ DVD 専用音声出力端子(左 / 右) (P20)

接続する機器の音声入力がL/R 端子のみのときにつなぎます。

⑦ DVD 専用デジタル音声光出力端子 (P22)

デジタル入力端子(光) がついている機器とつなぎます。

光デジタルケーブルを接続するときは、キャップをはずし、形状を合わせて奥までしっかり差し込んでください。端子を使わないときは、ほこりが付かないようキャップを取り付けてください。

⑧ DVD 専用 D1 / D2 映像出力端子 (P21)

D1またはD2端子のある機器とつなぎます。ケーブル 1 本でコンポーネント映像入力をすることができます。

⑨ DVD 専用 S 映像出力端子 (P20)

S ビデオ映像入力端子のある機器とつなぐことができます。接続する機器にコンポーネント入力端子が無いときに使います。

本体表示窓

表示窓の見かた

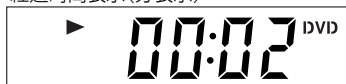
表示窓切換

再生を始めると経過時間を表示します。「表示窓切換」ボタンを押すと以下のように表示が切り換わります。

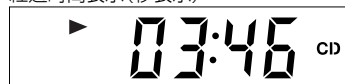
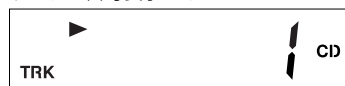
DVD： 現在時刻を表示
CD： トラック番号／現在時刻を表示
ビデオCD： トラック番号／現在時刻を表示（PBCが「オン」に設定されている場合は、トラック番号は表示されません。）
VTR： 現在時刻を表示
ディスクによっては切り換わらないことがあります。

● 再生するディスクの種類で切り換わる表示が異なります。

DVDビデオディスク

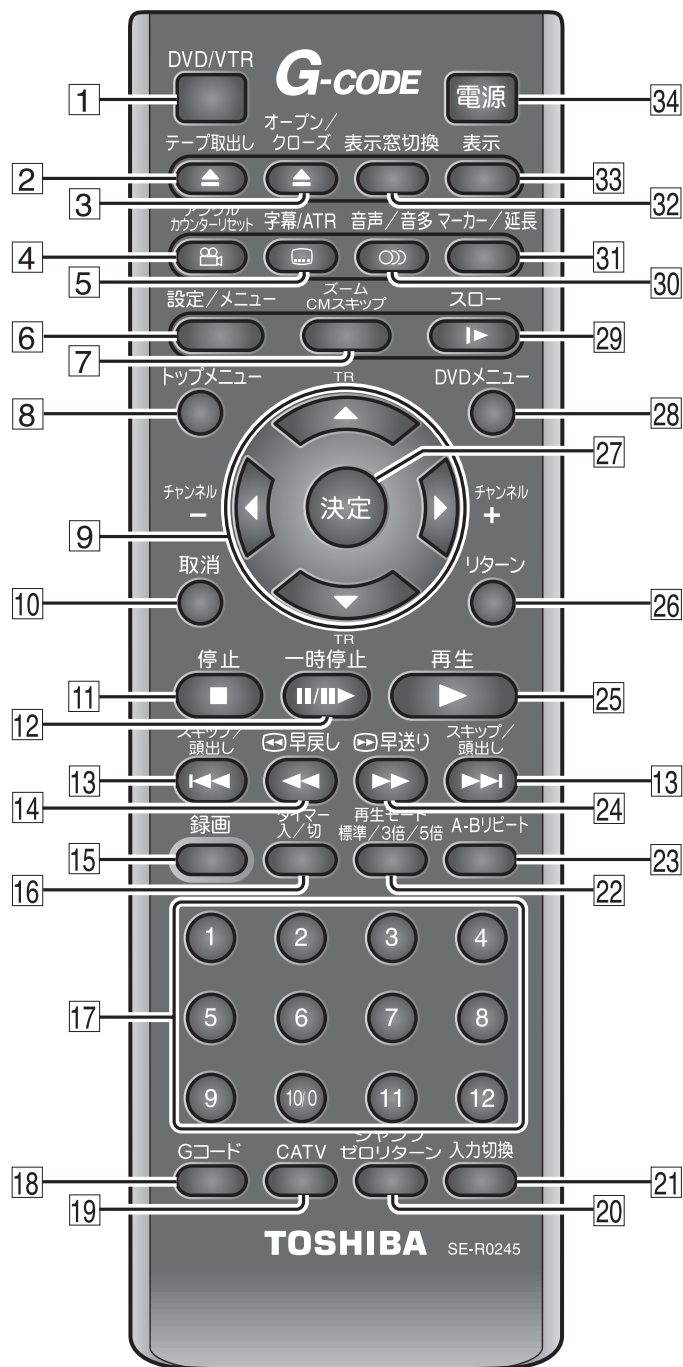
• 再生しているとき
（例）
経過時間表示（分表示）

経過時間を表示しないディスクもあります。

音楽CD／ビデオCD（VCD）

• 再生しているとき
（例）
経過時間表示（秒表示）

経過時間やトラック番号を表示しないディスクもあります。

PBCが「オン」に設定されている場合は、トラック番号表示はされません。

各部のなまえと働き

リモコン

1 DVD/VTR操作切換ボタン (P26, 62)
操作を切り換えるときに押します。

2 テープ取出しボタン (P35)
ビデオテープを取り出すときに押します。

3 オープン/クローズボタン (P62)
ディスクを出し入れするときに押します。

4 アングル/カウンターリセットボタン
- DVDのとき：アングル(P74)
  DVDに記録されたアングルの異なる映像に切り換えます。
- VTRのとき：カウンターリセット(P39)
  カウンターをゼロに戻すときに使います。

5 字幕/ATRボタン
- DVDのとき：字幕(P76)
  ディスクに記録されている字幕を表示します。複数の言語の字幕が記録されているときは、切り換えます。
- VTRのとき：ATR(P37)
  テープを再生中にマニュアルトラッキングからオートトラッキングに戻すときに使います。

6 設定/メニューボタン
- DVDのとき：設定(P87)
- VTRのとき：メニュー (P26)

7 ズーム/CMスキップボタン
- DVDのとき：ズーム(P73)
  画面を拡大するときに押します。
- VTRのとき：CMスキップ(P37)
  30秒間6回まで早送りするときに使います。

8 トップメニューボタン (P66)
DVD のトップメニュー画面を表示します。

9 ▲/▼/◀/▶ボタン (P26, 37, 66)
- メニュー画面から項目を選ぶときに使います。
- 「▲/▼」ボタンは、テープを再生中に手動トラッキング調整できます。
- 「◀/▶」ボタンは、チャンネルを選ぶときに押します。このボタンで外部入力も選択できます。

10 取消ボタン (P31, 69)
メニュー画面や設定画面などで、項目を取り消すときに押します。

11 停止ボタン (P36, 42, 63)
再生や録画などをとめるときに押します。

12 一時停止ボタン (P38, 43, 63)
静止画や録画の一時停止をするときに押します。

13 **スキップ/頭出しボタン**
- DVDのとき：スキップ (P67)
  スキップサーチとして働きます。
- VTRのとき：頭出し (P40)
  飛越しサーチとして働きます。

14 **早戻しボタン (P36, 38, 64)**
再生中は、映像を見ながら早戻しができます。
停止中は、テープを早戻しできます。

15 **録画ボタン (P42, 57)**
録画するときに押します。
電源が入っていない状態で2秒以上押すと、入力自動録画の設定ができます。

16 **タイマー入 / 切ボタン (P45, 47, 50)**
タイマー予約録画を待機状態にしたり、解除するときに使います。

17 **番号 / チャンネル（ダイレクト）ボタン (P28, 42, 45)**
- G コード番号を入力するときや、メニュー画面の操作で番号を入力するときに押します。
- 1 ～ 12 のチャンネルを選ぶときに押します。

18 **G コードボタン (P45)**
G コード予約をするときに押します。

19 **CATV ボタン (P32)**
CATV のチャンネルを選ぶときに押します。

20 **ジャンプ / ゼロリターンボタン**
- DVD のとき：ジャンプ（P67, 68）
  DVD ディスクの再生したい位置を頭出しするときに使います。
- VTR のとき：ゼロリターン（P39）
  テープをカウンターゼロの位置にするときに使います。

21 **入力切換ボタン (P55)**
ビデオの入力を切り換えます。

22 **再生モード/標準/3倍/5倍ボタン (P70)**
- DVD のとき：再生モード（P70, 71, 72）
  くり返し / ランダム / プログラム再生をするときに使います。
- VTR のとき :標準/3倍/5倍（P42）
  録画モードを設定するときに押します。

23 **A-B リピートボタン (P70)**
選んだ範囲をくり返し再生します。

24 **早送りボタン (P36, 38, 64)**
再生中は、映像を見ながら早送りができます。
停止中は、テープを早送りできます。

25 **再生ボタン (P36, 63)**
再生を始めます。

26 **リターンボタン (P87)**
DVD の設定画面を消すときに押します。

27 **決定ボタン (P26, 87)**
メニュー画面の操作で項目を決定するときに使います。

28 **DVD メニューボタン (P75)**
DVD のメニューを表示します。

29 **スローボタン (P38, 64)**
スロー再生をするときに押します。

30 **音声 / 音多ボタン (P41, 77)**
聞きたい音声を選ぶときに押します。

31 **マーカー / 延長ボタン**
- DVD のとき：マーカー (P69)
  DVDディスクのお好みの場面で押し、その場面から再生します。
- VTR のとき：延長 (P50)
  録画の予約時間をくり下げます。

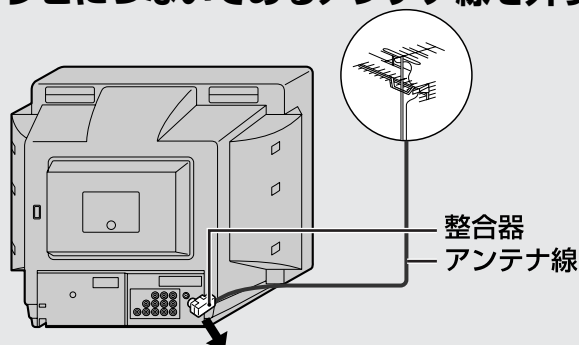
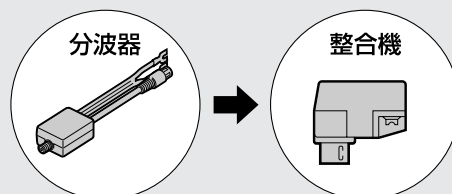
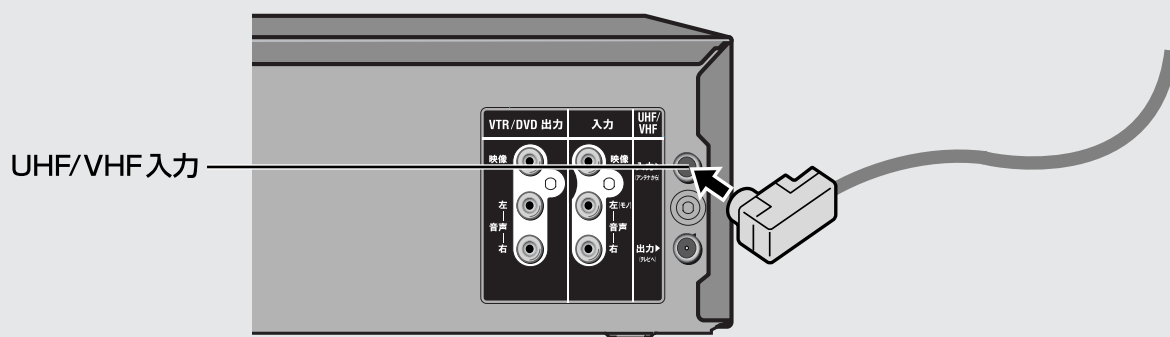
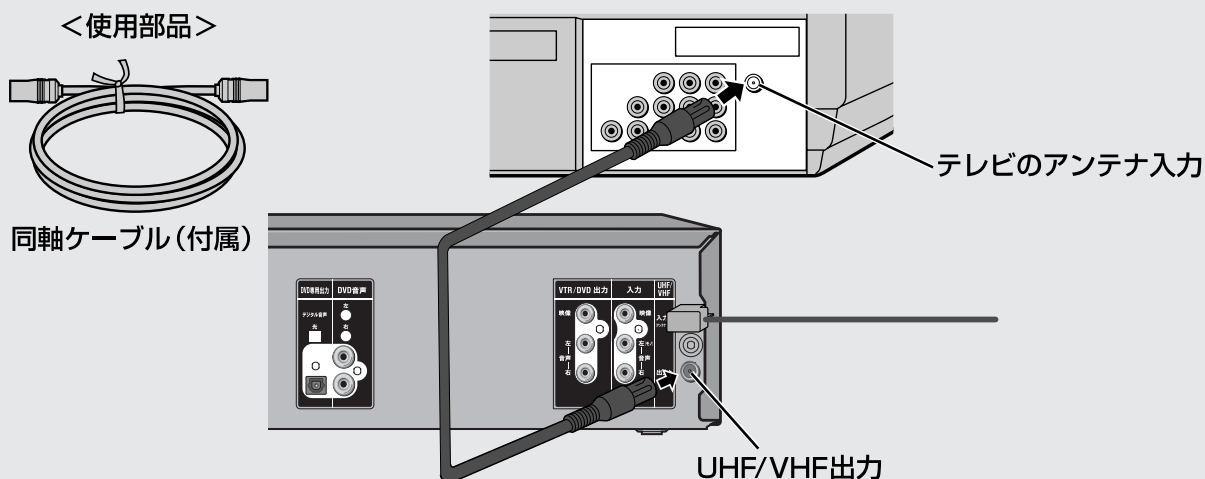
32 **表示窓切換ボタン (P15, 39)**
本体表示窓の表示を切り換えるときに使います。

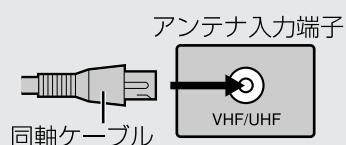
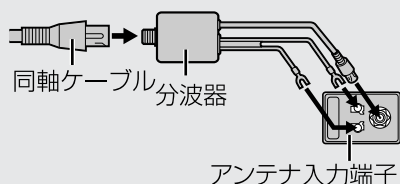
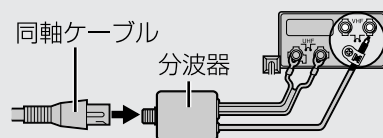
33 **表示ボタン (P34, 84)**
使用状態や操作内容を画面に表示するときに使用します。

34 **電源ボタン**
本機の電源を入 / 切します。

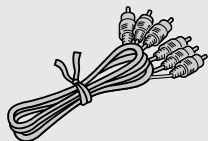
アンテナとテレビを本機につなぐ

まず、アンテナとテレビを本機につなぎます。

1 テレビにつないであるアンテナ線を外す

● 整合機ではなく分波器がついているときは、分波器を取り外し、別売の整合機(JP-73A)を取り付けてください。

2 外したアンテナ線を本機のUHF/VHF入力へつなぐ

3 テレビと本機を付属の同軸ケーブルでつなぐ

<使用部品>

● テレビによってアンテナ入力端子が違います。
同軸ケーブルを取り付けるときは、テレビのアンテナ入力端子の形を確認してから、下記のように接続してください。

同軸ケーブルを加工せずにテレビにつなぐことができます。

同軸ケーブルに市販の分波器を付けてテレビにつないでください。

同軸ケーブルに市販の分波器を付けてテレビにつないでください。

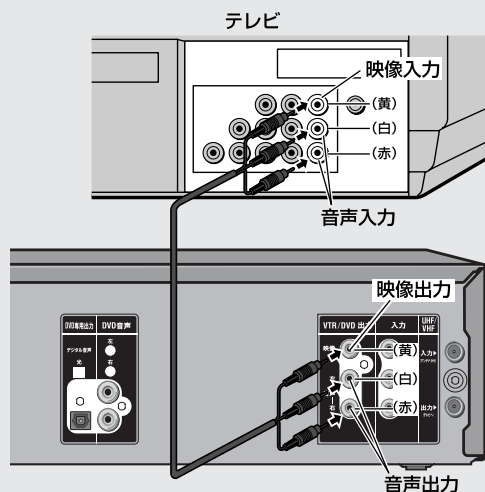
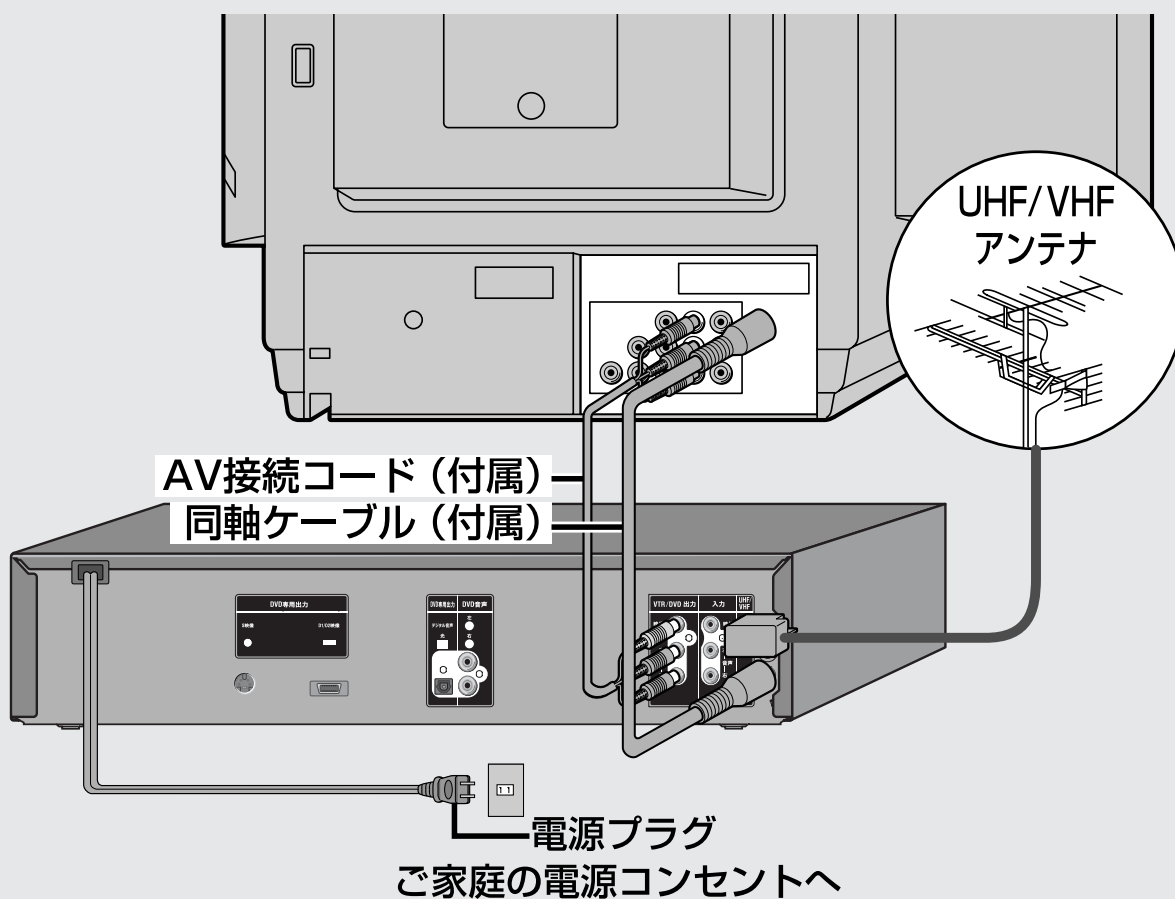
4 テレビと本機を付属の AV 接続コードでつなぐ

<使用部品>

AV接続コード(付属)

● テレビの音声入力端子がモノラルのときは別売の接続コード(TSC-VA07)を使用してください。

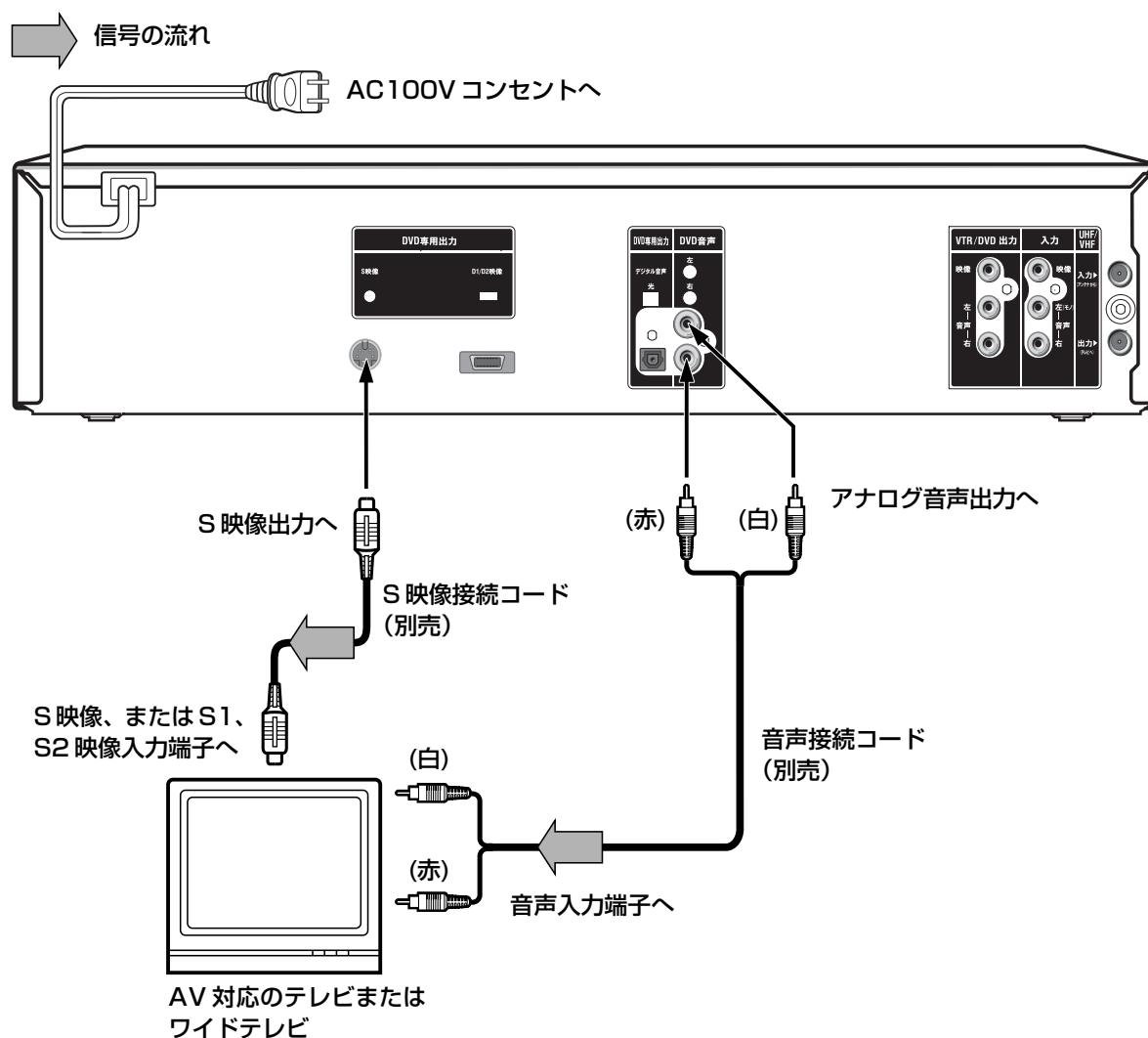
5 接続を確認する

UHF/VHF
アンテナ

AV接続コード(付属)
同軸ケーブル(付属)

電源プラグ
ご家庭の電源コンセントへ

その他の接続方法

（DVD の映像をより高画質でお楽しみいただくとき）

S 端子付きテレビとの接続

● S映像出力端子はDVD専用の映像出力端子です。VTRの信号は出力されません。

お願い

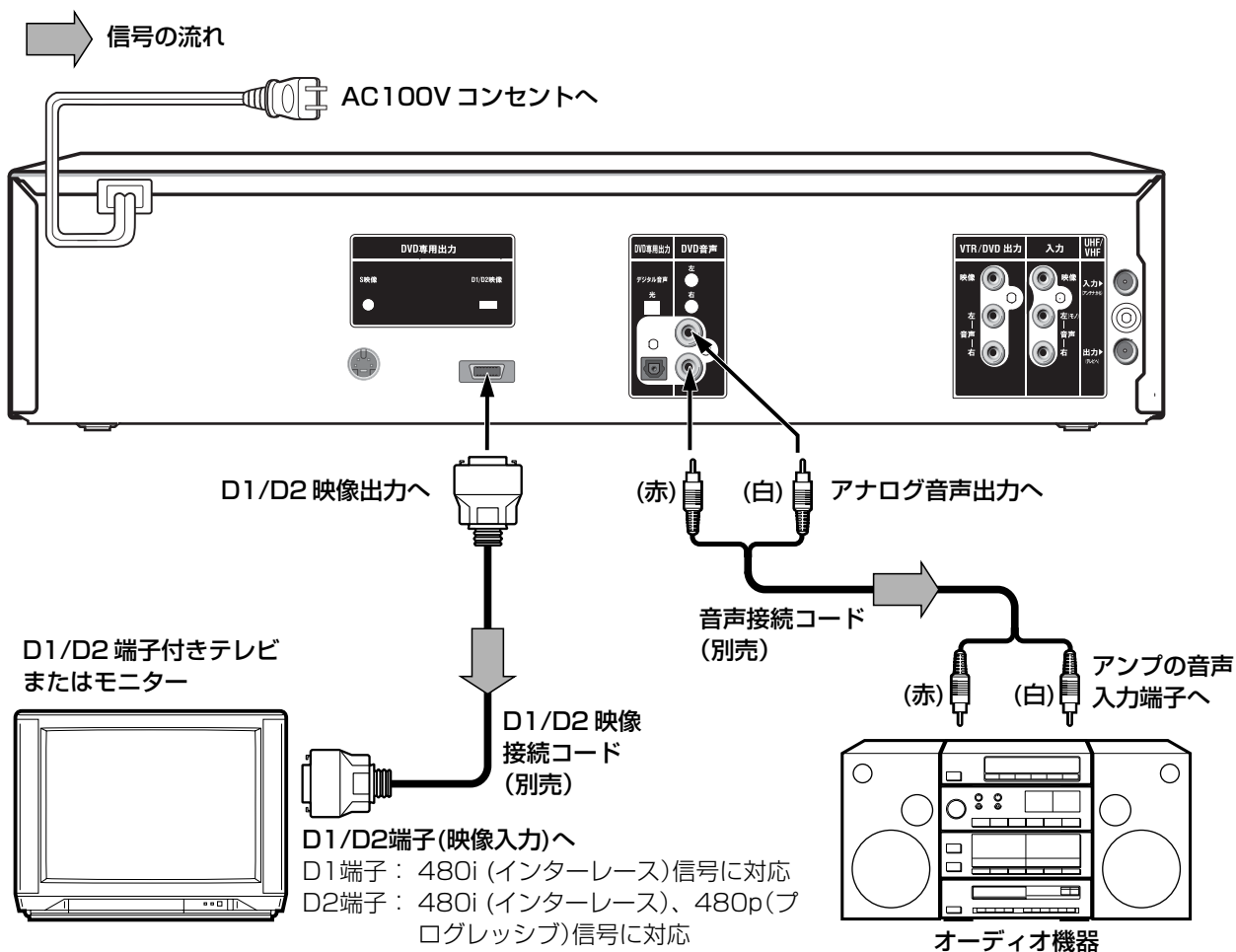
● 接続するテレビの取扱説明書もよくお読みください。
● 接続するときは、必ず本機およびテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
● テレビの音声入力端子がモノラルのときは、別売りの接続コードTSC-VA07を使用して接続してください。
● 本機とテレビは直接接続してください。たとえば、本機からの映像をビデオデッキ、ビデオ内蔵テレビ、セレクターなどを通してご覧になると、コピー防止の働きにより正常な画像にならないことがあります。
● VTR/DVD出力端子とDVD専用出力端子を同時にテレビに接続したときは、テレビの入力切換を切り換えてご覧ください。

⚠警告

電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。
交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

(DVDの映像をより高画質でお楽しみいただくとき)

オーディオ機器/D端子付きテレビとの接続

● D1/D2映像出力端子はDVD専用の映像出力端子です。VTRの信号は出力されません。

D端子について

テレビやモニターなどには、D端子が付いているものがあります。この端子に接続すると、より高画質で再生が楽しめます。
接続するテレビやモニターによって、再生する画像の色が薄くなったり色相が変わることがあります。このときには、テレビやモニター側で調整してください。
本機のD1/D2映像出力端子から出力される映像信号を、インターレースまたはプログレッシブのどちらかに設定することができます。接続したテレビの方式に合った映像信号が出力されるよう、「出力設定」(91ページ参照)で信号の種類を選んでください。

お願い

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- チューナーやラジオの近くに本機を置くと、AM放送に雑音が入ることがあります。このような場合は、チューナーやラジオとの距離を離してください。
- 本機からの音声出力は、広いダイナミックレンジがあります。突然の大音量によりスピーカーを破損することのないように、音量を確認しながら調節してください。
- 本機の電源コードをコンセントにつないだり、コンセントから抜くときは、必ずステレオアンプの電源スイッチを切っておいてください。電源を入れたままにしておくと、スピーカーを傷める恐れがあります。
- VTR/DVD出力端子とDVD専用出力端子を同時にテレビに接続したときは、テレビの入力切換を切り換えてご覧ください。

⚠警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと。感電の原因となることがあります。

オーディオシステムとつなぐ

お手持ちのオーディオシステムと接続して、DVD を迫力ある音響効果で楽しめます。

● 図中の記号の意味は以下のとおりです。

フロントスピーカー
サラウンドスピーカー
サブウーファー
センタースピーカー

お願い

● 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
● 他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
● 本機からの音声出力は、広いダイナミックレンジがあります。突然の大音量によりスピーカーを破損することのないように、音量を確認しながら調節してください。
● 本機の電源プラグをコンセントにつないだり、コンセントから抜くときは、必ずステレオアンプの電源スイッチを切っておいてください。電源を入れたままにしておくと、スピーカーを傷める恐れがあります。

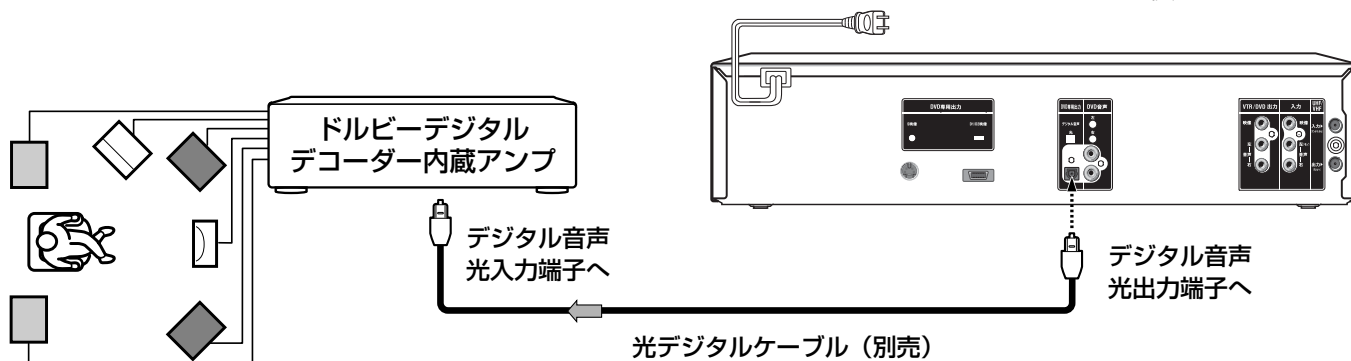
⚠警告

DTS対応のディスク(音楽CD)を再生すると、アナログ音声出力端子からは過度のノイズが出力されることがあります。オーディオ機器を本機のアナログ音声出力端子に接続している場合は、スピーカーなどを破損することのないよう十分ご注意ください。DTSデジタルサラウンド音声をお楽しみになるときは、必ず本機のデジタル音声光出力端子にDTSデジタルサラウンドデコーダーを接続してください。

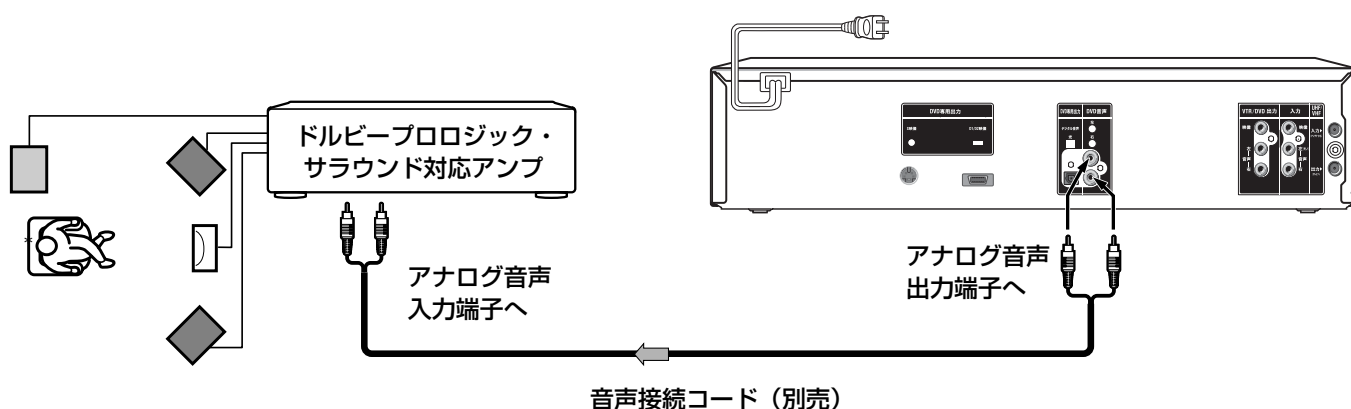
ドルビーデジタルデコーダー内蔵アンプとつなぐ

ドルビーデジタル

最新の劇場公開映画で使われている代表的なサラウンド音響技術であるドルビーデジタルの臨場感が、ご家庭でも再現できます。本機とドルビーデジタルデコーダーを内蔵した6チャンネルアンプ、またはドルビーデジタルプロセッサーを接続して、DVDビデオディスクの映画やコンサートライブなどを、大迫力の臨場感で楽しめます。

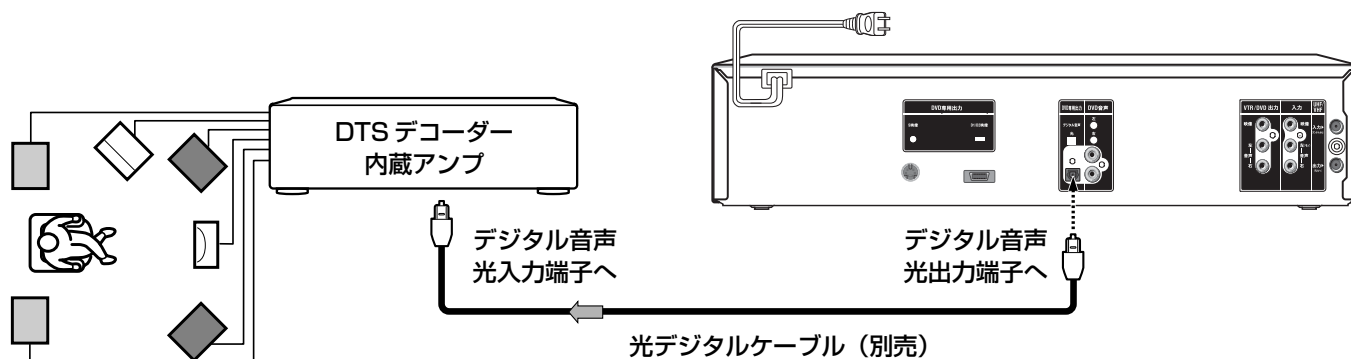
● ドルビーデジタル対応の DVD ビデオディスクをお使いください。

ドルビープロロジック・サラウンド対応アンプとつなぐ

ドルビープロロジック・サラウンド
ドルビープロロジック・サラウンド対応アンプと、フロント、センター、サラウンドスピーカーを接続することにより、迫力ある臨場感で音声を楽しめます。
ドルビーデジタルデコーダー内蔵アンプでドルビープロロジック・サラウンドを楽しむには
「ドルビーデジタルデコーダー内蔵アンプと接続する」と同じ接続をします。アンプの取扱説明書にしたがって、ドルビープロロジック・サラウンドが聞けるように設定してください。
ドルビーデジタルに対応していないアンプでドルビープロロジック・サラウンドを楽しむには
以下のように接続してください。

＊ サラウンドスピーカーは1本または2本接続します。2本接続しても、音声はモノラルになります。

DTS デコーダー内蔵アンプとつなぐ

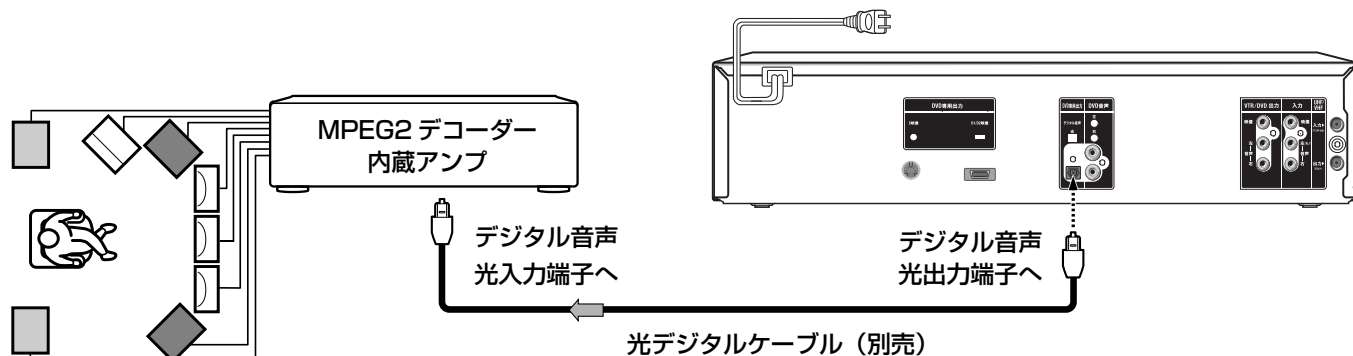
DTS
劇場公開映画などで使われている高品位のサラウンド音響技術であるDTSの臨場感が、DVDビデオディスクや音楽CDで再現できます。本機とDTSデコーダーまたはDTSプロセッサーを接続して、DVDビデオディスクや音楽CDの迫力ある5.1チャンネルDTSサラウンドを楽しめます。

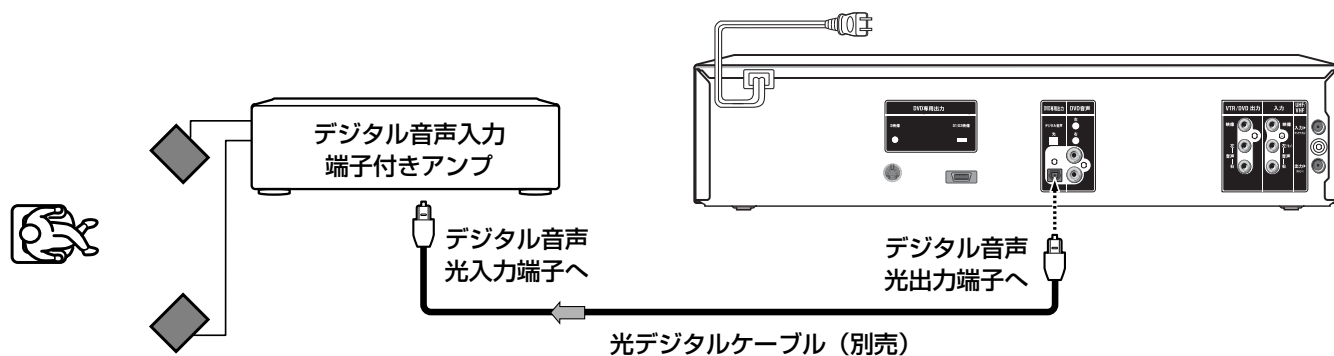
DTSおよびDTS Digital Out はDigital Theater Systems, Inc. の商標です。

● DTS対応のDVDビデオディスクまたは音楽CDをお使いください。

オーディオシステムとつなぐ

MPEG2 デコーダー内蔵アンプとつなぐ

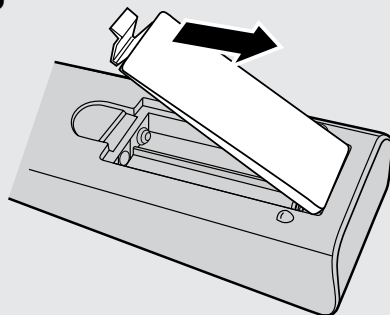
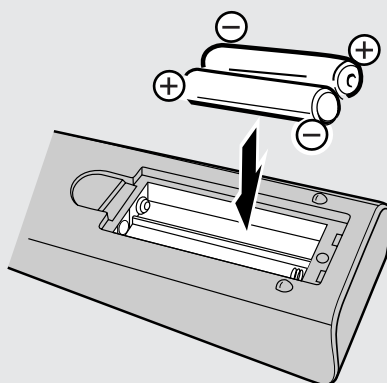
MPEG2
本機とMPEG2デコーダーを内蔵したアンプ、またはMPEG2プロセッサーを接続して、DVDビデオディスクの映画やコンサートライブなどを、大迫力の臨場感で楽しめます。

● MPEG2対応のDVDビデオディスクをお使いください。

デジタル音声入力端子付きアンプとつなぐ

2チャンネルデジタルステレオ
デジタル音声入力端子付きアンプとスピーカーシステム(フロント右、左)につないで、2チャンネルデジタルステレオの迫力ある音響効果を楽しめます。

リモコンに電池を入れる

リモコンに電池を入れましょう。

乾電池を入れる

1 **ふたを外す**

2 **＋、－を確かめて乾電池を入れる**

3 **溝に合わせてふたを閉める**

リモコンの使いかた

本機に向けてリモコンのボタンを押す

距離 .... リモコン受光部正面で約7m以内です。
角度 .... リモコン受光部より左右30度以内です。
（ただし、周囲の明るさでかわります）

お願い

- 長時間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 乾電池の寿命は約6ヶ月です。（ご使用状態によって寿命が変わります。）
- リモコンが動作しなかったり、到達距離が短くなったときは2個とも新しい乾電池と交換してください。

●●● お知らせ ●●●

- リモコン受光部に太陽光など強い光があたるとリモコンが動作しないことがあります。

お願い

- 受光部に強い光をあてないでください。
- 受光部が見える正面の位置から操作してください。
- 落としたり、衝撃をあたえないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。

メニュー画面の紹介

メニュー画面は、本機を使いこなすための設定を選ぶ画面です。どのような設定ができるかを紹介します。

メニュー画面を見る準備をする

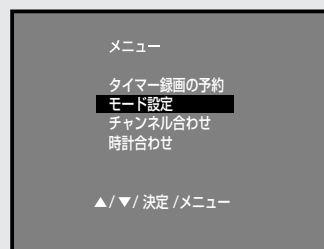
- 本機の電源を入れる
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする

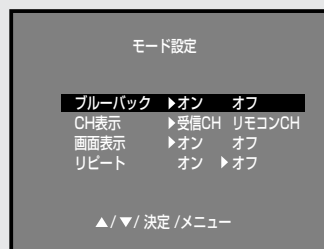
メニュー画面の見方

1 設定/メニュー **を押す**

- メニュー画面が表示されます。

2 項目を選ぶときは、

を押して、バーを設定したい項目に合わせる

3 決定 **を押す**

- 設定したい画面が表示されます。

4 テレビ画面に戻すときは、

設定/メニュー **を2度押す**

設定項目の詳細

設定項目	設定内容	説明ページ
タイマー録画の予約	内容を指定してタイマー録画の予約をします ※内蔵時計が設定されていない場合は選択することができません。	46
モード設定	[ブルーバック]、[CH表示]、[画面表示]、[リピート]の設定をします	51
チャンネル合わせ	[自動設定]、[手動設定]、[CATV設定]の設定をします	28〜32
時計合わせ	時刻を合わせます	27

時計を合わせる

リモコンを使って、本体の時計を合わせます。

● 現在時刻と自動時計合わせ(ジャストロック)の設定をします。
本機のカレンダー機能は2081年まで対応しています。

●　●　● お知らせ ●　●　●

時刻を合わせるとき

● AM(午前)、PM(午後)を間違えないようにしてください。

● 昼の12時は「PM　0：00」、夜の12時は「AM　0：00」になります。

●　●　● お知らせ ●　●　●

● 停電や電源プラグを抜いた状態が30分続いた場合は、内蔵時計がリセットされます。このような場合はもう一度時計を合わせ直してください。

● 時計合わせをしていないと、タイマー録画の予約ができません。

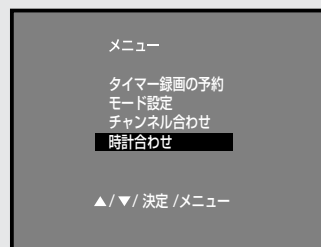
ジャストクロック(自動時計合わせ)機能について

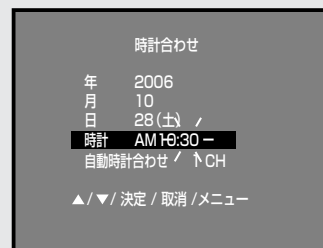
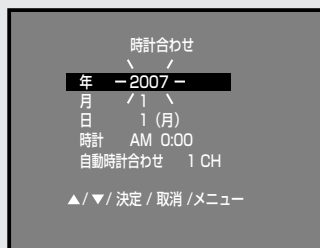
● **NHK教育テレビの時報を利用して、昼の12時に時報が放送されているかどうかを確認します。そのときに時報が放送されていると、それに合わせて時計の誤差を自動的に修正します。±3分以内の誤差が修正されます。**

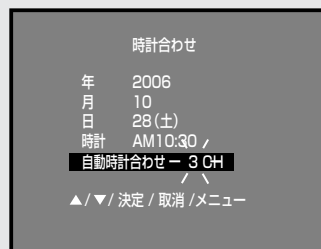
● 次のようなときは、自動時計合わせ(ジャストクロック)機能は働きません。
- NHK教育テレビのガイドチャンネルが設定されていないとき。
- 時報が放送される時刻に本機の電源が「入」になっているとき。
- 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき。
- 時報のバックに音楽が流れているとき。
- 「ポッポッポッポーン」でなく「ポーン」のみの時報のとき。

ビデオの時計を設定する

<例> 2006年10月28日午前（AM）10時30分に合わせる

1 設定／メニュー **を押したあと、▼を押して、バーを[時計合わせ]に合わせ、決定 を押す**

2 **▲ または ▼ と 決定 で、時刻を設定する**

● 「▲/▼」ボタン：「年」「月」「日」「時」「分」の項目を合わせます。
● 「分」の入力は、押し続けると10分単位で合わせられます。
● 「決定」ボタン：合わせた項目のデータを入力します。
● 間違ったときは「取消」ボタンをくり返し押して間違った項目を点滅させ、「▲/▼」ボタンを押して直します。

3 **自動時計合わせの入力**

時刻の設定が終わった後、自動時計合わせのチャンネルが点滅します。
「▲/▼」ボタンを押して、NHK教育テレビを受信しているチャンネルポジションを入力します。

4 **設定が終わったら、** 設定／メニュー **を2度押す**

● 電話(117番)などの時報と同時に押すと、正確に合わせることができます。

受信チャンネルを合わせる…（1）

ビデオで、テレビ番組を見たり録画やＧコード予約をするために、お住まいの地域で受信（録画）できるチャンネルを本機に記憶させます。

チャンネル合わせの準備をする

- 本機の電源を入れる
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする

地域番号を使って録画チャンネルを合わせる

お住まいの地域の地域番号を使って、録画チャンネルとガイドチャンネルを自動的にセットすることができます。

1 設定／メニュー を押したあと、▼ を押して、バーを[チャンネル合わせ]に合わせ、決定 を押す

- チャンネル合わせ設定画面が出ます。

2 バーを[自動設定]に合わせ、 を押す

- 地域番号（エリアコード）の設定画面が出ます。

3 番号ボタン（0-9）を押して、次ページの表を参考に、お住まいの地域番号（エリアコード）を合わせる

- 2ケタの番号を入力するときは、はじめに「0」を押します。

4 決定 を押す

- 録画チャンネルとガイドチャンネルが自動的に設定されます。

5 設定が終わったら、 を3度押す

●●● お知らせ ●●●

- 外部入力1または2の画面が選ばれているときはメニューの[チャンネル合わせ]が選べません。「チャンネル＋/－」ボタンを押してテレビのチャンネル画面に切り換えてください。
- タイマー録画中または待機中はメニューの[チャンネル合わせ]が選べません。「タイマー入/切」ボタンを押してタイマー録画を解除してください。
- DVDモード中はVTRメニューが選べません。「DVD/VTR」ボタンを押してVTRモードを選んでください。
- テープ再生中や録画中はメニューの[チャンネル合わせ]が選べません。「停止」ボタンを押して停止させてください。
- 地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルに変更があった場合は、「地域番号が一覧表に載っていない場合（30ページ）」で、該当放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域番号(エリアコード)一覧表

下記一覧表に地域が記載されていないときは、30ページの「地域番号一覧表に載っていない場合」の手順で設定してください。

地域番号を設定すると、「地域番号と放送局一覧表」(58～61ページ)にある放送局が各チャンネルポジションに自動設定されます。

工場出荷時の設定に戻すときは、28ページの手順 ❸ で「取消」ボタンを押し、地域番号(エリアコード)を「－－－」に合わせます。

県　名	都　市　名	地域番号
北海道	札　幌	01
	函　館	02
	旭　川	03
	帯　広	04
	釧　路	05
	苫小牧	06
	小　樽	07
	北　見	08
	室　蘭	09
	網　走	10
	稚　内	11
	名　寄	12
	根　室	13
青　森	青　森	14
	八　戸	15
	む　つ	16
岩　手	盛　岡	17
	釜　石	18
	二　戸	19
宮　城	仙　台	20
	石　巻	21
	気仙沼	22
秋　田	秋　田	23
	大　館	24
	大曲・横手	25
山　形	山　形	26
	鶴岡・酒田	27
	米　沢	28
	新　庄	29
福　島	福島・郡山	30
	いわき	31
	会津若松	32
茨　城	水　戸	33
	日　立	34
栃　木	宇都宮	35
	矢　板	36
群　馬	前　橋	37
	桐　生	38
埼　玉	さいたま	39
	熊谷・児玉	40
	秩　父	41
千　葉	千葉・船橋	42
	銚　子	43
東　京	23区	44
	八王子	45
	多　摩	46
神奈川	横浜・川崎	47
	横浜みなと	48
	平塚・茅ヶ崎	49
	小田原	50
	秦　野	51
新　潟	新　潟	52
	上　越	53
富　山	富　山	54
	高　岡	55

県　名	都　市　名	地域番号
石　川	金　沢	56
	七　尾	57
福　井	福　井	58
	敦　賀	59
山　梨	甲　府	60
長　野	長野(美ヶ原)	61
	長野(善光寺平)	62
	松　本	63
	飯　田	64
	岡谷・諏訪	65
岐　阜	岐　阜	66
	長　良	67
	高　山	68
	各務原	69
	中津川	70
静　岡	静　岡	71
	浜　松	72
	三島・沼津	73
	島　田	74
	富　士	75
	藤　枝	76
愛　知	名古屋	77
	豊　橋	78
	豊　田	79
三　重	津	80
	伊　勢	81
	名　張	82
滋　賀	大　津	83
	彦　根	84
京　都	京　都	85
	山　科	86
	福知山	87
	舞　鶴	88
大　阪	大　阪	89
兵　庫	神　戸	90
	姫　路	91
	明　石	92
	川　西	93
	灘	94
	長　田	95
	北淡・垂水	96
	三　木	97
奈　良	奈　良	98
	生　駒	99
	五　條	100
和歌山	和歌山	101
	海南・田辺	102
	新　宮	103
鳥　取	鳥　取	104
	米　子	105
	倉　吉	106
島　根	松　江	107
	浜　田	108
岡　山	岡　山	109
	津　山	110
	笠　岡	111

県　名	都　市　名	地域番号
広　島	広　島	112
	福　山	113
	呉	114
	尾　道	115
山　口	山　口	116
	下　関	117
	宇　部	118
	岩　国	119
	防　府	120
徳　島	徳　島	121
香　川	高　松	122
	丸　亀	123
愛　媛	松　山	124
	今　治	125
	新居浜	126
	宇和島	127
高　知	高　知	128
	中　村	129
福　岡	福　岡	130
	北九州	131
	久留米	132
	大牟田	133
	行　橋	134
佐　賀	佐　賀	135
	伊万里	136
長　崎	長　崎	137
	佐世保	138
	諫　早	139
熊　本	熊　本	140
	水　俣	141
大　分	大　分	142
	中　津	143
	佐　伯	144
宮　崎	宮　崎	145
	延　岡	146
鹿児島	鹿児島	147
	鹿　屋	148
	阿久根	149
沖　縄	那　覇	150

受信チャンネルを合わせる…(2)

地域番号が一覧表に載っていない場合

地域番号一覧表に載っていない地域の方や、CATV放送を受信したりチャンネルを入れ換えたい場合、手動で録画チャンネルを設定します。

1 設定／メニュー **を押したあと、** **を押して、バーを[チャンネル合わせ]に合わせ、** 決定 **を押す**

2 **を押して、バーを[手動設定]に合わせ、** 決定 **を押す**

3 **または** **を押して、「P」(ポジション番号)を選ぶ**

● 「P」(ポジション番号)とは、ビデオで選局するときの番号です。

4 決定 **を押して、点滅を「録画」チャンネルに合わせる**

● 録画チャンネルとは、放送局からの電波を受信・録画するために設定するチャンネルです。

5

または **を押して、録画チャンネルを合わせる**

● 合わせたいチャンネルが受信されるまで押します。
● 「▲」ボタンを押すと、1～12→13～62→C13～C63→1と変わります。
● 「▼」ボタンを押すと、1→C63～C13→62～13→12～1と変わります。

❻ 決定 を押して、点滅を「ガイド」チャンネルに合わせる

● ガイドチャンネルとは、Gコード予約をするために設定するチャンネルです。

❼ ▲ または ▼ を押して、ガイドチャンネルを合わせる

エリアコード ---
P 録画 ガイド P 録画 ガイド
1 1 80 7 42 42
2 16 16 8 8 8
3 3 90 9 46 46
4 4 4 10 10 10
5 16 16 11 38 38
6 6 6 12 12 12
▲/▼/ 決定 / 取消 /メニュー

● 33ページの「ガイドチャンネル一覧表」を見ながら、手順 ❺ で合わせた録画チャンネルに合ったガイドチャンネルに合わせます。
● 「▲」ボタンを押すと、1〜99→1と変わります。
● 「▼」ボタンを押すと、1→99〜1と変わります。

❽ 決定 を押す

● ポジション番号が点滅し、録画チャンネルとガイドチャンネルが設定されます。

❾ 他の録画チャンネルを合わせるときは、手順 ❸ 〜 ❽ の操作をくり返す

❿ 設定が終わったら、設定/メニュー を3度押す

使わないチャンネルを飛ばす

❶ 手順 ❸ で ▲ または ▼ を押して、飛ばしたいポジション番号を選ぶ

❷ 取消 を押す

● 録画チャンネルの表示が“−−”に変わります。

❸ 設定が終わったら、設定/メニュー を3度押す 他のチャンネルも飛ばすときは、手順 ❶ 、❷ をくり返す

● ● ● お知らせ ● ● ●

飛ばしたチャンネルをもとに戻すには

● チャンネルをもとに戻したいときは、30ページの手順 ❺ で録画チャンネルを合わせます。

受信チャンネルを合わせる…(3)

CATV 受信チャンネルを合わせる

CATV(ケーブルテレビ)にご加入の方はかならず設定してください。

1 設定／メニュー を押したあと、▼ を押して、バーを[チャンネル合わせ]に合わせ、決定 を押す

2 ▼ を押して、バーを[CATV設定]に合わせ、決定 を押す

3 ▲ または ▼ を押して、CATVチャンネルを合わせる

CATV設定　C13
---- ---- ---- ----
---- ---- ---- ----
---- ---- ---- ----
---- ---- ---- ----
---- ---- ---- ----
---- ---- ---- ----
---- ---- ---- ----
▲/▼/ 取消 /メニュー

- 自動的にサーチを始め、放送のあるチャンネルでバーはとまります。
  チャンネル表示は点滅に変わります。
  他に設定したいチャンネルがあるときは、「▲/▼」ボタンをくり返し押してすべてのチャンネルを設定します。
- 「▲」ボタンを押すと、受信チャンネルがC13→C63〜C14→C13と変わります。
- 「▼」ボタンを押すと、受信チャンネルがC13→C14〜C63→C13と変わります。

4 設定が終わったら、設定／メニュー を3度押す

CATV 放送を見るには

CATV を押してから

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 を押してチャンネルを選ぶ

- 「チャンネル＋/−」ボタンでも選べます。
  押すごとに下記のようにチャンネルが切り換わります。

→CH1 ↔ CH2 ← --- → CH11 ↔ CH12 ↔ C13←
└→外部2 ↔ 外部1 ↔ C63 ↔ C62 ← --- → C14←┘

●　●　● お知らせ ●　●　●

CATV(有線テレビ放送)について

地域で独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。
本機は、CATVチャンネル中、C13〜C63チャンネルが受信できます。

- CATVの受信は、サービス(放送)の行われている地域でのみ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。くわしくはCATV会社にご相談ください。

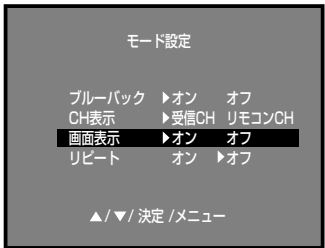
ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネルを設定するときに、この一覧表をご利用ください。
ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号で、G コード予約の場合決められたガイドチャンネルと、その放送局の受信チャンネルを合わせます。

地 域	放 送 局	ガイドCH
全 国	NHK総合	80
	NHK教育	90
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青 森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩 手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日テレビ（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
宮 城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
秋 田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
山 形	山形放送（YBC）	10
	さくらんぼテレビ(SAY)	30
	テレビユー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福 島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビユー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35
関 東	日本テレビ（NTV）	4
	東京放送（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MXTV）	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉（TVS）	38
	テレビ神奈川（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
	とちぎテレビ(TTV)	23
新 潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合テレビ（NST）	35

地 域	放 送 局	ガイドCH
富 山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップテレビ（TUT）	32
	富山テレビ（BBT）	34
石 川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福 井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39
山 梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37
長 野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
静 岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日（SATV）	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中 京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	メ～テレ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
関 西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都放送（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
鳥 取 島 根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
岡 山 香 川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち（TSC）	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
広 島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35

地 域	放 送 局	ガイドCH
山 口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日放送（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38
徳 島	四国放送（JRT）	1
愛 媛	南海放送（RNB）	10
	愛媛朝日テレビ（EAT）	25
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
高 知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	高知さんさんテレビ(KSS)	40
福 岡	九州朝日放送（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	TVQ九州放送（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
佐 賀	サガテレビ（STS）	36
長 崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊 本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
大 分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日放送（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
宮 崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売テレビ（KYT）	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖 縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日放送（QAB）	28

● 新たに追加になった放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご相談ください。

画面表示の見方

テープの使用状態やビデオの操作内容がテレビ画面で確認できます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

画面表示を出すときは

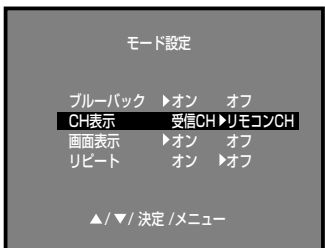
● モード設定画面の[画面表示]の設定を「オン」にします。(詳しい設定のしかたについては、51ページの「ビデオの機能をお好みに設定する」をご覧ください。)

● 画面表示が出ないようにするには、「オフ」にします。

画面表示について

● 通常の画面表示以外に、頭出しや終了時刻設定録画、タイマー予約などの操作内容が表示されます。それぞれの説明ページをご覧ください。

ビデオを操作したときの画面表示

「表示」ボタンを押すと、下記のような画面がテレビ画面に表示されます。再度押すと消えます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

チャンネル表示を変更するには

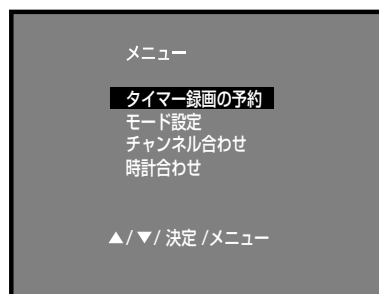
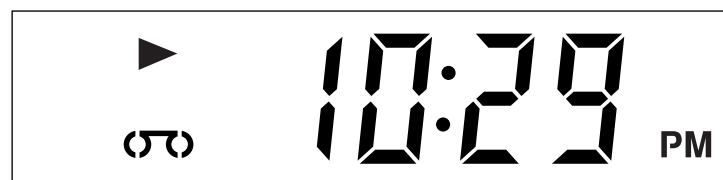
お買い上げの際は、受信する放送局のチャンネル番号が表示されるように設定されています。これをリモコンの数字ボタンの番号(チャンネルポジション番号)に変えることができます。

● モード設定画面の[CH表示]の設定を「リモコンCH」にします。(詳しい設定のしかたについては、51ページの「ビデオの機能をお好みに設定する」をご覧ください。)

● チャンネル表示を受信チャンネルに戻すには、「受信CH」にします。

<この取扱説明書で使用している表示部について>

操作説明には下記の表示部を使用しています。

テレビ画面

本体表示窓

テープの出し入れ

テープの入れ方、取り出し方を説明します。

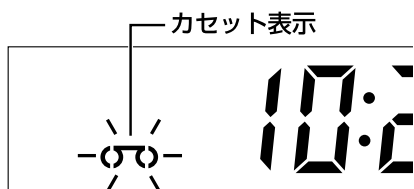
⚠ 注意

手を挟まれないよう注意

- **テープ挿入口に手や異物を入れない**
  ケガや故障の原因になります。
  特にお子様にはご注意ください。

●　●　● お知らせ ●　●　●

カセット表示について

- テープを取り出すときは、カセット表示が点滅します。

テープを入れる

テープを入れる

- テープの見える面を上にしてください。
- 自動的に電源が入り、本体表示窓にカセット表示が点灯します。

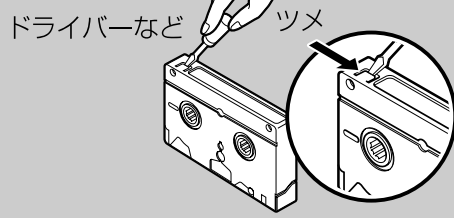
テープを取り出す

リモコンの テープ取出し（⏏） または本体の ⏏テープ取出し を押す

- テープを取り出します。
- 電源の入/切に関係なくテープを取り出すことができます。
  （停電や電源プラグを抜いた状態では動作しません。）

■ 録画内容の保護と解除

大切な録画済みテープを間違って消さないために、テープには「誤消去防止用ツメ」が付いています。

- **「ツメ」を折っておくと、録画ができません。**

- **再び録画できるようにするには、「ツメ」を折った穴の上にセロハンテープを二重に貼ります。**

テープを見る

テープを見るときの操作について説明します。

見る準備をする

- 本機の電源を入れる
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする

テープを再生する

❶ テープを入れる

- 「ツメ」の折れているテープを入れると、自動的にテープを再生します。このときは、手順 ❷ の操作をしません。

❷ 再生［▶］を押す

- テープを再生します。
- テープを終わりまで再生または終わりまで早送りすると、自動的にテープの始めまで早戻し、停止、取出しが自動的に行なわれます。

テープをとめる

停止［■］を押す

テープを早戻しする、早送りする

早戻しするときは、テープをとめてから 早戻し［◀◀］を押す

早送りするときは、テープをとめてから 早送り［▶▶］を押す

- 本機は、高速でテープを早戻し、早送りするため、「停止」ボタンを押しても、テープ保護のため、テープがとまるまでに時間がかかります。
- 早戻し、早送り中は、動作音が大きくなります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

S-VHS簡易再生(SQPB※)について

- 本機ではS-VHS方式で録画することはできませんが、S-VHS方式で録画したテープを再生することができます。ただしS-VHS本来の高解像度・高画質は得られません。
- 他の機器で録画したものなど、テープの状態によってはトラッキング調整をしても正常に再生できない場合があります。

※ SQPBとはS-VHS Quasi Play-backの略です。

５倍モードで録画したテープについて

- 5倍モードで録画されたテープの再生時には、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかる場合があります。また、テープによっては自動調整ができない場合もあります。このときは、手動でトラッキング調整をしてください。(37ページ「画面をきれいにする」参照)

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 自動調整中は、画像やHi-Fi音声にノイズが出ることがあります。
- 本機をテレビの近くに置くと、再生中、画像や音声にノイズが出ることがあります。その場合はテレビから離して使用してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 「CM」スキップの途中で「再生」ボタンを押すと、普通の再生に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- リピート状況を確認するには、「表示」ボタンを押し、画面表示をすると確認できます(34ページ参照)。
- リピート再生を解除するには、手順❷で「オフ」を選びます。
- 電源が切れると、リピート設定は自動的に「オフ」となり、リピート再生は解除されます。

画面をきれいにする(手動トラッキング調整)

録画状態の悪いテープの時、自動トラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、以下の手順で調整してください。
本機は、テープを再生すると自動的にトラッキング調整を行います。

録画状態の悪いテープを再生したときなど、ノイズが少なくならないときは、下記の操作を行ってください。

再生中に、
TR ▲ または **TR を押す**

- ノイズが最も少なくなる位置に合わせます。

自動トラッキング調整に戻すときは
字幕/ATR を押す

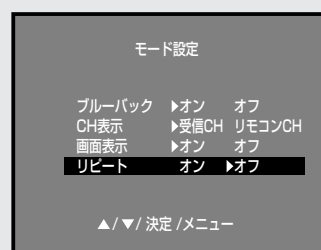
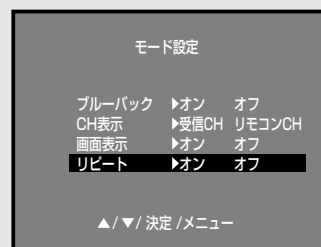
CMをとばして見る(CMスキップ)

再生中、CM(コマーシャル)部分になったところで
ズーム CMスキップ を押す

- 約30秒間早送り再生し、ふつうの再生に戻ります。
- ボタンを押すたびに30秒間ずつ、最長3分間(合計6回)まで早送り再生できます。

くり返して再生する

設定を「オン」にすると、1本のテープを始めから終わりまでくり返し再生します。

❶ モード設定画面で ▼ を押して、バーを[リピート]に合わせる

❷ 決定 を押して、▶ マークを「オン」に合わせる

❸ 設定が終わったら、設定／メニュー を2度押す

速さを変えてテープを見る

再生の速さを変えてテープを見ることができます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 早戻し再生、早送り再生中は数本の横じまがでます。また、音声は聞こえません。
- 早戻し再生、早送り再生から再生に戻したときに、一瞬画像が乱れることがありますが故障ではありません。
- S-VHS方式で録画されたテープを静止画再生、コマ送り再生、スロー再生すると画面が乱れることがあります。
- 5倍モードで録画されたテープのときは、速さを変えてテープを見ると、画面に多くのノイズ、色縞や上部の曲がりが出ますが故障ではありません。
- テープの早戻し再生や早送り再生、静止画再生、スロー再生を約5分続けると、自動的に通常の再生の速さに戻ります。

テープを見ながら早戻しや早送りをする

テープを見ているときに、（早戻し）または（早送り）を押す

- ボタンを1度押すと、標準モードで録画したテープは通常再生の3倍の速さ、3倍モードで録画したテープは9倍の速さ、5倍モードで録画したテープは15倍の速さで再生されます。
- ボタンを2度押すと、標準モードで録画したテープは5倍の速さ、3倍モードで録画したテープは15倍の速さ、5倍モードで録画したテープは25倍の速さになります。

通常の再生に戻すときは、

（再生）を押す

再生を一時的にとめる（静止画再生）

テープを見ているときに、（一時停止）を押す

通常の再生に戻すときは、

（一時停止）を押す

- 「再生」ボタンを押しても通常の再生に戻ります。

コマ送りで見る（コマ送り再生）

静止画再生中に、（スロー）を押す

- 「スロー」ボタンを1回押すたびに、1コマずつ画像が進みます。

通常の再生に戻すときは、

（一時停止）を押す

- 「再生」ボタンを押しても通常の再生に戻ります。

スローモーションで見る（スロー再生）

テープを見ているときに、（スロー）を押す

- 1/10倍のスロー再生になります。

通常の再生に戻すときは、

（スロー）を押す

- 「再生」ボタンを押しても通常の再生に戻ります。

カウンター/現在時刻表示(表示窓)について

テープが走行した時間や現在時刻を確認することができます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- カウンター表示は目安としてお使いください。
- 何も録画されていない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- テープを取り出したり、電源を切ると、カウンター表示は時計表示に変わります。
- テープを入れると、カウンターは「00：00」から始まります。
- カウンターが「00：00」のときにテープを早戻すと、−(マイナス)表示が出ます。
- テレビ画面でもカウンターを見ることができます。「表示」ボタンを押してください。(34ページ参照)

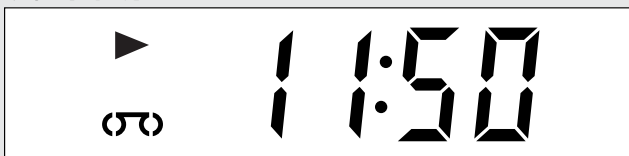
カウンター/現在時刻表示を切り換える

録画中や再生中に、テープの走行量や現在時刻を見ることができます。

表示窓切換 **を押す**

- 「表示窓切換」ボタンを押すごとに、下記のように表示が切り換わります。

カウンター表示

現在時刻表示

カウンターを00：00(ゼロ)にするときは

アングル カウンターリセット **を押す**

- カウンターが「00：00」になります。

見たい場面まで早戻し、早送りする(ゼロリターン)

1 **あとから見たい場面で、** アングル カウンターリセット **を押す**

- カウンターが「00：00」になります。

00:00

2 **再生や録画が終わったらテープをとめて、** ジャンプ ゼロリターン **を押す**

- テープが早戻し(または早送り)され、カウンターが「00：00」の位置で自動的にとまります。
- テレビ画面に「0⤵◀◀早戻し」または「0⤵ 早送り ▶▶」が表示されます。

00:00

見たい番組を探す

頭出し信号（VISS 信号）を使って、録画した番組を探し、頭出しすることができます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 録画中に一時停止し、再び録画を始めたときは、頭出し信号は記録されません。ただし、チャンネルを変えたときは記録されます。
● テープの最初の部分では、頭出しサーチが正常に働かないことがあります。
● 品質が劣化したテープでは、頭出し信号を検出できないことがあります。

頭出し信号の記録

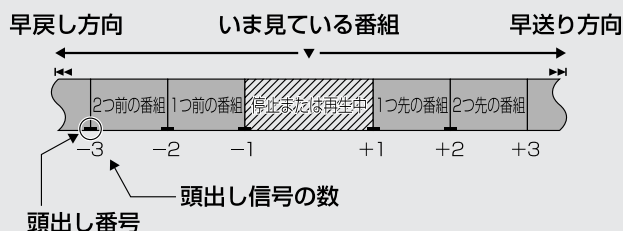
頭出し信号は、録画を始めると始まり部分に自動的に記録されます。

録画 を押す

● 頭出し信号が記録されます。
● タイマー録画をしたときも、始まり部分に頭出し信号が記録されます。
● 頭出し信号を続けて記録するときは、標準モードで１分、３倍モードで３分、５倍モードで５分以上間隔をあけて記録してください。

番組を指定して探す（飛越しサーチ）

停止または再生中に スキップ／頭出し ⏮ または スキップ／頭出し ⏭ を押して、指定した番組を頭出しする

● 見たい番組のある方向によって、「 ⏮ 」ボタンまたは「 ⏭ 」ボタンを押します。
● テレビ画面に「 ⏮ 」または「 ⏭ 」とボタンを押した回数が表示されます。

[例]
1つ前の番組を頭出しするとき
●「 ⏮ 」ボタンを2回押して ⏮−2を表示させます。
1つ先の番組を頭出しするとき
●「 ⏭ 」ボタンを1回押して ⏭ ＋1を表示させます。

● 最大9番組先までの頭出しができます。
● 指定した数だけ頭出し信号を見つけると、自動的に再生が始まります。
● 飛越しサーチを途中でとめるには、「停止」または「再生」ボタンを押します。

音声を切り換える

本機で二重放送やステレオ放送を録画したテープを再生すると、二重放送は自動的に主＋副音声が再生され、ステレオ放送はステレオで再生されます。音声を切り換えて副音声を聞くことができます。

聞きたい音声に切り換える(二重放送・ステレオ放送)

音声／音多 を押す

●「音声／音多」ボタンを押すたびに音声出力表示が変わり、音声が切り換わります。

音声出力表示	二重放送	二重放送時の音声の例	ステレオ放送
ステレオ	主音声と副音声	おはよう／good morning	ステレオ
左	主音声	おはよう	左の（主）音声
右	副音声	good morning	右の（副）音声
モノラル	主音声	おはよう	モノラル（右と左）

音声出力表示 —— ステレオ

表示は約４秒たつと消えます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 番組の途中から再生すると正しく音声が切り換わらないことがあります。このようなときは、「音声／音多」ボタンで聞きたい音声を選んでください。

音声出力について

● UHF/VHF出力端子からテレビへ出力する音声はモノラルです。

● ステレオ放送を聞くには、ステレオ装置やAVテレビとの接続が必要です。

録音される音声は

● Hi-Fiで録音したときは、音声多重放送をそのまま録音します。

テレビ番組を録画する

テレビ番組の録画のしかたについて説明します。

録画の準備をする

- 本機の電源を入れる
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする

見ている番組を録画する

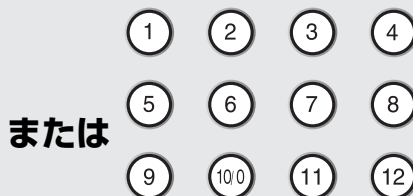
1 テープを入れる

- テープの「ツメ」が折れていないことを確認します。

2 再生モード 標準／3倍／5倍 を押して、録画モードを選ぶ

00:00:00 標準

- 画質を重視するときは「標準」を選びます。録画時間を長くしたいときは、「3倍」または「5倍」を選びます。
- **「5倍」モードで録画したテープは、本機以外では再生できません。**
- 長期間保存されるときは、「標準」で録画することをおすすめします。

3

チャンネル−／チャンネル＋ または 1〜12 を押して、録画するチャンネルを選ぶ

- 本体の「チャンネル∧/∨」ボタンでも選ぶことができます。

4 録画 を押す

6
● 録画

- 録画が始まります。
- 録画中でも録画モードを変更することができます。
- 録画中はチャンネルの変更ができません。
- 「ツメ」が折れたテープが挿入されているときは、「録画」ボタンを押すとテープが自動的に排出されます。

録画をやめる

を押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

録画中に現在時刻を確かめるには

- 「表示窓切換」ボタンを押して、時計表示にします。

音声多重放送の録画について

- 本機はHi-Fi録音で音声多重放送を録音します。従来の音声トラックには、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重放送は主音声だけ録音されます。
- 音声多重放送を見ているとき、リモコンの「音声/音多」ボタンを押すと、聞こえる音声が切り換わります。録音される音声には影響はありません。

録画中にテープが終わると

- 録画が終わり、テープは自動的にはじめまで早戻しし、排出されます。

録画を一時的にとめる（不要な場面をカットする）

一時停止 **を押す**

- もう一度「一時停止」ボタンを押すと、録画が始まります。
- 一時停止が5分以上続くと、自動的に録画がとまります。

録画中に録画チャンネルを変える

1 一時停止 **を押す**

- 録画が一時的にとまります。

2

または 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 11 12 **を押して、録画チャンネルを変える**

- もう一度「一時停止」ボタンを押すと、録画が始まります。

録画の終了時刻を設定する

録画 **をくり返し押して、終了時間を合わせる**

10
●かんたん録画
2：00

- 押すたびに30分から最大6時間後まで設定することができます。
- 10回押すと通常録画に戻ります。

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
表示	−	0：30	1：00	1：30	2：00	3：00	4：00	5：00	6：00
録画時間	通常録画	30分	1時間	1.5時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間

途中で解除したいときは、

停止 **を押す**

残りの録画時間を確認するには

- 「表示」ボタンを押すとテレビ画面に表示されます（34ページ参照）。

テレビ番組を録画する

録画しながら別の番組を見る

録画しているときでも、別の番組を見ることができます。

1 録画を始める

● 42ページの手順 ❶ ～ ❹ の操作をします。

2 テレビの入力切換を「テレビ」にする

3 テレビのチャンネルボタンで、見たい番組を選ぶ

5倍モードで録画するとき

テープに表示されている時間の「5倍」の録画ができます。

例えば、120分(2時間)テープに約10時間の録画ができます。

- 本機で「5倍」モードで録画したテープは、本機以外では再生できません。
- 長期間保存されるときは、「標準」で録画することをおすすめします。

お知らせ

録画中の番組を見るときは

- テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

お知らせ

- 録画中でも録画モードを変更することができます。
- 録画中はチャンネルの変更ができません。
- 録画する場合、「ツメ」が折れたテープが挿入されているときは、「録画」ボタンを押すとテープが自動的に排出されます。
- 録画済テープを利用する場合は、録画する位置を確認してから録画をしてください。
- 新しいテープを使用するときは、いったんテープの終端まで早送りし、早戻してから使用してください。

タイマー録画 - Gコード®で予約する

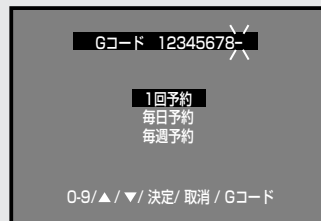
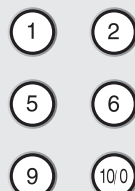
タイマー録画は 1 カ月先まで最大 16 番組の予約ができます。
G コード予約は新聞・雑誌などの番組表にのっている G コード番号を入力するだけで簡単にタイマー録画予約ができる機能です。

G コード予約の準備をする

- テレビと本機の電源を入れる
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする
- 内蔵時計を正しく設定する(27ページ参照)
- ガイドチャンネルを正しく設定する(28ページ参照)
- 「ツメ」の折れていないテープを入れる

Gコード番号を使って予約する

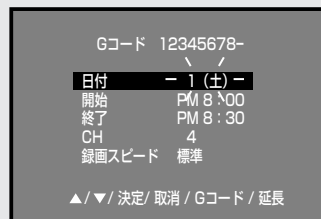
1 Gコード を押す

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 を押して、Gコード番号を入力する

- Gコード番号は新聞・雑誌などのテレビ番組欄でお調べください。
- Gコード番号を間違えたときは、「取消」ボタンを押して入力し直します。

3 ▲ / ▼ で録画のくり返し設定を選ぶ

1回予約　1回だけ番組を録画する
毎日予約　毎日同じ時刻の番組を予約する
毎週予約　毎週同じ時刻の番組を予約する

4 決定 を押す

- テレビ画面に予約内容が表示されます。
- 予約内容を修正したいときは、48ページをご覧ください。
- 「延長」ボタンを押すと、15分単位で最大4時間まで終了時間の延長をすることができます。

5 録画モードを変更したいときは、再生モード 標準／3倍／5倍 を押す

- 「標準/3倍/5倍」ボタンを押すたびに、「標準」、「3倍」、「5倍」が表示されます。

6 設定／メニュー を3度押して、メニュー画面を消す

7 続けてGコード予約するときは、手順❶～❻の操作をする

8 タイマー入／切 を押す

- タイマー録画待機状態になり、DVDモードに自動的に切り換わります。本体表示窓に ⏲ マークが点灯し、タイマー録画待機状態であることを示します。
- 電源を切りたいときは、「電源」ボタンを押して、電源を切ります。

お知らせ

- Gコードインフォにも対応しています。Gコードインフォとは、近い将来に始められる放送(「0」から始まるGコード番号が使われます)0から始まる番号を入力したときは、9ケタまで数字が入力されます。
- 下記のようなエラー表示が画面に数秒間点滅したら、再操作が必要です。
  - **Gコード再設定**：実際にない番組の番号を入力したときや誤った数字を入力したときに表示します。Gコード番号をもう一度確認し再入力してください。
  - **該当ガイドCHなし**：ガイドチャンネルの設定が正しくされていないときに表示します。正しく設定しなおしてください(28ページ参照)。
  - **16プログラム予約済み**：録画予約がすでに16番組録画予約済みですので、新しい予約を入れる場合は不要な予約を取り消してください(48ページ参照)。

タイマー録画 - 内容を指定して予約する

録画したい番組の日付、時間、チャンネルなどをご自分で設定して予約する方法です。

タイマー録画予約の準備をする

- テレビと本機の電源を入れる
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする
- 内蔵時計を正しく設定する(27ページ参照)
- 「ツメ」の折れていないテープを入れる

予約内容を設定する

1 設定／メニュー **を押したあと、[タイマー録画の予約]が選ばれているか確認し、** 決定 **を押す**

2 ▲ **または** ▼ **を押し、空いている番号を選び、** 決定 **を押す**

3 ▲ / ▼ **で内容を変更し、** 決定 **で設定項目を移動する**

- **「日付」**:「▲」ボタンを押すごとに、「今日の日付…(省略)…1ヶ月先の日付→毎週月…(省略)…毎週日→月-金→月-土→日-土→今日の日付」の順で変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
  - ・ 毎週予約…毎週同じ番組を録画する時にご希望の曜日に合わせます。
  - ・ 月-金…土曜、日曜以外の毎日、同じ番組を録画するとき。
  - ・ 月-土…日曜以外の毎日、同じ番組を録画するとき。
  - ・ 日-土…毎日同じ番組を録画するとき。
  - ※ 毎週予約、月-金、月-土、日-土に設定した場合は、予約の取り消しをしない限り、タイマー録画待機状態(47ページの手順❻参照)にしておけば常に予約時刻に録画されます。
- **「開始(時刻)」**:「▲」ボタンを押すごとに、「時：1時間単位、分：1分単位」で変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「終了(時刻)」**:「▲」ボタンを押すごとに、「時：1時間単位、分：1分単位」で変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「CH」**:「▲」ボタンを押すごとに、1〜12→ 外部1〜外部2の順に変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「録画スピード」**:「▲」ボタンを押すごとに、「標準」→「3倍」→「5倍」の順に変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。

録画モードの設定後「決定」ボタンを押すと、予約リストが表示されます。

→

● ● ● お知らせ ● ● ●

時刻を合わせるとき

- AM(午前)、PM(午後)を間違えないようにしてください。
- 昼の12時は「PM　0：00」、夜の12時は「AM　0：00」になります。
- 入力する数字を間違えたときは、「取消」ボタンを押して、間違えたところを点滅させてから入力し直します。
- 停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は予約した内容はすべて失われます。もう一度時計を合わせ、最初から予約し直してください。

4 続けて予約するときは、手順❷、❸の操作をする

5 設定／メニュー を２度押す

6 タイマー入／切 を押す

- タイマー録画待機状態になり、DVDモードに自動的に切り換わります。本体表示窓に マークが点灯し、タイマー録画待機状態であることを示します。
- 電源を切りたいときは、「電源」ボタンを押し、電源を切ります。
- 予約内容を修正したいときは、48ページを参照ください。

タイマー予約後に本機を使う

リモコンの タイマー入／切 を押す

- タイマー待機が解除され、表示窓の「 」が消えます。DVDの操作だけでなく、ビデオの操作もできるようになります。

タイマー録画待機に戻すときは、
タイマー入／切 を押して、表示窓に「 」を表示させる

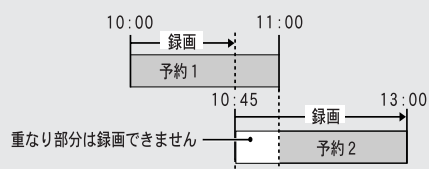
タイマー録画を途中でやめる

タイマー入／切 を押す

タイマー録画予約のご注意

■ タイマー録画予約が重なってしまったら

下記の例のように、予約内容が重なったままタイマー録画すると、初めの録画が優先しますので、前の予約が終了したあと、次の録画が始まります。

＜例＞

■ 録画開始時間が同じ予約がある場合は、録画リストの中で番号の小さい予約が優先されます。

■ タイマー録画開始時刻になると、本機は自動的に電源が入り、タイマー録画を開始します。このとき、ディスクトレイ内にオートプレイ機能付きのディスクがあった場合は、自動的に再生を開始します。

■ タイマー録画中にテープが終わると録画も終わり、表示窓の「 」が点滅します。「タイマー入/切」ボタンを押してタイマー録画状態を解除するか、「テープ取出し」ボタンを押してテープを取り出してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- タイマー録画中は、一時停止などの各操作はできません。
- テープが終わると録画がとまり、テープは早戻しされません。
- タイマー録画（予約待機）中や通常録画中でも、DVDなどのディスクを楽しむことができます。

予約内容の確認・修正・取り消し

予約内容の確認・修正・取消をすることができます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 予約内容の確認はタイマー録画待機中はできません。
- 予約内容の修正は、タイマー録画中とタイマー録画待機中はできません。

予約内容の確認・修正

1 設定／メニュー **を押したあと、[タイマー録画の予約]が選ばれているか確認し、 決定 を押す**

- 予約リストが表示され内容を確認できます。9番組以上予約があるときは「▲/▼」ボタンを押して次の画面へ移動してください。

→

日付 開始 終了 CH (2/2)
9 4 日 PM 9：00 PM 11：00 6 標準
10 11 日 PM 9：00 PM 11：00 4 標準
11 12 月 PM 9：00 PM 11：00 8 標準
12 13 火 PM 8：00 PM 11：45 11 5倍
13--- --：-- --：-- -- --
14--- --：-- --：-- -- --
15--- --：-- --：-- -- --
16--- --：-- --：-- -- --
▲/▼/ 決定 /取消 / 延長 /メニュー

2 **予約内容を修正したいときは、 ▼ を押して、バーを修正したい予約に合わせ、 決定 を押す**

3 決定 **をくり返し押して、修正したい項目に合わせる**

4 ▲ **/** ▼ **で内容を変更し、** 決定 **で設定項目を移動する**

- **「日付」**:「▲」ボタンを押すごとに、「今日の日付…(省略)…1ヶ月先の日付→毎週月…(省略)…毎週日→月-金→月-土→日-土→今日の日付」の順で変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「開始(時刻)」**：「▲」ボタンを押すごとに、「時：1時間単位、分：1分単位」で変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「終了(時刻)」**：「▲」ボタンを押すごとに、「時：1時間単位、分：1分単位」で変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「CH」**：「▲」ボタンを押すごとに、1～12→ 外部1～外部2の順に変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。
- **「録画スピード」**：「▲」ボタンを押すごとに、「標準」→「3倍」→「5倍」の順に変わります。「▼」ボタンを押すと逆方向に変わります。

5 設定／メニュー **を3度押す**

予約内容の取り消し

1 設定／メニュー を押したあと、[タイマー録画の予約]が選ばれているか確認し、 決定 を押す

2 ▼ を押して、バーを取り消したい予約に移動する

	日付	開始	終了	CH	(1/2)
1	3 土	PM 9：00	PM 11：00	6	標準
2	10 土	PM 9：00	PM 11：00	4	5倍
3	15 木	PM 9：00	PM 11：00	8	標準
4	17 土	PM 8：00	PM 11：45	11	標準
5	月ー金	AM 9：00	PM 9：30	10	3倍
6	月ー土	AM 8：15	PM 8：30	12	3倍
7	毎日	AM 7：00	PM 8：00	1	3倍
8	毎週火	PM 9：00	PM 11：00	4	5倍

▲/▼/ 決定 /取消 / 延長 /メニュー

3 取消 を押す

● 予約内容が消えます。

	日付	開始	終了	CH	(1/2)
1	3 土	PM 9：00	PM 11：00	6	標準
2	10 土	PM 9：00	PM 11：00	4	5倍
3	15 木	PM 9：00	PM 11：00	8	標準
4	17 土	PM 8：00	PM 11：45	11	標準
5	月ー金	AM 9：00	PM 9：30	10	3倍
6	---	--：--	--：--	--	--
7	毎日	AM 7：00	PM 8：00	1	3倍
8	毎週火	PM 9：00	PM 11：00	4	5倍

▲/▼/ 決定 /取消 /メニュー

4 設定／メニュー を2度押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 予約内容の取り消しは、タイマー録画中とタイマー録画待機中はできません。

ナイター延長に備える

予約した番組が野球放送などの延長で放送時間が変更になるようなとき、予約した番組の開始時刻と終了時刻をずらすことができます。

●　●　●お知らせ●　●　●

● 毎週、毎日予約では終了時刻は延長できません。

ナイター延長をタイマー録画待機中に設定する

1 電源 を押して、電源を入れる

2 タイマー入/切 を押して、録画予約待機を解除する

3 DVD/VTR を押して、VTRモードにする

4 設定/メニュー を押したあと、[タイマー録画の予約]が選ばれているか確認し、決定 を押す

5 ▼ を押して、バーを延長したい番組に合わせ、マーカー/延長 で開始・終了時間を遅らせる

● 15分単位で最大2時間まで遅らせることができます。

6 タイマー入/切 を押す

● タイマー録画待機状態になり、DVDモードに自動的に切り換わります。
● 電源を切りたいときは、「電源」ボタンを押し、電源を切ります。

ナイター延長をタイマー録画中に設定する

1 DVD/VTR を押して、VTRモードにする

2 設定/メニュー を押したあと、[タイマー録画の予約]が選ばれているか確認し、決定 を押す

● タイマー録画中の番組にバーが合わされています。

3 マーカー/延長 を押して、終了時間を遅らせる

● 「延長」ボタンを押すごとに、15分単位で最大2時間まで設定できます。

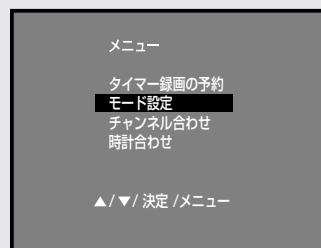
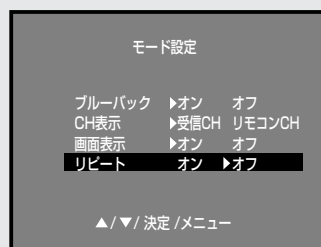
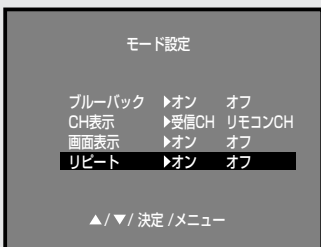
ビデオの機能をお好みに設定する

本機の便利な機能の設定をお好みに合わせて変えることができます。

設定の準備をする

- 本機の電源を入れる
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 「DVD/VTR」ボタンを押し、VTRモードにする

好みの設定に変える

1 設定／メニュー を押したあと、▼ を押して、バーを[モード設定]に合わせ、決定 を押す

2 ▼ を押して、バーを設定したい項目に合わせる

3 決定 を押して、▶ マークを変更したい設定に合わせる

4 設定が終わったら、設定／メニュー を2度押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

ブルーバックについて

ブルーバックが「オン」のとき、次の場合に画面はブルーになります。

- アンテナが接続されていないとき
- 電波が弱いとき
- 受信できる放送がないチャンネルを選局したとき

ブルーバックを「オフ」にしたとき、画面表示の文字がみだれることがあります。

画面表示について

本機を再生して他機にダビングするときは、画面表示を「オフ」にしてください。「オン」でダビングすると、画面に表示される文字情報も再生画像と一緒に録画されます。

ビデオの機能をお好みに設定する

設定項目の詳細

項目	設定（●は出荷時の設定）	設定内容	説明ページ
ブルーバック	● オン	放送のないチャンネルを青い画面にする。	51「お知らせ」
	オフ	電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「オフ」にする。	
CH 表示	● 受信 CH	受信する放送局の番号を表示する。	34
	リモコン CH	1 から 12 のチャンネル番号を表示する。	
画面表示	● オン	操作モードなどの文字を常に表示する。	34
	オフ	テレビ画面に文字を表示しない。	
リピート	オン	テープをくり返し再生する。	37
	● オフ	—	

ディスクのダビング

本機だけでディスクからビデオテープに映像と音声をダビングすることができます。

ダビングの準備をする

- 本機の電源を入れる
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 再生するディスクを入れる
- 「ツメ」の折れていないテープを入れる

ダビングする

1 DVD/VTR **押して、VTRモードを選ぶ**

- 本体のVTRモードインジケーターが点灯します。

2 再生モード 標準／3倍／5倍 **を押して、録画モードを選ぶ**

- 「標準/3倍/5倍」ボタンを押すたびに、「標準」、「3倍」、「5倍」が表示されます。

3 DVD/VTR **押して、DVDモードを選ぶ**

- 本体のDVDモードインジケーターが点灯します。

4 再生 ▶ **を押して、ディスクを再生する**

- ディスクの再生が始まります。

5 録画 **を押して、録画を始める**

- 自動的にVTRモードになり、録画が始まります。ディスクの再生映像または音声がテープにダビングされます。

6 **ディスクからの録画が終わったら、** 停止 ■ **を押す**

- 録画がとまり、ダビングが終了します。
- ディスクの再生をとめたいときは、「DVD/VTR」ボタンを押してDVDモードを選び、「停止」ボタンを押してください。

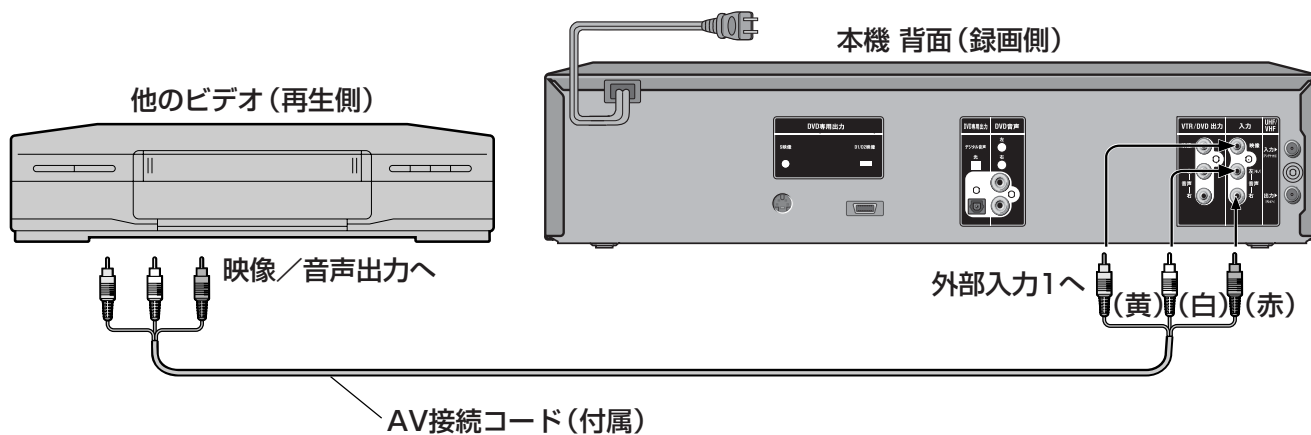
● ● ● お知らせ ● ● ●

- コピー防止機能の付いたディスクは録画できません。
  もし、コピー防止機能の付いたディスクを再生中に、「録画」ボタンを押した場合、下のように約4秒間画面表示され、テープにダビングはされずにディスクが再生を続けます。

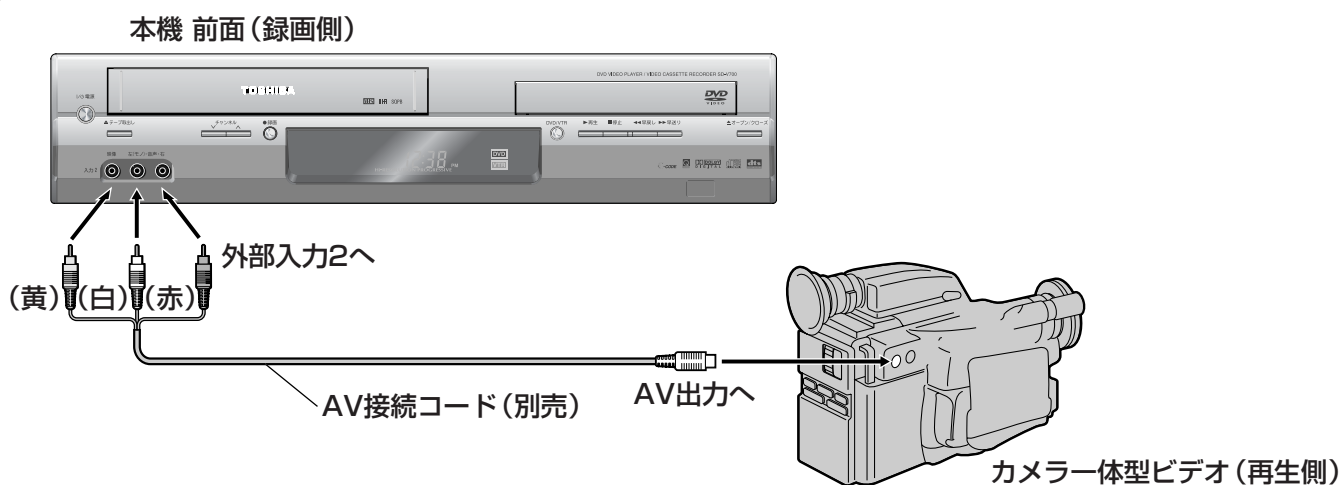
  コピー禁止ディスクです
- ディスク再生後の録画開始となりますので、ディスクの冒頭部分(「再生」ボタンを押した後「録画」ボタンを押す間)は録画できない場合もあります。

ダビングする

録画済みのテープを別のテープに録画（コピー）することができます。

接続例：他のビデオと本機をつなぐ

モノラル音声の機器の接続について

- 接続する機器の音声出力がモノラルのときは、本機の音声入力端子「左（モノ）」に接続してください。
- 音声入力端子「左（モノ）」に接続した音声は、Hi-Fi音声の「左」「右」の両方に録音されます。

接続例：カメラ一体型ビデオと本機をつなぐ

モノラル音声の機器の接続について

- 接続する機器の音声出力がモノラルのときは、本機の音声入力端子「左（モノ）」に接続してください。
- 音声入力端子「左（モノ）」に接続した音声は、Hi-Fi音声の「左」「右」の両方に録音されます。

●　●　●お知らせ●　●　●

本機を再生側でご使用になるときは

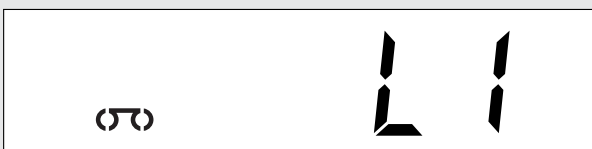
- モード設定の[画面表示]設定を「オフ」にしてください。（52ページ参照）
- ダビング中は「設定/メニュー」ボタンを押さないでください。メニュー画面がコピーされます。
- ダビングのときはモード設定の[ブルーバック]設定を「オフ」にしてください。（52ページ参照）

ダビングの準備をする

- 再生側…ビデオに再生用のテープを入れる
- 録画側…ビデオに録画用のテープを入れる

ダビングする

本機を録画側ビデオにし、背面の外部入力1端子に接続したときの例です。

1 入力切換 を押して、表示窓に「L1」を表示させる

- 押すごとにチャンネル表示が切り換わります。
  チャンネル表示→L1（外部入力1）→L2（外部入力2）→チャンネル表示
- 背面の外部入力端子から録画するときはL1（外部1）を表示します。
- 前面の外部入力端子から録画するときはL2（外部2）を表示します。

2 再生モード 標準／3倍／5倍 を押して、録画モードを選ぶ

- ダビングすると画質が多少おちますので、録画用ビデオの録画モードを「標準」にすることをお勧めします。

3 再生側の再生ボタンを押す

4 録画を始めたいところで再生側の一時停止ボタンを押す

- 静止画になります。

5 録画側ビデオの 録画 を押す

- 録画が始まります。

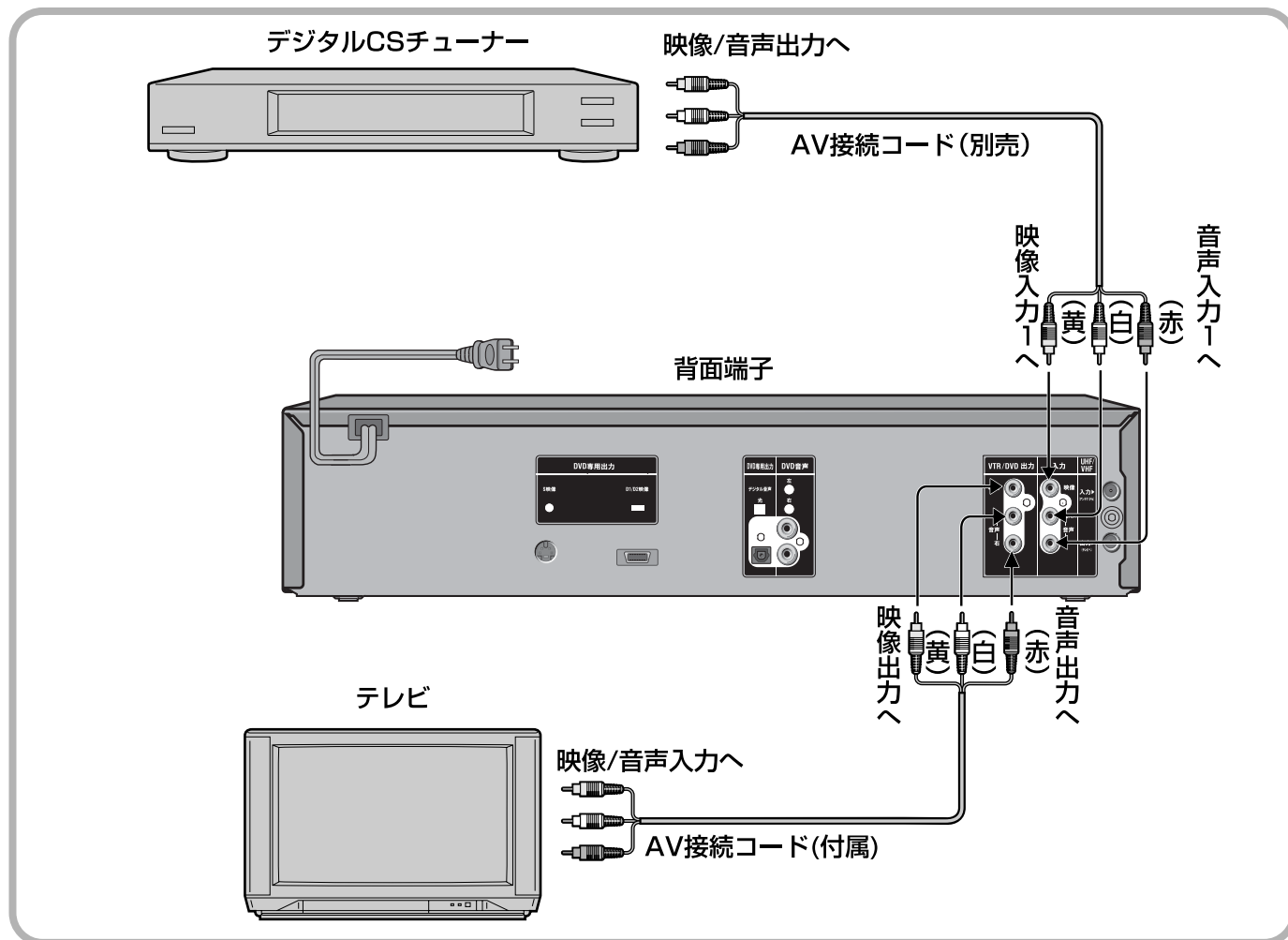
6 再生側ビデオでテープを再生する

- 再生側ビデオの説明書もよくお読みください。

7 ダビングが終わったら、録画側ビデオの 停止 ■ を押し、次に再生側ビデオの停止ボタンを押す

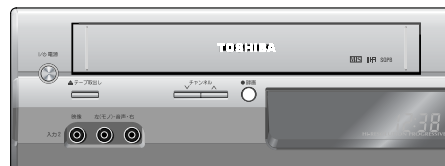
デジタルCSチューナーを本機につなぐ

デジタル CS チューナーと本機の接続例を紹介します。

接続例：本機にデジタルCSチューナーをつなぐ

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 映像/音声入力は必ず入力1端子に接続してください。
- デジタルCS放送をみるときは、リモコンの「入力切換」ボタンで「L1」を選んでください。
- 録画防止機能(コピーガード)がかかっている番組は録画できません。詳しくは、デジタルCSチューナーに付属の取扱説明書をご覧ください。

CS放送を自動的に録画する

番組予約機能のあるデジタル CS チューナー（別売）等と組み合わせて使うとき、録画予約の設定が簡単にできる機能です。

録画の準備をする

- 本機とデジタルCSチューナーを接続する
- 本機の電源を入れる
- 「ツメ」の折れていないテープを入れる

入力自動録画の設定をする

1 デジタルCSチューナーの番組予約を設定する

- 接続する機器の説明書もお読みください。

2 DVD/VTR を押して、VTR モードにする

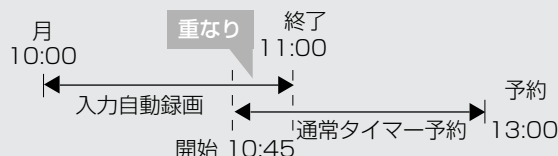
3 再生モード 標準／3倍／5倍 を押して、録画モードを選ぶ

4 電源 を押す

- 電源が切れ、待機状態になります。

5 リモコンの 録画 または本体の 録画 を2秒以上押し、タイマー表示部にCSを表示する

- 入力自動録画モードになります。
- デジタルCSチューナーの予約番組が始まると自動的に録画が始まり、終了すると電源が切れます。

<入力自動録画と通常予約の予約時刻が重なっているとき>

- 上記のように、予約内容が重なったままタイマー録画すると、通常タイマー予約が優先して働きます。
- 通常のタイマー録画中に入力自動録画が予約されているとき「タイマー入/切」ボタンを押すと、タイマー録画と入力自動録画モードが解除されます。

入力自動録画モードを解除する、録画を途中でやめる

リモコンの 録画 または本体の 録画 を 2 秒以上押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

- デジタルCS放送を見るときは、リモコンの「入力切換」ボタンで「L1」を選んでください。
- 入力自動録画モードのときに、デジタルCSチューナーの電源を入れると、録画を始めてしまいます。
  デジタルCSチューナーの番組予約を変更・追加するときは本機の入力自動録画モードを解除してから行ってください。
- ツメの折れたテープが入っているとき、「録画」ボタンを押すと、テープは排出されます。
- 入力自動録画待機中に「電源」ボタンを押すとDVDを操作できます。
- CSチューナーの予約開始時刻やCS放送の番組時刻変更に合わせて本機能の予約時刻も変更される場合があります。詳しくはお使いのCSチューナーの取扱説明書をお読みください。
- 本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。別売のCSチューナーを本機に接続して録画する場合、番組によっては録画されない場合がありますのでご注意ください。

地域番号と放送局一覧表

28ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各チャンネルポジションに自動設定されます。

都道府県	都市名	地域番号	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル																	
			1			2			3			4			5			6		
			放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH
初期設定		——		1	80		2	2		3	90		4	4		5	5		6	6
北海道	札幌	01	北海道放送	1	1				NHK総合	3	80	テレビ北海道	17	17	札幌テレビ放送	5	5			
	函館	02	北海道文化放送	27	27				北海道テレビ放送	35	35	NHK総合	4	80	テレビ北海道	21	17	北海道放送	6	1
	旭川	03				NHK教育	2	90				テレビ北海道	33	17	北海道文化放送	37	27	北海道テレビ放送	39	35
	帯広	04	北海道文化放送	32	27				北海道テレビ放送	34	35	NHK総合	4	80				北海道放送	6	1
	釧路	05				NHK教育	2	90	北海道テレビ放送	39	35	北海道文化放送	41	27						
	苫小牧	06				NHK教育	49	90				北海道テレビ放送	61	35	北海道文化放送	53	27			
	小樽	07				NHK教育	2	90				北海道テレビ放送	4	35	北海道文化放送	26	27			
	北見	08				NHK教育	2	90				北海道テレビ放送	61	35	北海道文化放送	59	27			
	室蘭	09				NHK教育	2	90				テレビ北海道	29	17	北海道文化放送	37	27	北海道テレビ放送	39	35
	網走	10	北海道放送	1	1				NHK総合	3	80				札幌テレビ放送	5	5			
	稚内	11				北海道文化放送	26	27				NHK総合	28	80				札幌テレビ放送	22	5
	名寄	12				北海道文化放送	26	27				NHK総合	4	80				札幌テレビ放送	6	5
	根室	13				NHK教育	2	90							北海道文化放送	62	27	北海道テレビ放送	60	35
青森	青森	14	青森放送	1	1				NHK総合	3	80	青森朝日放送	34	34	NHK教育	5	90			
	八戸	15				アイビーシー岩手放送	2	6	テレビ岩手	37	35	岩手めんこいテレビ	29	33				岩手朝日テレビ	27	20
	むつ	16										NHK総合	4	80				青森朝日放送	56	34
岩手	盛岡	17	テレビ岩手	35	35							NHK総合	4	80				アイビーシー岩手放送	6	6
	釜石	18				NHK総合	2	80				岩手朝日テレビ	62	20				岩手めんこいテレビ	60	33
	二戸	19				アイビーシー岩手放送	2	6				岩手朝日テレビ	27	20	NHK総合	5	80			
宮城	仙台	20	東北放送	1	1				NHK総合	3	80				NHK教育	5	90			
	石巻	21	東北放送	59	1				NHK総合	51	80				NHK教育	49	90			
	気仙沼	22				NHK総合	2	80				東北放送	4	1				仙台放送	6	12
秋田	秋田	23				NHK教育	2	90							秋田朝日放送	31	31			
	大館	24	青森放送	1	1							NHK総合	4	80	秋田朝日放送	59	31	秋田放送	6	11
	大曲・横手	25				NHK教育	43	90							秋田朝日放送	41	31			
山形	山形	26										NHK教育	4	90				テレビユー山形	36	36
	鶴岡・酒田	27	山形放送	1	10				NHK総合	3	80							NHK教育	6	90
	米沢	28				さくらんぼテレビジョン	60	30				NHK教育	50	90				テレビユー山形	56	36
	新庄	29				NHK教育	2	90				さくらんぼテレビジョン	28	30				テレビユー山形	26	36
福島	福島・郡山	30				NHK教育	2	90				テレビユー福島	31	31				福島中央テレビ	33	33
	いわき	31										NHK総合	4	80				福島中央テレビ	58	33
	会津若松	32	NHK総合	1	80				NHK教育	3	90	テレビユー福島	47	31				福島テレビ	6	11
茨城	水戸	33	NHK総合	44	80				NHK教育	46	90	日本テレビ放送網	42	4				東京放送	40	6
	日立	34	NHK総合	52	80				NHK教育	50	90	日本テレビ放送網	54	4				東京放送	56	6
栃木	宇都宮	35	NHK総合	51	80				NHK教育	49	90	日本テレビ放送網	53	4	とちぎテレビ	31	23	東京放送	55	6
	矢板	36	NHK総合	40	80				NHK教育	30	90	日本テレビ放送網	36	4	とちぎテレビ	33	23	東京放送	42	6
群馬	前橋	37	NHK総合	52	80				NHK教育	50	90	日本テレビ放送網	54	4	放送大学	40	16	東京放送	56	6
	桐生	38	NHK総合	51	80				NHK教育	57	90	日本テレビ放送網	53	4	放送大学	40	16	東京放送	55	6
埼玉	さいたま	39	NHK総合	1	80				NHK教育	3	90	日本テレビ放送網	4	4	放送大学	16	16	東京放送	6	6
	熊谷・児玉	40	NHK総合	51	80				NHK教育	35	90	日本テレビ放送網	53	4				東京放送	55	6
	秩父	41	NHK総合	14	80				NHK教育	49	90	日本テレビ放送網	16	4				東京放送	18	6
千葉	千葉・船橋	42	NHK総合	1	80	東京メトロポリタンテレビ	14	14	NHK教育	3	90	日本テレビ放送網	4	4	放送大学	16	16	東京放送	6	6
	銚子	43	NHK総合	51	80				NHK教育	49	90	日本テレビ放送網	53	4				東京放送	55	6
東京	23区	44	NHK総合	1	80	放送大学	16	16	NHK教育	3	90	日本テレビ放送網	4	4	東京メトロポリタンテレビ	14	14	東京放送	6	6
	八王子	45	NHK総合	33	80				NHK教育	29	90	日本テレビ放送網	35	4	東京メトロポリタンテレビ	40	14	東京放送	37	6
	多摩	46	NHK総合	49	80				NHK教育	47	90	日本テレビ放送網	51	4	東京メトロポリタンテレビ	61	14	東京放送	53	6
神奈川	横浜・川崎	47	NHK総合	1	80				NHK教育	3	90	日本テレビ放送網	4	4	放送大学	16	16	東京放送	6	6
	横浜みなと	48	NHK総合	52	80				NHK教育	50	90	日本テレビ放送網	54	4				東京放送	56	6
	平塚・茅ヶ崎	49	NHK総合	33	80				NHK教育	29	90	日本テレビ放送網	35	4				東京放送	37	6
	小田原	50	NHK総合	52	80				NHK教育	50	90	日本テレビ放送網	54	4				東京放送	56	6
	秦野	51	NHK総合	47	80				NHK教育	49	90	日本テレビ放送網	51	4				東京放送	53	6
新潟	新潟	52							新潟テレビ21	21	21	テレビ新潟放送網	29	29	新潟放送	5	5			
	上越	53	NHK教育	1	90				NHK総合	3	80							新潟テレビ21	37	21
富山	富山	54	北日本放送	1	1				NHK総合	3	80							チューリップテレビ	32	32
	高岡	55	北日本放送	50	1				NHK総合	48	80							チューリップテレビ	42	32
石川	金沢	56										NHK総合	4	80				北陸放送	6	6
	七尾	57	テレビ金沢	57	33				北陸朝日放送	59	25				NHK教育	5	90			
福井	福井	58							NHK教育	3	90									
	敦賀	59																NHK総合	6	80
山梨	甲府	60	NHK総合	1	80				NHK教育	3	90				山梨放送	5	5	テレビ山梨	37	37
長野	長野(美ヶ原)	61				NHK総合	2	80				長野朝日放送	20	20				テレビ信州	30	30
	長野(善光寺平)	62				NHK総合	44	80				長野朝日放送	50	20				テレビ信州	40	30
	松本	63				NHK総合	44	80				長野朝日放送	50	20				テレビ信州	48	30
	飯田	64							NHK教育	3	90	NHK総合	4	80				信越放送	6	11
	岡谷・諏訪	65	長野朝日放送	61	20							NHK総合	4	80				信越放送	6	11
岐阜	岐阜	66	東海テレビ放送	1	1				NHK総合	3	80				中部日本放送	5	5	三重テレビ放送	33	33
	長良	67	東海テレビ放送	57	1				NHK総合	53	80				中部日本放送	55	5			
	高山	68				NHK教育	2	90	中京テレビ放送	26	35	NHK総合	4	80				中部日本放送	6	5
	各務原	69	東海テレビ放送	1	1				NHK総合	3	80				中部日本放送	5	5			
	中津川	70							中京テレビ放送	26	35	NHK総合	4	80				名古屋テレビ放送	6	11
静岡	静岡	71				NHK教育	2	90				静岡第一テレビ	31	31				静岡朝日テレビ	33	33
	浜松	72				静岡第一テレビ	30	31				NHK総合	4	80				静岡放送	6	11
	三島・沼津	73				NHK教育	51	90	静岡第一テレビ	61	31				静岡朝日テレビ	57	33			
	島田	74	NHK総合	56	80				NHK教育	54	90				静岡放送	62	11			
	富士	75				NHK教育	54	90	静岡第一テレビ	27	31				静岡朝日テレビ	29	33			
	藤枝	76	NHK総合	42	80				NHK教育	44	90				静岡放送	40	11			

表の見方

1		
放送局名	受信CH	ガイドCH
NHK総合	1	80

チャンネルポジション　選局の順番です。
ガイドチャンネル　Gコード予約を行なうために放送局につけられた番号です。
受信チャンネル　新聞、雑誌に載っている放送局のことです。

平成18年2月1日現在

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル																	
7			8			9			10			11			12		
放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH
	7	7		8	8		9	9		10	10		11	11		12	12
北海道文化放送	27	27							北海道テレビ放送	35	35				NHK教育	12	90
									NHK教育	10	90				札幌テレビ放送	12	5
札幌テレビ放送	7	5				NHK総合	9	80				北海道放送	11	1			
									札幌テレビ放送	10	5				NHK教育	12	90
札幌テレビ放送	7	5				NHK総合	9	80				北海道放送	11	1			
札幌テレビ放送	57	5				NHK総合	51	80				北海道放送	55	1	テレビ北海道	47	17
札幌テレビ放送	7	5				北海道放送	9	1				NHK総合	11	80	テレビ北海道	24	17
札幌テレビ放送	7	5				NHK総合	9	80				北海道放送	53	1			
札幌テレビ放送	7	5				NHK総合	9	80				北海道放送	11	1			
北海道文化放送	27	27				北海道テレビ放送	35	35							NHK教育	12	90
			北海道テレビ放送	24	35				北海道放送	10	1				NHK教育	30	90
			北海道テレビ放送	24	35				北海道放送	10	1				NHK教育	12	90
札幌テレビ放送	7	5				NHK総合	9	80				北海道放送	11	1			
															青森テレビ	38	38
NHK教育	7	90				NHK総合	9	80	青森朝日放送	31	34	青森放送	11	1	青森テレビ	33	38
			青森テレビ	58	38				青森放送	10	1				NHK教育	12	90
			NHK教育	8	90				岩手めんこいテレビ	33	33				岩手朝日テレビ	31	20
			テレビ岩手	58	35				アイビーシー岩手放送	10	6				NHK教育	12	90
			岩手めんこいテレビ	29	33				テレビ岩手	37	35				NHK教育	12	90
東日本放送	32	32				宮城テレビ放送	34	34							仙台放送	12	12
東日本放送	61	32				宮城テレビ放送	55	34							仙台放送	57	12
			東日本放送	43	32				NHK教育	10	90				宮城テレビ放送	37	34
						NHK総合	9	80				秋田放送	11	11	秋田テレビ	37	37
			NHK教育	8	90										秋田テレビ	57	37
						NHK総合	45	80				秋田放送	47	11	秋田テレビ	51	37
			NHK総合	8	80				山形放送	10	10	さくらんぼテレビジョン	30	30	山形テレビ	38	38
			テレビユー山形	22	36							さくらんぼテレビジョン	24	30	山形テレビ	39	38
			NHK総合	52	80				山形放送	54	10				山形テレビ	58	38
						NHK総合	9	80				山形放送	11	10	山形テレビ	58	38
						NHK総合	9	80	福島放送	35	35	福島テレビ	11	11			
テレビユー福島	62	31	福島テレビ	8	11				NHK教育	10	90				福島放送	60	35
			福島中央テレビ	37	33				福島放送	41	35						
			フジテレビジョン	38	8				テレビ朝日	36	10				テレビ東京	32	12
			フジテレビジョン	58	8				テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12
			フジテレビジョン	57	8				テレビ朝日	41	10				テレビ東京	44	12
			フジテレビジョン	45	8				テレビ朝日	59	10				テレビ東京	61	12
テレビ埼玉	38	38	フジテレビジョン	58	8				テレビ朝日	60	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	62	12
			フジテレビジョン	35	8				テレビ朝日	59	10	群馬テレビ	41	48	テレビ東京	61	12
テレビ埼玉	38	38	フジテレビジョン	8	8				テレビ朝日	10	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	12	12
テレビ埼玉	30	38	フジテレビジョン	57	8				テレビ朝日	59	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	61	12
テレビ埼玉	47	38	フジテレビジョン	29	8				テレビ朝日	38	10				テレビ東京	44	12
テレビ神奈川	42	42	フジテレビジョン	8	8	千葉テレビ放送	46	46	テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
			フジテレビジョン	57	8	千葉テレビ放送	39	46	テレビ朝日	59	10				テレビ東京	61	12
テレビ神奈川	42	42	フジテレビジョン	8	8	千葉テレビ放送	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
			フジテレビジョン	31	8				テレビ朝日	45	10				テレビ東京	62	12
			フジテレビジョン	55	8				テレビ朝日	57	10				テレビ東京	59	12
テレビ神奈川	42	42	フジテレビジョン	8	8	千葉テレビ放送	46	46	テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
テレビ神奈川	48	42	フジテレビジョン	58	8	千葉テレビ放送	46	46	テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12
テレビ神奈川	31	42	フジテレビジョン	39	8				テレビ朝日	41	10				テレビ東京	43	12
テレビ神奈川	46	42	フジテレビジョン	58	8				テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12
テレビ神奈川	61	42	フジテレビジョン	55	8				テレビ朝日	57	10				テレビ東京	59	12
			NHK総合	8	80				新潟総合テレビ	35	35				NHK教育	12	90
			テレビ新潟放送網	27	29				新潟放送	10	5				新潟総合テレビ	33	35
									NHK教育	10	90				富山テレビ放送	34	34
									NHK教育	46	90				富山テレビ放送	44	34
北陸朝日放送	25	25	NHK教育	8	90				テレビ金沢	33	33				石川テレビ放送	37	37
石川テレビ放送	55	37				NHK総合	9	80				北陸放送	11	6			
						NHK総合	9	80				福井放送	11	11	福井テレビジョン放送	39	39
			福井放送	8	11				福井テレビ	38	39				NHK教育	12	90
						NHK教育	9	90	長野放送	38	38	信越放送	11	11			
						NHK教育	46	90	長野放送	42	38	信越放送	48	11			
						NHK教育	46	90	長野放送	42	38	信越放送	40	11			
			テレビ信州	42	30				長野放送	40	38				長野朝日放送	44	20
			NHK教育	8	90				テレビ信州	59	30				長野放送	47	38
テレビ愛知	25	25				NHK教育	9	90	岐阜放送	37	37	名古屋テレビ放送	11	11	中京テレビ放送	35	35
						NHK教育	49	90	岐阜放送	61	37	名古屋テレビ放送	59	11	中京テレビ放送	47	35
			東海テレビ放送	8	1				岐阜放送	38	37				名古屋テレビ放送	12	11
						NHK教育	9	90	岐阜放送	37	37	名古屋テレビ放送	11	11	中京テレビ放送	35	35
			中部日本放送	8	5				東海テレビ放送	10	1	岐阜放送	28	37	NHK教育	12	90
						NHK総合	9	80				静岡放送	11	11	テレビ静岡	35	35
			NHK教育	8	90				静岡朝日テレビ	28	33				テレビ静岡	34	35
テレビ静岡	59	35				NHK総合	53	80				静岡放送	55	11			
静岡第一テレビ	48	31							静岡朝日テレビ	50	33				テレビ静岡	58	35
テレビ静岡	39	35				NHK総合	52	80				静岡放送	41	11			
静岡第一テレビ	24	31							静岡朝日テレビ	26	33				テレビ静岡	38	35

（つづく）

地域番号と放送局一覧表

28 ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各チャンネルポジションに自動設定されます。

都道府県	都市名	地域番号	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル																	
			1			2			3			4			5			6		
			放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH
愛知	名古屋	77	東海テレビ放送	1	1				NHK総合	3	80				中部日本放送	5	5	三重テレビ放送	33	33
	豊橋	78	東海テレビ放送	56	1				NHK総合	54	80				中部日本放送	62	5	三重テレビ放送	33	33
	豊田	79	東海テレビ放送	57	1				NHK総合	53	80				中部日本放送	55	5	三重テレビ放送	33	33
三重	津	80	東海テレビ放送	1	1				NHK総合	3	80				中部日本放送	5	5	三重テレビ放送	33	33
	伊勢	81	東海テレビ放送	57	1				NHK総合	53	80				中部日本放送	55	5	三重テレビ放送	59	33
	名張	82	東海テレビ放送	62	1				NHK総合	52	80				中部日本放送	60	5	三重テレビ放送	58	33
滋賀	大津	83				NHK総合	28	80				毎日放送	36	4				朝日放送	38	6
	彦根	84				NHK総合	52	80				毎日放送	54	4				朝日放送	58	6
京都	京都	85				NHK総合	32	80	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4				朝日放送	6	6
	山科	86				NHK総合	52	80				毎日放送	54	4				朝日放送	56	6
	福知山	87				NHK総合	50	80				毎日放送	54	4				朝日放送	58	6
	舞鶴	88				NHK総合	51	80				毎日放送	53	4				朝日放送	55	6
大阪	大阪	89				NHK総合	2	80	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4	サンテレビジョン	36	36	朝日放送	6	6
兵庫	神戸	90				NHK総合	28	80				毎日放送	31	4	テレビ大阪	19	19	朝日放送	41	6
	姫路	91				NHK総合	50	80				毎日放送	54	4				朝日放送	58	6
	明石	92				NHK総合	51	80				毎日放送	53	4	テレビ大阪	19	19	朝日放送	57	6
	川西	93				NHK総合	29	80				毎日放送	35	4				朝日放送	37	6
	灘	94				NHK総合	52	80				毎日放送	54	4	テレビ大阪	19	19	朝日放送	56	6
	長田	95				NHK総合	44	80				毎日放送	38	4				朝日放送	40	6
	北淡・垂水	96				NHK総合	51	80				毎日放送	53	4				朝日放送	57	6
	三木	97				NHK総合	44	80				毎日放送	34	4				朝日放送	38	6
奈良	奈良	98				NHK総合	2	80				毎日放送	4	4	京都放送	34	34	朝日放送	6	6
	生駒	99				NHK総合	2	80				毎日放送	4	4				朝日放送	6	6
	五條	100				NHK総合	43	80				毎日放送	33	4				朝日放送	35	6
和歌山	和歌山	101				NHK総合	32	80				毎日放送	42	4	テレビ和歌山	30	30	朝日放送	44	6
	海南・田辺	102				NHK総合	50	80				毎日放送	54	4	テレビ和歌山	56	30	朝日放送	58	6
	新宮	103				NHK総合	44	80				毎日放送	36	4	テレビ和歌山	34	30	朝日放送	38	6
鳥取	鳥取	104	日本海テレビジョン放送	1	1				NHK総合	3	80	NHK教育	4	90						
	米子	105							NHK総合	42	80				NHK教育	5	90			
	倉吉	106	日本海テレビジョン放送	1	1				NHK総合	3	80	NHK教育	4	90						
島根	松江	107	日本海テレビジョン放送	30	1													NHK総合	6	80
	浜田	108				NHK総合	2	80	日本海テレビジョン放送	54	1				山陰放送	5	10			
岡山	岡山	109							NHK教育	3	90				NHK総合	5	80	テレビせとうち	23	23
	津山	110				NHK総合	2	80				テレビせとうち	56	23				瀬戸内海放送	62	33
	笠岡	111				NHK総合	2	80				NHK教育	4	90	テレビせとうち	19	23	山陽放送	6	11
広島	広島	112	テレビ新広島	31	31				NHK総合	3	80	中国放送	4	4						
	福山	113	テレビ新広島	54	31				NHK教育	3	90				NHK総合	5	80			
	呉	114	NHK教育	1	90				広島ホームテレビ	24	35				広島テレビ放送	5	12			
	尾道	115	NHK総合	1	80				広島ホームテレビ	24	35				テレビ新広島	26	31			
山口	山口	116	NHK教育	42	90													山口朝日放送	52	28
	下関	117	NHK教育	41	90				TVQ九州放送	23	19	山口放送	4	11				山口朝日放送	21	28
	宇部	118	NHK教育	55	90													山口朝日放送	24	28
	岩国	119	NHK教育	1	90													山口朝日放送	28	28
	防府	120	NHK教育	1	90													山口朝日放送	28	28
徳島	徳島	121	四国放送	1	1				NHK総合	3	80	毎日放送	4	4				朝日放送	6	6
香川	高松	122							NHK教育	39	90				NHK総合	37	80	テレビせとうち	19	23
	丸亀	123							NHK教育	40	90				NHK総合	44	80	テレビせとうち	46	23
愛媛	松山	124				NHK教育	2	90										NHK総合	6	80
	今治	125				NHK教育	30	90										NHK総合	32	80
	新居浜	126				NHK総合	2	80				NHK教育	4	90				南海放送	6	10
	宇和島	127	NHK教育	1	90													NHK総合	6	80
高知	高知	128										NHK総合	4	80				NHK教育	6	90
	中村	129	NHK総合	1	80				高知放送	3	8							テレビ高知	32	38
福岡	福岡	130	九州朝日放送	1	1				NHK総合	3	80	アール・ケー・ビー毎日放送	4	4	TVQ九州放送	19	19	NHK教育	6	90
	北九州	131				九州朝日放送	2	1	福岡放送	35	37				TVQ九州放送	23	19	NHK総合	6	80
	久留米	132	九州朝日放送	57	1				NHK総合	46	80	アール・ケー・ビー毎日放送	48	4	TVQ九州放送	14	19	NHK教育	54	90
	大牟田	133	九州朝日放送	58	1				NHK総合	53	80	アール・ケー・ビー毎日放送	61	4	TVQ九州放送	19	19	NHK教育	50	90
	行橋	134				九州朝日放送	57	1	福岡放送	43	37				TVQ九州放送	19	19	NHK総合	49	80
佐賀	佐賀	135				NHK教育	40	90	福岡放送	52	37	サガテレビ	36	36	TVQ九州放送	14	19	九州朝日放送	57	1
	伊万里	136	NHK教育	44	90				福岡放送	52	37	サガテレビ	41	36	TVQ九州放送	14	19	九州朝日放送	57	1
長崎	長崎	137	NHK教育	1	90				NHK総合	3	80				長崎放送	5	5			
	佐世保	138				NHK教育	2	90										長崎文化放送	31	27
	諫早	139	NHK教育	45	90				NHK総合	47	80				長崎放送	49	5			
熊本	熊本	140				NHK教育	2	90	熊本朝日放送	16	16	熊本県民テレビ	22	22				テレビ熊本	34	34
	水俣	141	NHK教育	1	90				熊本朝日放送	32	16	NHK総合	4	80				熊本放送	6	11
大分	大分	142							NHK総合	3	80				大分放送	5	5	大分朝日放送	24	24
	中津	143							NHK総合	48	80				大分放送	51	5	大分朝日放送	17	24
	佐伯	144	NHK教育	1	90										テレビ大分	49	36	大分朝日放送	31	24
宮崎	宮崎	145							テレビ宮崎	35	35									
	延岡	146				NHK教育	2	90				NHK総合	4	80				宮崎放送	6	10
鹿児島	鹿児島	147	南日本放送	1	1				NHK総合	3	80				NHK教育	5	90			
	鹿屋	148				NHK教育	2	90				NHK総合	4	80				南日本放送	6	1
	阿久根	149										鹿児島放送	23	32				鹿児島テレビ放送	35	38
沖縄	那覇	150				NHK総合	2	80										琉球朝日放送	28	28

表の見方

1		
放送局名	受信 CH	ガイド CH
NHK総合	1	80

チャンネルポジション　選局の順番です。
ガイドチャンネル　Gコード予約を行なうために放送局につけられた番号です。
受信チャンネル　新聞、雑誌に載っている放送局のことです。

平成18年2月1日現在

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル

7			8			9			10			11			12		
放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH
テレビ愛知	25	25				NHK教育	9	90	岐阜テレビ	37	37	名古屋テレビ放送	11	11	中京テレビ放送	35	35
テレビ愛知	52	25				NHK教育	50	90	岐阜テレビ	37	37	名古屋テレビ放送	60	11	中京テレビ放送	58	35
テレビ愛知	49	25				NHK教育	51	90	岐阜テレビ	37	37	名古屋テレビ放送	61	11	中京テレビ放送	59	35
テレビ愛知	25	25				NHK教育	9	90	岐阜テレビ	37	37	名古屋テレビ放送	11	11	中京テレビ放送	35	35
テレビ愛知	25	25				NHK教育	49	90	岐阜テレビ	37	37	名古屋テレビ放送	61	11	中京テレビ放送	47	35
テレビ愛知	25	25				NHK教育	50	90	岐阜テレビ	37	37	名古屋テレビ放送	56	11	中京テレビ放送	54	35
京都放送	34	34	関西テレビ放送	40	8	びわ湖放送	30	30	読売テレビ放送	42	10				NHK教育	46	90
			関西テレビ放送	60	8	びわ湖放送	56	30	読売テレビ放送	62	10				NHK教育	50	90
京都放送	34	34	関西テレビ放送	8	8				読売テレビ放送	10	10				NHK教育	12	90
京都放送	62	34	関西テレビ放送	58	8				読売テレビ放送	60	10				NHK教育	50	90
京都放送	56	34	関西テレビ放送	60	8				読売テレビ放送	62	10				NHK教育	52	90
京都放送	57	34	関西テレビ放送	59	8				読売テレビ放送	61	10				NHK教育	49	90
京都放送	34	34	関西テレビ放送	8	8				読売テレビ放送	10	10				NHK教育	12	90
			関西テレビ放送	43	8	サンテレビジョン	36	36	読売テレビ放送	47	10				NHK教育	45	90
			関西テレビ放送	60	8	サンテレビジョン	56	36	読売テレビ放送	62	10				NHK教育	52	90
			関西テレビ放送	59	8	サンテレビジョン	55	36	読売テレビ放送	61	10				NHK教育	49	90
			関西テレビ放送	39	8	サンテレビジョン	33	36	読売テレビ放送	41	10				NHK教育	31	90
			関西テレビ放送	58	8	サンテレビジョン	62	36	読売テレビ放送	60	10				NHK教育	50	90
			関西テレビ放送	42	8	サンテレビジョン	34	36	読売テレビ放送	48	10				NHK教育	46	90
			関西テレビ放送	59	8	サンテレビジョン	55	36	読売テレビ放送	61	10				NHK教育	49	90
			関西テレビ放送	40	8	サンテレビジョン	36	36	読売テレビ放送	42	10				NHK教育	46	90
			関西テレビ放送	8	8				読売テレビ放送	10	10	奈良テレビ放送	55	55	NHK教育	12	90
			関西テレビ放送	8	8				読売テレビ放送	10	10	奈良テレビ放送	26	55	NHK教育	22	90
			関西テレビ放送	37	8				読売テレビ放送	39	10	奈良テレビ放送	41	55	NHK教育	45	90
			関西テレビ放送	46	8				読売テレビ放送	48	10				NHK教育	25	90
			関西テレビ放送	60	8				読売テレビ放送	62	10				NHK教育	52	90
			関西テレビ放送	40	8				読売テレビ放送	42	10				NHK教育	46	90
									山陰放送	22	10				山陰中央テレビジョン放送	24	34
			日本海テレビジョン放送	8	1				山陰放送	10	10				山陰中央テレビジョン放送	34	34
			山陰中央テレビジョン放送	58	34				山陰放送	56	10						
			山陰中央テレビジョン放送	34	34				山陰放送	10	10				NHK教育	12	90
			山陰中央テレビジョン放送	58	34	NHK教育	9	90									
瀬戸内海放送	25	33				西日本放送	9	9				山陽放送	11	11	岡山放送	35	35
山陽放送	7	11				西日本放送	58	9				岡山放送	60	35	NHK教育	12	90
						西日本放送	17	9	瀬戸内海放送	21	33	岡山放送	60	35			
NHK教育	7	90				広島ホームテレビ	35	35							広島テレビ放送	12	12
中国放送	7	4				広島ホームテレビ	57	35				広島テレビ放送	11	12			
テレビ新広島	26	31				中国放送	9	4				NHK総合	11	80			
NHK教育	7	90							中国放送	10	4				広島テレビ放送	12	12
テレビ山口	49	38				NHK総合	44	80				山口放送	61	11			
テレビ山口	33	38				NHK総合	39	80	テレビ西日本	10	9				福岡放送	35	37
テレビ山口	44	38				NHK総合	58	80	テレビ西日本	10	9	山口放送	61	11			
テレビ山口	22	38				NHK総合	9	80				山口放送	11	11			
テレビ山口	62	38				NHK総合	9	80				山口放送	11	11			
			関西テレビ放送	8	8				読売テレビ放送	10	10				NHK教育	38	90
瀬戸内海放送	33	33				西日本放送	41	9				山陽放送	29	11	岡山放送	31	35
瀬戸内海放送	42	33				西日本放送	50	9				山陽放送	48	11	岡山放送	52	35
			あいテレビ	29	29	愛媛朝日テレビ	25	25	南海放送	10	10	広島ホームテレビ	35	35	愛媛放送	37	37
			あいテレビ	27	29	愛媛朝日テレビ	17	25	南海放送	34	10				愛媛放送	36	37
愛媛朝日テレビ	14	25	あいテレビ	27	29										愛媛放送	36	37
			あいテレビ	25	29	愛媛朝日テレビ	16	25	南海放送	10	10				愛媛放送	27	37
			高知放送	8	8				テレビ高知	38	38				高知さんさんテレビ	40	40
			高知さんさんテレビ	14	40							NHK教育	11	90			
						テレビ西日本	9	9							福岡放送	37	37
			アール・ケー・ビー毎日放送	8	4				テレビ西日本	10	9				NHK教育	12	90
						テレビ西日本	60	9							福岡放送	52	37
						テレビ西日本	55	9							福岡放送	43	37
			アール・ケー・ビー毎日放送	60	4				テレビ西日本	54	9				NHK教育	46	90
			アール・ケー・ビー毎日放送	48	4	NHK総合	38	80	テレビ西日本	60	9	熊本放送	11	11			
			アール・ケー・ビー毎日放送	48	4	NHK総合	51	80	テレビ西日本	60	9	熊本放送	11	11			
テレビ長崎	37	37				長崎文化放送	27	27				長崎国際テレビ	25	25			
テレビ長崎	35	37	NHK総合	8	80				長崎放送	10	5	長崎国際テレビ	17	25			
テレビ長崎	42	37				長崎文化放送	24	27				長崎国際テレビ	20	25			
						NHK総合	9	80				熊本放送	11	11			
			熊本県民テレビ	36	22				テレビ熊本	38	34						
テレビ大分	36	36													NHK教育	12	90
テレビ大分	37	36													NHK教育	45	90
NHK総合	7	80				大分放送	9	5									
			NHK総合	8	80				宮崎放送	10	10				NHK教育	12	90
			テレビ宮崎	39	35												
鹿児島放送	32	32				鹿児島テレビ放送	38	38				鹿児島読売テレビ	30	30			
			鹿児島放送	31	32				鹿児島テレビ放送	33	38				鹿児島読売テレビ	25	30
			NHK総合	8	80				南日本放送	10	1	鹿児島読売テレビ	17	30	NHK教育	12	90
			沖縄テレビ放送	8	8				琉球放送	10	10				NHK教育	12	90

DVDを見る DVD VCD CD

DVDビデオディスクは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「×」が表示されることがあります。
「×」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

● ● ● お知らせ ● ● ●

より高画質でお楽しみいただくために

● DVDビデオディスクの映像は、情報量が多く高解像度であるため、ディスクによっては通常のテレビ放送では見えなかった細かなノイズが見えることがあります。通常テレビを見るときよりも画質調整を下げるとノイズが減り、見やすくなります。

DVD VCD CD マークについて

● この取扱説明書では、機能ごとにお使いになれるディスクの種類を以下のマークで表わしています。
DVD DVDビデオディスクでお楽しみいただけます。
VCD ビデオCDでお楽しみいただけます。
CD 音楽CD、MP3/WMA/JPEG CDでお楽しみいただけます。

見る準備をする

● 本機の電源を入れる
● ディスクの映像を楽しむときは、テレビの電源を入れて、本機を接続している入力に切り換えます。
● 音声をオーディオ機器で楽しむときは、オーディオ機器の電源を入れて、本機を接続している入力に切り換えます。

⚠注意

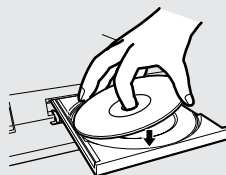
● ディスクトレイに手を入れないこと
指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
● ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと。

1 リモコンの DVD/VTR を押して、DVDモードに切り換える

● DVDモードに切り換わり、DVDの操作ができるようになります。

2 リモコンの オープン／クローズ または本体の ▲オープン/クローズ を押す

● ディスクトレイが開きます。

3 ディスクをディスクトレイに置く

再生面を下にして置きます。

● 再生するディスクによってディスクの大きさが違いますので、それぞれ溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。
● 本機で再生できないディスクやディスク以外のものをディスクトレイに置かないでください。

4 リモコンの オープン/クローズ ⏏ または本体の ⏏オープン/クローズ を押す

● ディスクトレイが閉まり、再生が始まります。
● トップメニューが記録されたDVDビデオディスクを再生したときは、メニュー画面が表示されます。「トップメニューで頭出しする」(66ページ)をご覧ください。
● メニュー画面は、ディスクによって自動的に表示される場合と、「トップメニュー」ボタンや「DVDメニュー」ボタンを押して表示させる場合があります。
● ディスクによっては自動で再生が始まらないものもあります。
● 音楽CD、MP3/WMA/JPEG CDの場合は、ファイルメニュー(79ページ)が表示されます。

5 停止状態から再生を始めるには

再生 ▶ を押す

再生を一時停止するには(静止画再生)

一時停止 II/II▶ を押す

6 再生をとめるには

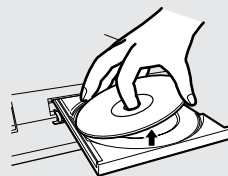
停止 ■ を押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

● **ディスクを取り出さなかったときは、前に再生をとめたところから再生が始まります。(65ページ)**
● ディスクを再生中、DVDモードからVTRモードに切り換えてもディスクは再生を続けます。

ディスクを取り出すには

リモコンの オープン/クローズ ⏏ または本体の ⏏オープン/クローズ を押す

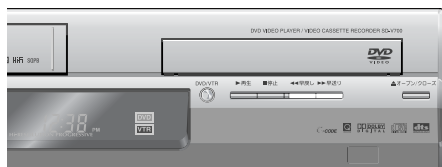
● ディスクトレイが最後まで完全に開いてから、ディスクを取り出します。

● ディスクを取り出したあとは、「オープン/クローズ」ボタンを押して、ディスクトレイを閉めます。

スクリーンセーバー機能について

再生が終わった後、メニュー画面などが表示されるディスクがあります。メニュー画面などの静止画面が長く続くと、テレビ画面に焼き付きが生じることがあります。
本機ではこれを防ぐスクリーンセーバー機能が搭載されています。約5分一時停止状態が続くと、画面がだんだん暗くなり、その後だんだん明るくなります。この状態が繰り返されます。
※ スクリーンセーバーの設定方法については90ページを参照してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 再生中に本機を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまいます。
● ディスクトレイの出し入れは、ボタン操作で行ってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となります。
● ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
● ディスクトレイの前に物を置かないでください。ディスクトレイが開くときに、物が倒れることがあります。
● もし、再生できないディスクを入れた場合、「このディスクは再生できません」、「リージョンコードが違います」、「視聴制限がかかっています」がそのディスクのタイプにより画面に表示されます。場合によっては、再度、ディスクをチェックしてください(11ページと91ページを参照してください)。
● DVDディスクによってはディスク制作者の意図により再生状態が決められており、本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。DVDディスク付属の取扱説明書を参照してください。

DVDを見る DVD VCD CD

DVD VCD CD 早戻し/早送りする

再生中に、リモコンの (◀◀ 早戻し) / (▶▶ 早送り) または
本体の ◀◀早戻し / ▶▶早送り を押す

早戻し: 早戻しの再生
早送り: 早送りの再生

● 押すたびに、再生する速さが以下のように切り換わります。

早送り ▶▶ ボタン

▶▶ ⟶ ▶▶▶ ⟶ ▶▶▶▶ ⟶ ▶▶▶▶▶ ⟶ ▶▶

早戻し ◀◀ ボタン

◀◀ ⟶ ◀◀◀ ⟶ ◀◀◀◀ ⟶ ◀◀◀◀◀ ⟶ ◀◀

● 普通の再生に戻すには、「再生」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● DVDビデオディスクでの早送り、早戻し再生中は、音声と字幕(副映像)は再生されません。音楽CDでは音声は再生されます。
● 早送り早戻しの速さは再生するディスクによって異なります。

DVD VCD コマ送りで再生する

一時停止(静止画再生)中に、 (II/II▶ 一時停止) ボタンを押す

● 押すたびに、画像をコマ送りします。
● 普通の再生に戻すには、「再生」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● コマ送り再生中は、音声は再生されません。
● 音楽CDやMP3/WMA/JPEG CDでは、コマ送り再生はできません。

DVD VCD スローモーションで再生する

再生中に、 (I▶ スロー) を押す

● 押すたびに、スローモーションの速さが以下のように切り換わります。
1/2倍⟶1/4倍⟶1/6倍⟶1/7倍⟶1/2倍・・・
● 普通の再生に戻すには、「再生」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● スローモーションで再生中は、音声は再生されません。
● 速さの表示はおおよそです。再生するディスクによっても異なります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

PBC(11ページ)を「オフ」にするには

● 停止中に「再生モード」ボタンを押し、「▲/▼」ボタンで「モード」を選択して「決定」ボタンで「オフ」を選びます。PBCは「オフ」になり、選ばれたトラックから再生を始めます。トラックが1つしかないディスクの場合は、番号ボタンの「1」を押します。

DVD VCD CD 中断したあとの続きを再生する(続き再生)

1 再生を中断する位置で、 停止 ■ を押す

● 「⚑」が画面に約4秒間表示されます。

2 再生 ▶ を押す

● 再生を中断した位置から再生が始まります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 再生を停止しても、ディスクは常に回転しています。このため、もしディスクを挿入した状態で本機に衝撃を加えると、ディスクが破損したり本機が故障する原因となりますのでご注意ください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

次のときは、続き再生の機能が働きません。

● PBC付きビデオCDを、「PBC」が「オン」の設定で再生しているとき(11ページ)

● ディスクトレイを引き出したとき

ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。

続き再生をしないで始めから再生する

1 停止 ■ を2回押す

● 続き再生が解除され、完全に停止します。

2 再生 ▶ を押す

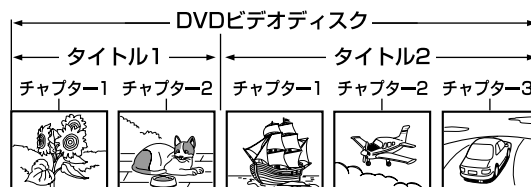
● DVD タイトルの始めから再生されます。

● VCD CD ディスクの始めから再生されます。

● DVDビデオディスクをディスクの始めから再生したいときは、「オープン/クローズ」ボタンを押して一度ディスクトレイを引き出した後で、再生をしてください。

頭出しサーチ

再生したいタイトルやチャプター、トラックを簡単に頭出しできます。

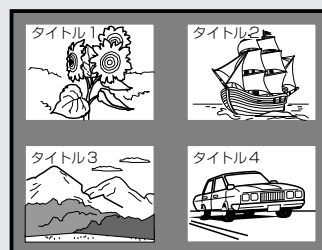
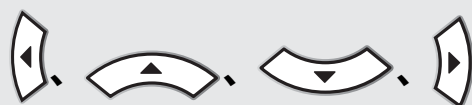
一般に、DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
ビデオCD/音楽CDは、「トラック」で区切られています。

DVD トップメニューで頭出しする

1 **停止中または再生中に、**

トップメニュー ○ **を押す**

● トップメニューが表示されます。

例

タイトル1　タイトル2
タイトル3　タイトル4

2 **◀、▲、▼、▶ を押して、再生したいタイトルを選ぶ**

● トップメニューの各タイトルに番号がついている場合は、その番号を番号ボタン(0-9)で直接選ぶことができます。

3 **決定 を押す**

● 選んだタイトルのチャプター1から再生が始まります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なりますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。
● 再生中にトップメニューを表示したとき、「決定」ボタンを押さずにもう一度「トップメニュー」ボタンを押すと、もとの位置から再生が始まります。(ディスクによって異なります。)
● トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニューを使った頭出しはできません。
● ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンをタイトルボタンと呼んでいる場合があります。

番号を指定して頭出しする

1 **停止中または再生中に、ジャンプ/ゼロリターン を押す**

2 **または を押して、チャプター、タイトルまたはトラックを選択する**

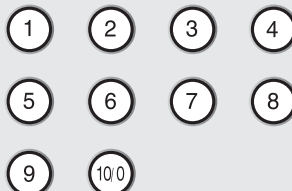
DVD

ジャンプ	
タイトル	―――
チャプター	―――
タイム	――：――：――

例：チャプターを頭出ししたいとき

ビデオCD/音楽CD

ジャンプ	
トラック	―――
タイム	――：――：――

例：トラックを頭出ししたいとき

3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 **を押して、頭出し先の番号を入力する**

ジャンプ	
タイトル	―――
チャプター	12
タイム	――：――：――

4 **決定 を押す**

● 指定したところから再生が始まります。

前後のチャプター/トラックを頭出しする

スキップ/頭出し または スキップ/頭出し をくり返し押して、再生したいチャプター/トラック番号を出す

● 選んだチャプター/トラックから再生が始まります。

1つ先のチャプター/トラックの先頭から再生します。

現在のチャプター/トラックの先頭から再生します。
連続して２度押しすると、１つ前のチャプター/トラックの先頭から再生します。

お知らせ

- 「取消」ボタンを押すと、番号の表示は設定前に戻ります。表示そのものを消すときは、「ジャンプ」ボタンを押してください。
- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。
- ディスクによっては、番号を指定して頭出しすることができないことがあります。
- PBC付きビデオCDを、「PBC」が「オン」の状態で再生しているときは、番号を指定して頭出しすることはできません。
- MP3/WMA/JPEG CDではジャンプの操作ができません。

お知らせ

- タイトルによっては、チャプター番号を表示しないものがあります。

頭出しサーチ

DVD VCD CD タイムサーチで頭出しする

ディスクの経過時間を指定して頭出しができます。

1 **再生中に、 ジャンプ ゼロリターン を押す**

● 続き再生の機能が働いている停止中は、タイムサーチで頭出しすることができます。

2

または を押して、「タイム」を選択する

DVD

ビデオCD/音楽CD

3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 **を押して、時間を入力する**

4 **決定 を押す**

● 指定したところから再生が始まります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、タイムサーチできないものがあります。
● 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
● タイムサーチできるのは、DVDビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、ビデオCD/音楽CDではディスク全体です。
● PBC付きビデオCDを、「PBC」が「オン」の状態で再生しているときは、経過時間を指定して頭出しすることはできません。
● MP3/WMA/JPEG CDでは、タイムサーチ操作ができません。

マーキングのしかた

好きな場面にマーキングすることで、その位置から再生を開始できます。

場面のマーキングと再生のしかた

1 **停止中または再生中に、 マーカー／延長 を押す**

2 **▲ または ▼ を押して、書き込まれていないマーカーを選ぶ**

マーカー1	--:--:--
マーカー2	--:--:--
マーカー3	--:--:--

3 **好きな場面で 決定 を押す**

● 押したときの時間が設定されます。

マーカー1	00:27:54
マーカー2	--:--:--
マーカー3	--:--:--

4 **再度、 マーカー／延長 を押す**

● 通常の画面に戻ります。
● 好きな場面を3つまでマーキングすることができます。

5 **再生中または停止中に、 マーカー／延長 を押す**

マーカー1	00:27:54
マーカー2	01:16:25
マーカー3	02:08:31

6 **▲ または ▼ を押して、マーカー1～3の中から見たいマーカーを選ぶ**

7 **決定 を押す**

● 選んだマーカーからの再生が始まります。

マーキングの取り消しかた

1 **再生中または停止中に、 マーカー／延長 を押す**

2 **▲ または ▼ を押して、取り消したいマーカーを選ぶ**

3 **取消 を押す**

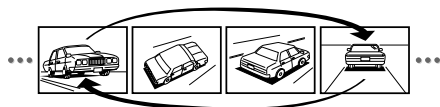
4 **マーカー／延長 を押す**

● 通常の画面に戻ります。

お知らせ

● DVDにはディスクによってマーキング操作ができない箇所があります。
● 本体の電源を切った場合、またはディスクトレイを開けた場合、マーキングは取り消されます。
● マーキングした場面付近の字幕は表示されないことがあります。
● MP3/WMA/JPEG CDでは、マーキング操作ができません。

くり返して再生する

タイトルやチャプター、トラック、再生したい部分だけをくり返し再生できます。
※音楽CDのくり返し再生(トラック、オール)の方法は85ページをご覧ください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによっては、くり返し再生、A-B間のくり返し再生ができないものがあります。
- 同じタイトルの中だけで、A-Bの設定ができます。
- くり返し再生中は、A-B間のくり返し再生をすることはできません。
- マルチアングル(74ページ)で記録されている部分では、A-B間のくり返し再生はできません。
- PBCが「オン」のときはくり返し再生、A-B間のくり返し再生はできません。
- ディスクによって、くり返し再生したときの始点(A)の位置が変わることがあります。
- MP3/WMA/JPEG CDでは、A-Bリピート操作ができません。
- 「スキップ⏮/⏭」ボタンを押すと、チャプターリピートとトラックリピートは解除されます。

DVD VCD タイトル、チャプター、トラックをくり返し再生する

1 停止中または再生中に、 を押す

DVD

再生モード
リピート ： オフ

ビデオ CD

再生モード
モード ： オフ
リピート ： オフ

PBCが「オン」のときは停止中のみ

2 決定 で選ぶ

- ビデオCDの場合は「▲/▼」ボタンで「リピート」を選択してから選びます。
- 「決定」ボタンを押すたびに、くり返し再生の種類が変わります。

DVD	チャプターリピート	同じチャプターをくり返し再生します。
↓		
DVD	タイトルリピート	同じタイトルをくり返し再生します。
VCD	トラックリピート	同じトラックをくり返し再生します。
↓		
VCD	オールリピート	ディスク全体をくり返し再生します。
↓		
DVD VCD	リピートオフ	普通の再生に戻ります。

3 再生モード 標準／3倍／5倍 を押す

- 通常の画面に戻ります。

普通の再生に戻すには

- 手順 ❷ で「オフ」を選びます。

DVD VCD CD 範囲を指定してくり返し再生する

再生したい部分を何度でも再生することができます。

1 再生中に、くり返し再生したい範囲の始点（A）で、A-Bリピート を押す

2 くり返し再生したい範囲の終点(B)で、A-Bリピート を押す

- 自動的にA点に戻り、指定した範囲(A-B間)のくり返し再生が始まります。

普通の再生に戻すには

- 再度「A-Bリピート」ボタンを押します。

ランダム再生 VCD

ビデオ CD のトラックを順不同に再生できます。
※音楽 CD、MP3/WMA CD のランダム再生の方法は 85 ページをご覧ください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、ランダム再生ができないものがあります。
● PBCが「オン」のときはランダム再生をすることはできません。

トラックを順不同に再生する

1 停止中または再生中に、再生モード 標準／3倍／5倍 を押す

再生モード	
モード	オフ
リピート	オフ

● 停止中にあらわれる設定画面は72ページの❶の画面ですが、設定の手順は同じです。

2 「モード」が選ばれているか確認し、決定 をくり返し押して、「ランダム」を選ぶ

再生モード	
モード	ランダム
リピート	オフ

3 再生 ▶ を押す

● ランダム再生が始まります。
● 再生中に「ランダム」を選んだときは、現在再生中のトラックが再生終了後、ランダム再生が始まります。

普通の再生に戻すには

● 手順❷で「オフ」を選択します。

プログラム再生 VCD

再生したいトラックを組み合わせ、好きな順番で再生できます。
※音楽CD、MP3/WMA CDのプログラム再生の方法は86ページをご覧ください。

好きな順番で再生する（プログラム再生）

1 停止中に、 を押す

- 再生中はプログラムを設定することはできません。

2 「モード」が選ばれているか確認し、 決定 をくり返し押して、「プログラム」を選ぶ

3 ◀ または ▶ を押して右のコラムにカーソルを動かす

4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 を押して

再生したいトラックを入力し、▲ または ▼ を押して再生したい他のトラックを入力する

- 例では1番目にトラック10を、2番目にトラック11を再生するように設定しています。
- 間違えたときは、「取消」ボタンを押してください。
- 12トラックまでプログラムできます。

5

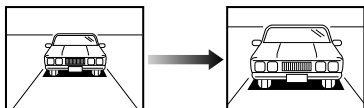
◀ または ▶ を押して左のコラムに戻し、▲ または ▼ を押して「プログラム再生」を選んだのち、 **を押す**

- プログラム再生が始まります。
- 「停止」ボタンで停止しても、「再生」ボタンを押すと、再び、プログラム再生が始まります。
- **プログラム再生を停止したいときは**、再生中、または停止中に、「再生モード」ボタンを押し、手順 ❷ で「モード」を「オフ」にします。（プログラムはディスクを取り出すか電源を切るまで残ります。）
- **プログラムを取り消すには**、再生を停止し、手順 ❶ のあと、「▲/▼」ボタンを押し、「プログラム削除」を選び、「決定」ボタンを押します。

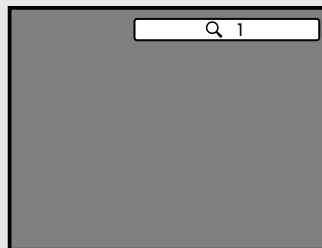
● ● ● お知らせ ● ● ●

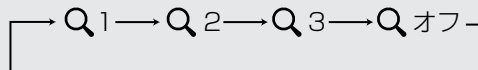
- ディスクによっては、プログラム再生できないものがあります。
- 本機の電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、設定したプログラム内容が解除されます。
- PBCが「オン」のときはプログラム再生をすることはできません。

ズーム再生 DVD VCD

画面を拡大（ズーム再生）できます。

再生中または一時停止中に、を押す

● アイコンが表示されズーム再生になります。

例

「ズーム」ボタンをくり返し押すと、さらに大きく拡大できます。

→ 1 → 2 → 3 → オフ →（1に戻る）

●「▲/▼/◀/▶」ボタンを押すごとに、画面に表示されている部分を移動させることができます。

普通の再生に戻すには

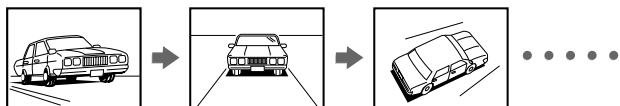
● 画面表示が「 オフ」になるまで、「ズーム」ボタンをくり返し押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

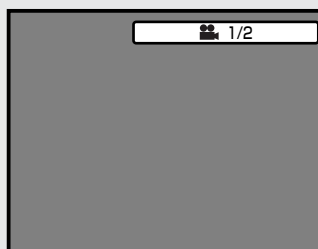
● ディスクによっては、ズーム再生できないものがあります。
● 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
● 字幕やメニューの選択表示（マーク）などの副映像部分や画面表示部分は拡大されません。

アングルを切り換える DVD

複数の角度（マルチアングル）で記録されている場所では、画像を好きなアングルに切り換えられます。

 ➡ ➡ ・・・・・

1 再生中に、（アングル カウンターリセット）を押す

- 現在のアングルが表示されます。
- マルチアングルで記録されている部分を再生するときに、好きなアングルに切り換えることができます。

例

2 アングル番号の表示中に、好きなアングルになるまで（アングル カウンターリセット）をくり返し押す

- 押すたびに、アングルが切り換わります。

お知らせ

- アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、画像のアングルが切り換わらないことがあります。
- DVDディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。

DVDのメニューを使う DVD

DVDには、DVD独自のメニューが記録されているものがあります。ディスクの内容(字幕や音声の言語など)をメニューで選択して再生できます。

1 DVDメニュー を押す

● ディスクのメニューが表示されます。メニューの内容はディスクによって異なります。

2 ◀、▲、▼、▶ または

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 を押して、項目を選ぶ

3 決定 を押す

● 次のメニュー画面があるときは、項目をセットするまで手順 2 と手順 3 をくり返します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

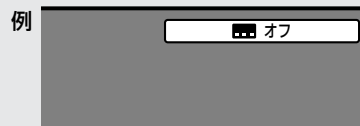
● DVDディスクによっては、ディスク付属の取扱説明書内で“タイトルメニュー”が単に、“タイトル”または“メニュー”という名前で呼ばれる場合があります。
● DVDディスクによっては、タイトルメニューを選ぶことができません。

字幕の表示を切り換える DVD

ディスクに字幕が記録されていれば、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、好きな字幕に切り換えられます。

❶ 再生中に、字幕/ATR を押す

● 現在の字幕設定を表示します。

例

❷ 字幕言語の設定中に、字幕/ATR を押す

● くり返し押して、好きな字幕言語を選びます。

例

● 表示されない字幕言語は、ディスクに記録されていません。
● 字幕を非表示にするには、「オフ」が表示されるまで、くり返し「字幕」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

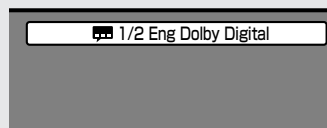
● ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるように設定されているものがあります。
● 再生している場所によっては、「オン」を選んでも、すぐには字幕が表示されないことがあります。
● ディスクによっては、字幕の言語や表示、非表示の切り換えを、DVD独自のメニューを使って選ぶ場合があります。（75ページ参照）
● ディスクトレイを開けた場合、切り換えた字幕言語は取り消され、初期設定言語になります。
● DVDディスクにより、字幕を「オフ」にすることができない場合や、複数の言語が記録されていても字幕言語を切り換えることができない場合があります。DVDディスクを再生中にタイトルを変更したり、ディスクトレイを開けたり閉めたりした場合、字幕言語が切り換わることがあります。
● 場合により、字幕言語を変更しても、すぐに切り換わらない場合があります。

音声を切り換える DVD VCD

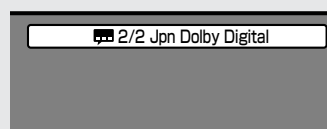
複数の音声が記録されているディスクでは、好きな言語や聞きたい音声方式に切り換えられます。

1 再生中に、音声／音多 を押す

● 現在の音声設定を表示します。

例

2 音声設定の表示中に、音声／音多 を押す

● くり返し押して、好きな音声を選びます。

例

● 数回押して希望の音声にならないときは、その音声がディスクに記録されていません。

● ビデオCDの場合は、「音声/音多」ボタンを押すごとに、以下のように換わります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、音声の切り換えをDVDメニューを使って行う場合があります。その場合は、「DVDメニュー」ボタンを押してDVDメニューを表示させてから音声を選んでください。

● 電源を入れたときおよびディスクを交換したときは、初期設定(89ページ)の音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

Qsoundの設定 DVD

内蔵のQsoundが働き、臨場感あふれるサラウンドが楽しめます。

1 再生中に、 音声／音多 を押す

● 現在の設定を表示します。

2 音声設定表示中に ◀ または ▶ を押して、「オン」・「オフ」を選ぶ

● 一度、電源を切ると自動的に「オフ」になります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ● ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- ● この機能が働くと音量が変わったように感じることがあります。
- ● 音声が歪む場合、Qsound設定を「オフ」にしてください。

Qsound社のライセンスに基づき、Qsound社取得の米国特許番号5,105, 462:5, 208, 860:5, 440, 638、及びその他の特許(関連外国出願特許を含む)を使用して製造されています。著作権1998-2002年、Qsound社。QXpander™はQsound社の登録商標です。著作権所有。

音楽CD・MP3/WMA/JPEG CDを再生する

音楽CDやMP3/WMA/JPEGファイルが記録されたCDを再生することができます。

MP3/WMA/JPEG CDについて

このDVDビデオプレーヤーに適合したMP3/WMA/JPEG対応ディスクは以下のものに限られています。使用する前にお確かめください。

ディスクの種類：	CD-ROM、CD-R(650MB/74Min.のみ)(CD-RWディスクはおすすめできません。)
サンプリング周波数：	32 kHz〜48 kHz
ビットレート：	MP3: 32 kbps 〜 320 kbps　WMA: 48 kbps 〜 192 kbps
WMAコーデック：	V7またはV8(ステレオ音声のみ)フォーマット：MODE 1、MODE 2および XA フォーム1
ファイルシステム：	ISO9660レベル1、2またはJoliet “Hierarchical File System”(HFS)で記録されたCDは再生できません。
ファイル名：	英数字のみで構成され、末尾に拡張子「MP3」、「WMA」または「JPG」が付け加えられていること。(例「○○○○.MP3」、「○○○○.WMA」、「○○○○.JPG」) “？！><＋＊}{`[@]:;￥／.,”など、特殊な文字が使われていないこと。
最大表示文字数：	15文字まで
フォルダの総数：	50 以下
ファイル数：	1フォルダに600まで

音楽CD・MP3/WMA/JPEG CDの読み込み

音楽CD、またはMP3/WMA/JPEGが記録されているCDをディスクトレイに置き、オープン/クローズ を押す

● CDの読み込みが終わるとファイルメニューが表示されます。

ファイルメニューについて

ファイルメニューはCDの内容を表示します。

♪ ：音楽ファイル（CD-DA、MP3、WMA）
：画像ファイル（JPEG）
：フォルダー

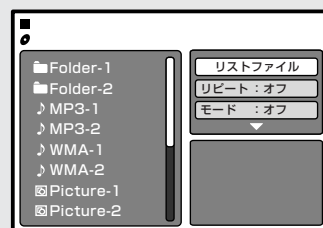
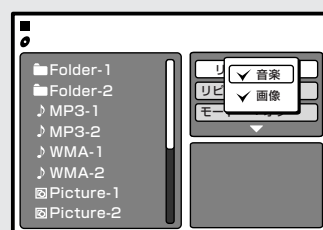
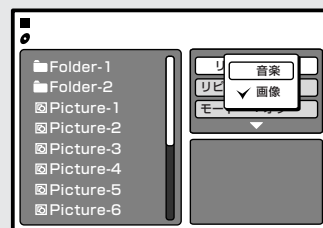
● アイコンによってファイルの種類がわかります。
● 「▲/▼/◀/▶」ボタンを使ってカーソルを動かし、ファイルを選んだり、設定ウィンドウの中の項目を選ぶことができます。
● ファイルリストに表示されるファイルはフォルダーも含めて8つまでです。8つ以上ファイルがあるときは、「▲/▼」ボタンを押して次のファイルを表示させせます
● フォルダーの中のファイルを見たいときは、「▲/▼」ボタンでフォルダーを選び、「決定」ボタンを押します。上の階層に戻るときは「▲/▼」ボタンで「 Up」を選び、「決定」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● CD-DAファイル(音楽CDのデータ形式)とMP3/WMA/JPEGファイルが混在するCDの場合は、CD-DAファイルだけが再生されます。
● CDのファイル構成によっては、ファイルを読み取るのに約1分かあるいはそれ以上かかる場合があります。
● ディスクによっては再生できないものがあります。
● CD-DAやMP3/WMA/JPEGファイルが入っていないCD-R/RWは再生できません。
● インターネットからMP3ファイルや音楽をダウンロードするためには、許諾が必要となりますのでご注意ください。

リストファイルの設定

ファイルリストに表示させるファイルの種類を設定できます。音楽/画像ファイルが混ざって記録されているCDから音楽ファイルのみ、または画像ファイルのみ表示させることができます。

1 または で設定ウィンドウの中の「リストファイル」を選ぶ

2 決定 を押し、「音楽/画像」を表示させる

3 / で表示を切り換えたいファイルの種類を選び、決定 でチェックマークをつける(表示)、またはチェックマークをはずす(非表示)

● チェックマークがついている種類のファイルだけがファイルリストに表示されます。

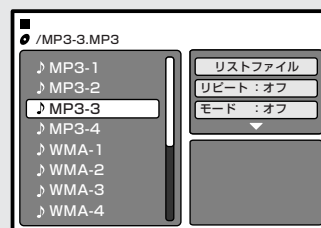
4 / を押して設定を終了する

音楽ファイルの再生について説明します。

音楽CD・MP3/WMA CDの再生

1 音楽CD・MP3/WMA CDをディスクトレイに置き、オープン／クローズ を押す

● 読み込みが終わるとファイルメニューが表示されます。

2 ▲ / ▼ で再生したいファイルを選ぶ

3 決定 を押す

● 選んだ曲から再生が始まります。

再生を一時停止するには

● 「一時停止」ボタンを押します。
● 「再生」ボタンを押すと一時停止していたところから再生を再開します。

曲をスキップするには

● 「スキップ⏮」ボタンを押すと曲の先頭にもどります。前の曲にもどるときはもう一度「スキップ⏮」ボタンを押します。
● 「スキップ⏭」ボタンを押すと次の曲を再生します。

4 再生を止めるときは 停止 ■ を押す

● 再生が終了し、ファイルメニューが表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

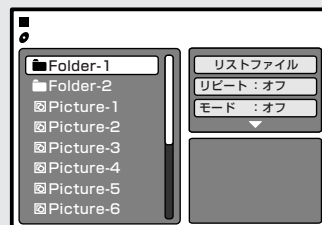
● ディスクトレイを「再生」ボタンを押して閉めると、本機はファイルメニューの先頭のファイルから自動的に再生を始めます。その場合、先頭のファイルの種類と同じ種類のファイルだけを順番に再生していきます。
● MP3/WMAファイルは「▶▶早送り」「◀◀早戻し」はできません。

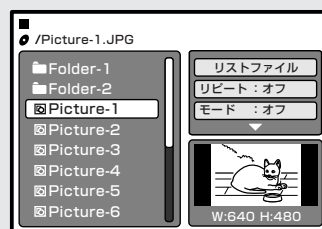
音楽CD・MP3/WMA/JPEG CDを再生する

JPEG形式で保存したファイルが再生できます。サムネイル表示、シングルイメージビュー、スライドショーの再生が楽しめます。画像の回転、拡大、移動もできます。

JPEG画像の再生

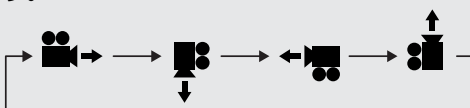
1 JPEGファイルが記録されている CDをディスクトレイに置き、オープン／クローズ を押す

● 読み込みが終わるとファイルメニューが表示されます。

2 ▲ / ▼ で見たいJPEGファイルを選ぶ

● 対応している画像の場合、プレビューウィンドウに縮小画像が表示されます。

3 決定 を押す

● 選んだJPEGファイルが画面全体に表示されます。

画像を回転させたいときは

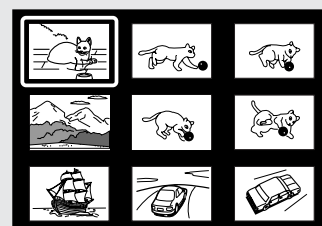
●「アングル」ボタンを押して回転させます。
●「アングル」ボタンを押すたびに、画像が時計回りに90度ずつ回転します。

画像を拡大するときは

●「ズーム」ボタンを押します。（73ページ）

4 表示を止めるときは 停止 を押す

サムネイル表示をするには

DVDメニュー を押す

●「▲/▼/◀/▶」ボタンで画像を選択できます。

サムネイル表示をやめるときは

トップメニュー を押す

● ファイルメニューに戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 本機では以下のJPEG CDにも対応しています。
　コダック　ピクチャーCD
　フジカラーCD
（記載の社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です）。
これらのディスクの多くは、本機に入れると自動的にサムネイル表示をします。
● ファイルのサイズによっては、画像の一部が表示されないことがあります。またディスクを読み込む際、キーが効かない場合があります。

JPEGスライドショー

「JPEGインターバル」を「5秒」、「10秒」または「15秒」に設定してください。（90ページ）

1 **サムネイルまたはファイルメニュー表示中に ◀ / ▲ / ▼ / ▶ を押して、画像（ファイル）を選ぶ**

2 **決定 を押す**

- 選んだ画像（ファイル）からスライドショーが始まります。
- サムネイル表示で画像を選んだときは、「再生」ボタンを押してもスライドショーが始まります。

■シングルイメージビューにする（スライドショーを一時停止する）

一時停止 を押す

■ 画像を拡大する

82ページをご覧ください。

■ 画像を回転させる

82ページをご覧ください。

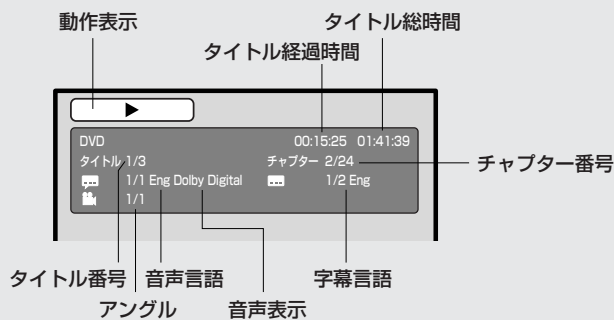
3 **停止 を押して、再生を終了する**

- 「停止」ボタンを押した後に「再生」ボタンを押すと、スライドショーが再開します。

使用状態の見方 DVD VCD

ディスクの使用状態や本機の操作内容などを、画面で確認できます。

再生中に、 表示 を押す

● 以下のような表示が出ます。

繰り返し/ランダム再生のしかた（音楽CD、MP3/WMA CD）

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 「スキップ⏮/⏭」ボタンを押すと、トラックリピートは解除されます。

繰り返し再生

1 ◀ / ▲ / ▼ / ▶ **で設定ウィンドウの「リピート」を選ぶ**

2 決定 **で、「トラック」、または「オール」を選ぶ**

トラック：　一曲のみをくり返し再生
オール：　全曲をくり返し再生

3 再生 ▶ **を押す**

● リピート再生が始まります。
● 通常の再生に戻すには、手順 ❷ で「オフ」を選びます。

ランダム再生

1 ◀ / ▲ / ▼ / ▶ **で設定ウィンドウの「モード」を選ぶ**

2 決定 **で、「ランダム」を選ぶ**

3 再生 ▶ **を押す**

● ランダム再生が始まります。
● 通常の再生に戻すには、手順 ❷ で「オフ」を選びます。

プログラム再生のしかた（音楽CD、MP3/WMA CD）

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 手順 ❶ で「プログラム編集」を黒く反転させている間のみ、プログラム追加・削除をすることができます。
- 手順 ❹ では「決定」ボタンを押すごとにプログラムリスト表示とファイルメニュー表示を切り換えることができます。

❶

で設定ウィンドウの「プログラム編集」を選び 決定 を押す

❷

でファイルリストの中からファイルを選び 決定 でマークする

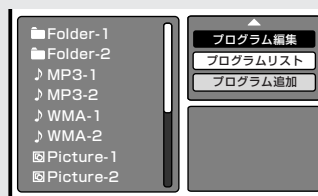
❸

で設定ウィンドウの「プログラム追加」を選び 決定 を押す

- 手順 ❷ でマークしたすべてのファイルが、プログラムリストに登録されます。

❹

で「プログラムリスト」を選び 決定 を押す

- プログラムリスト表示になり、登録されたファイルだけが表示されます。

ファイルメニュー表示　　プログラムリスト表示

❺

再生 ▶ を押す

- プログラム再生が始まります。

■ プログラムを削除するには

❶ プログラムリスト表示で、削除したいファイルをマークし、決定 を押す

❷ で右コラムの「プログラム削除」を選び、決定 を押す。

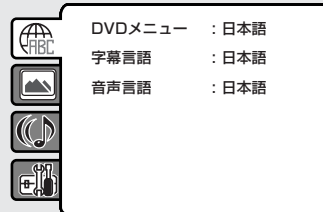
- 手順 ❶ でマークしたすべてのファイルが、プログラムリストから削除されます。

初期設定の変更と機能の設定

本機では、さまざまな機能があらかじめ初期設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

設定のしかた

1 停止中に、設定／メニュー を押す

● 機能設定画面が表示されます。

2 ▲ または ▼ を押して、設定したい項目があるグループを選び、▶ を押す

● グループ、項目については88ページをご覧ください。

3 ▲ または ▼ を押して、設定したい項目を選ぶ

4 89ページ以降の説明を参照して、▶、▼、決定 などで設定する

5 手順❸、❹をくり返して、他の項目を設定する

● 他のグループにうつるときは、手順❷に戻ってください。

6 設定／メニュー を押す

● 画面が消え、設定は終わりです。

お知らせ

● 機能設定画面は「リターン」ボタンを押しても消えます。
● 機能設定画面は再生中に「設定/メニュー」ボタンを押しても表示されません。
● 項目によっては、設定した内容がすぐに有効にならない場合があります。

初期設定の変更と機能の設定

グループ	項目		設定内容	設定の詳細ページ
言語設定	DVD メニュー	DVD	各国語で記録されているディスクメニューを、どの言語を優先して表示するかを設定します。	89
	字幕言語	DVD	記録してある各国語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	89
	音声言語	DVD	記録してある各国語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	89
映像設定	DVD 出力設定	DVD	接続してある TV の形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	89
	画面表示	DVD VCD	本機の動作状態を画面に表示するかどうかを設定します。	89
	映像モード	DVD	DVD に記憶されている映像のタイプに適した調整をします。	90
	JPEG インターバル	CD	JPEG スライドショーの 1 画像あたりの表示時間を設定します。	90
	スクリーンセーバー	DVD VCD CD	スクリーンセーバー機能の入 / 切を設定します。	90
音声設定	DRC	DVD	夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能を設定します。	90
	QSound	DVD	QSound を使ったサラウンド機能の入／切を設定します。	90
オプション	パレンタル	DVD	パレンタル（視聴制限）機能の内容や入 / 切を設定します。	91
	パスワード	DVD	パレンタル（視聴制限）機能の内容を変更するときに必要なパスワードを入力します。	91
	出力設定	DVD	映像出力信号の種類を選びます。	91

設定の内容

言語設定

■ **DVDメニュー** DVD

日本語：　日本語でDVDメニューを表示します。
その他：　DVDメニューを表示する言語を選ぶことができます。

■ **字幕言語** DVD

日本語：　日本語で字幕を表示します。
オフ：　字幕を表示しません。
その他：　字幕を表示する言語を選ぶことができます。

■ **音声言語** DVD

日本語：　日本語で音声を再生します。
オリジナル：　そのディスクの初期設定の音声言語になります。
その他：　音声を再生する言語を選ぶことができます。

● 言語設定で「その他」を選んだ場合は、以下の手順1)〜4)を行ってください。
1) 92ページの「言語コード表」で、希望の言語のコードを確認する。
2) 番号ボタン(0-9)で、コードを入力する。
3) 「決定」ボタンを押す。
4) 「設定/メニュー」ボタンを押す。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、ディスクで決められている言語で字幕が表示されることがあります。
● ディスクによっては、字幕の言語はディスクメニューを使って選ぶようになっている場合があります。このときは、メニューボタンを押してディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選んでください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

映像設定

DVD出力設定　：16：9 ▭
画面表示　：オン
映像モード　：自動
JPEGインターバル：オフ
スクリーンセーバー：オン

■ **DVD 出力設定** DVD

4:3 ▭（レターボックス）：　お手持ちの4：3テレビを本機に接続しているときに選びます。テレビ画面に対して横長に再生映像を表示します。上下に黒い帯が付きます。
4:3 ▭（パンスキャン）：　お手持ちの4：3テレビを本機に接続しているときに選びます。画面の片側または両側の映像部分がカットされます。
16:9 ▭（ワイド）：　お手持ちのワイド画面テレビを本機に接続しているときに選びます。ワイド画面の映像はフルサイズで表示されます。

■ **画面表示** DVD VCD CD

オフ：　設定画面とエラー表示及び、「表示」ボタンで表示する画面（84ページ）以外は画面に表示しません。
オン：　ディスクの動作状態を画面に表示します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● DVDビデオディスクには、再生できる画面形状があらかじめ設定されています。ディスクによっては、この設定の画面形状通りに再生されないことがあります。
● 4:3の画面形状だけで記録されたDVDビデオディスクは、この設定にかかわらず4:3の画面形状で再生されます。
● 4:3のテレビを本機に接続した状態で「16:9ワイド」を選ぶと、再生画面に水平方向の歪みや縦方向の縮みが生じます。お使いのテレビに合わせて設定を行ってください。

（映像設定つづく）

（映像設定つづき）

■ 映像モード DVD

DVDビデオディスクの記録内容には、一般的にフィルム素材（1フレーム24コマ秒で記録）とビデオ素材（1フレーム30コマ秒で記録）の2種類があります。再生する記録内容の種類に合わせて設定します。

自動： DVDに記録されている映像のタイプを自動的に判断して、最適な映像にします。

フィルム： 映画など、フィルムから製作されたDVDを見るのに適した映像にします。

ビデオ： ビデオで製作されたDVDを見るのに適した映像にします。

■ JPEGインターバル CD

オフ： スライドショー再生はしません。

5秒： 5秒間隔でスライドショー再生します。

10秒： 10秒間隔でスライドショー再生します。

15秒： 15秒間隔でスライドショー再生します。

■ スクリーンセーバー DVD VCD CD

オン： スクリーンセーバー機能を有効にします。

オフ： スクリーンセーバー機能を無効にします。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ドルビーデジタルで再生しているときだけ、DRC機能が働きます。
- 効果のレベルはディスクによって変わります。
- QSoundのオン／オフはリモコンの「音声／音多」ボタンによっても切り換えることができます（78ページ）。
- QSound機能はDTSで再生しているときは働きません。

音声設定

■ DRC DVD

オフ： ディスクに記録されている音量で再生します。

オン： テレビと接続し、音量が小さいと感じるときに設定します。

■ QSound DVD

オン： 内蔵のQSoundが働き、臨場感あふれるサラウンドが楽しめます。

オフ： QSoundをオフにします。

お願い

- ディスクによっては、パレンタル（視聴制限）に対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。必ず、設定した視聴制限の機能が働くことを確認してください。
- ディスクが入った状態でパレンタルレベルを変更した場合、ディスクによっては、変更したパレンタルレベルが有効にならないことがあります。その場合、一度ディスクを取り出してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- パスワードを忘れた場合はパレンタルの変更はできません。このようなときは、以下の方法でパスワードを初期設定の「0000」に戻してください。
  1. 電源が「入」の状態でディスクがはいっていないことを確認します。
  2. リモコンの番号ボタン「7」を押したまま、本体の「停止」ボタンを押します。しばらくそのまま両方のボタンを押しつづけます。
  3. テレビの画面に“Password Clear”と表示され、パスワードが「0000」に戻ります。

- VTR/DVD映像出力端子またはS映像出力端子から映像を出力するとき、プログレッシブモードで再生すると、画面がまっ暗になります。このときには、本体の「停止」ボタンを5秒以上押しつづけてください。プログレッシブモードが解除されます。
- ディスクによっては、画面が途切れたり、映像が二重にぶれて見えることがあります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。

オプション

■ パレンタル（視聴制限） DVD

視聴レベルのめやすは次のとおりです。

レベル1：　子供向け
レベル2〜3：　小〜中学生以上
レベル4〜7：　高校生以上
レベル8：　成人向け
オフ：　すべてのDVDが再生可能です。

- パレンタルレベルを変更するためにはパスワードの入力が必要です。お買い上げ時は「0000」に設定されています。
  リモコンの番号ボタン（0-9）でパスワードを入力し、「決定」ボタンを押すとレベルの変更ができるようになります。

■ パスワード DVD

パスワードを変更できます。

■ 出力設定

本機から出力されるDVD映像信号の種類を選びます。

インターレース（飛び越し走査）：奇数走査線と偶数走査線を交互に表示する方法で、525I（I：インターレース）といわれています。

プログレッシブ（順次走査）：奇数走査線と偶数走査線を同時に表示する方法で、525P（P：プログレッシブ）といわれています。従来のインターレース方式に比べ、高密度で鮮明な映像でご覧になれます。

- **プログレッシブ再生の準備をする**
  1) D1/D2映像入力端子付きプログレッシブ対応テレビと本機をD1/D2接続コードで接続する。（21ページ）
  2) 「DVD/VTR」ボタンを押し、DVDモードにする。
  3) プログレッシブ映像が記録されたディスクを入れる。
  4) 「出力設定」を「プログレッシブ」にする。

言語コード表

言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード
アイスランド語	1929	カンボジア語	2123	タジク語	3017	ブルガリア語	1217
アイマラ語	1135	ギリシア語	1522	タタール語	3030	ブルターニュ語	1228
アイルランド語	1711	キルギス語	2135	タミル語	3011	ベトナム語	3219
アゼルバイジャン語	1136	グアラニー語	1724	チェコ語	1329	ヘブライ語	1933
アッサム語	1129	グジャラト語	1731	チベット語	1225	ペルシャ語	1611
アファル語	1111	グリーンランド語	2122	ティグリニア語	3019	ベロルシア語	1215
アブハジア語	1112	グルジア語	2111	テルグ語	3015	ベンガル(バングラ)語	1224
アフリカーンス語	1116	クルド語	2131	デンマーク語	1411	ポーランド語	2622
アムハラ語	1123	クロアチア語	1828	ドイツ語	1415	ポルトガル語	2630
アラビア語	1128	ケチュア語	2731	トウイ語	3033	マオリ語	2319
アルバニア語	2927	コーサ語	3418	トルクメン語	3021	マケドニア語	2321
アルメニア語	1835	コルシカ語	1325	トルコ語	3028	マダガスカル語	2317
イタリア語	1930	サモア語	2923	トンガ語	3025	マライ(マレー)語	2329
イディッシュ語	2019	サンクスリット語	2911	ナウル語	2411	マラッタ語	2328
インターリングア語	1911	ジャワ語	2033	ネパール語	2415	マラヤーラム語	2322
インドネシア語	1924	ショナ語	2924	ノルウェー語	2425	マルタ語	2330
ウェールズ語	1335	シンド語	2914	ハウサ語	1811	モルダビア語	2325
ヴォラピュック語	3225	シンハラ語	2919	バシキール語	1211	モンゴル語	2324
ウォロフ語	3325	スウェーデン語	2932	パシュト語	2629	ヨルバ語	3525
ウクライナ語	3121	ズール語	3631	バスク語	1531	ラオ語	2225
ウズベク語	3136	スコットランド(ゲール)語	1714	ハンガリー語	1831	ラテン語	2211
ウルドゥー語	3128	スペイン語	1529	パンジャブ語	2611	ラトビア(レット)語	2232
エストニア語	1530	スロバキア語	2921	ビハール語	1218	リトアニア語	2230
エスペラント語	1525	スロベニア語	2922	ビルマ語	2335	リンガラ語	2224
オーリヤ語	2528	スワヒリ語	2933	ヒンディー語	1819	ルーマニア語	2825
オランダ語	2422	スンダ語	2931	フィジー語	1620	レトロマンス語	2823
カザフ語	2121	セルビア語	2928	フィンランド語	1619	ロシア語	2831
カシミール語	2129	セルボクロアチア語	2918	ブータン語	1436	英語	1524
カタロニア語	1311	ソマリ語	2925	フェロー語	1625	韓国(朝鮮)語	2125
ガリチア語	1722	タイ語	3018	フランス語	1628	中国語	3618
カンナダ語	2124	タガログ語	3022	フリジア語	1635	日本語	2011

故障かな…と思ったときは

故障かな？と思われたときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

ガイドメッセージについて

間違った操作をすると、テレビ画面にメッセージが約5秒間表示されます。

	症状	原因と	ガイドメッセージ	処置	参照ページ
電源	電源が入らない。	● 電源コードが抜けている。		● コンセントにしっかり差し込む。	——
	電源が入っているのに動かない。	● テープが入っていない。		● カセット表示が点灯しているか確かめる。	35
テレビ受信	テレビ番組がきれいに映らない。	● ビデオのチャンネル合わせが充分でない。		● 正確にチャンネルを合わせる。	28
		● アンテナ線が外れている。		● つなぎ直す。	18
		● テレビ電波が弱い。		● アンテナの向きなどを調整するか、別売りのアンテナブースターを使う。	——
		● ビデオの電源コードが抜けている。		● コンセントにしっかり差し込む。	——
CATV受信	CATV 放送だけが映らない。	● ホームターミナル（アダプター）に異常がある。		● 契約しているCATV会社に連絡する。	——
		● ホームターミナル（アダプター）が正しく接続されていない。		● ホームターミナル（アダプター）の接続状態を調べる。	——
	CATV の映りが悪い。	● CATVケーブルの接続が悪くなっている。		● 接続ケーブルの接続状態を調べる。	——
		● CATV放送にスクランブルがかかっている。		● 使用する機器ごとに、CATV会社と受信契約をする。	32
録画と再生	録画や再生中の画像がテレビに出ない。	● テレビの入力切換が「テレビ」になっている。		● テレビの入力切換を「ビデオ」にする。	——
		● プログレッシブモードになっている。		● プログレッシブモードを解除する。	91
	録画ができない。	● テープのツメが折れている。		● ツメの折れていないテープを使うか、ツメを折った穴をセロハンテープなどでふさぐ。	35
	画像がきれいに映らない。	● 別のビデオで録画したテープを再生している。		● トラッキングを調整する。	37
		● ビデオヘッドの汚れ。		● クリーニングテープでクリーニングする。	10
	二重放送を録画したテープを再生すると、日本語と外国語の両方聞こえる。	● 音声の切り換えをしていない。		● 「音声/音多」ボタンで、聞きたい音に切り換える。	41
	録画された放送が他のビデオデッキできれいに映らない。	● 「5倍」モードで録画されている。		● 「標準」または「3倍」モードで録画する。	44
	頭出し(VISS)が正しく動作しない。	● 録画時間が短く、頭出し信号の間隔が近すぎる。		● 録画時間を長めにする。	40
タイマー録画	Gコード予約ができない。	● すでに予約が16番組入っている。	16 プログラム予約済み	● 不要な予約を取り消す。	45
		● 番号を誤って入力した。	Gコード再設定	● Gコード番号をもう一度確認して再入力する。	45
		● ガイドチャンネルが正しくない。	該当ガイドCHなし	● ガイドチャンネルを合わせ直す。	28
	タイマー予約／録画ができない。	● テープが入っていない。		● ツメの折れていないテープを入れる。	35
		● テープのツメが折れている。		● ツメの折れていないテープを使うか、ツメを折った穴をセロハンテープなどでふさぐ。	35
		● 「タイマー入/切」ボタンを押していなかった。		● 「 」表示が点灯したことを必ず確かめるようにする。	——
		● タイマー予約が入っていないときに「タイマー入/切」ボタンを押した。		● 予約をする。	47
		● 「タイマー入/切」ボタンを押したため、待機状態が解除された。		● 「タイマー入/切」ボタンを再度押し、「 」表示を点灯させる。	47
	Gコード予約で違う番組が録画された。	● ガイドチャンネルが違っている。		● ガイドチャンネルを合わせ直す。	28

故障かな…と思ったときは

	症状	原因と　ガイドメッセージ	処　　置	参照ページ
DVD再生	DVDディスクの再生が始まらない。	● ディスクを入れ忘れている。 [ディスクがありません]	● ディスクを入れる。	62
		● 本機で再生できないディスクが入っている。 [このディスクは再生できません] [リージョンコードが違います]	● ディスクの種類を確認する。	11
		● ディスクが汚れている。	● ディスクをきれいにする。	12
		● パレンタル(視聴制限)が設定されている。 [視聴制限がかかっています]	● 設定を解除する。	91
	ディスクで決められた通りの再生ができない。	● くり返し、ランダム、プログラム再生などの設定をしている。	● 設定を解除する。	70－72
	操作ボタンを押しても動作しない。	● 静電気やノイズなどの影響で本機が誤動作している。	● 本機の電源を入れ直す。それでも動作しない場合、電源プラグを抜き、もう一度差し込む。	——
	画像が乱れる。	● 早送りや早戻しをしている。	● 早送りや早戻しは多少画像が乱れることがあります。	——
	静止画、サーチ、スロー、くり返し再生、プログラム再生が実行できない。	● これらの機能が使用できないディスクを再生している。	● ディスクによっては、これらの機能が使用できないことがあります。	——
	音声言語や字幕言語を変更できない。	● ディスクに複数の言語が記録されていない。	● ディスクによっては、複数の言語が記録されていないものがあります。	——
	画面表示が出ない。	● [画面表示]が「オフ」になっている。	● [画面表示]を「オン」にする。	89
	MP3/WMA CDが再生できない。	● [リストファイル]の設定が「画像」のみになっている。	● [リストファイル]の「音楽」にチェックマークをつけてください。	80
	JPEG CDが再生できない。	● [リストファイル]の設定が「音楽」のみになっている。	● [リストファイル]の「画像」にチェックマークをつけてください。	80
	画面に「×」が表示される。	● 禁止された操作を行っている。	● 本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。	62
リモコン操作	リモコンが働かない。	● リモコンが受光部を向いていない。	● リモコンの送信部をビデオの受光部に向ける。	25
		● リモコンと受光部の間が遠すぎる。	● 7m以内のところで操作する。	25
		● リモコンと受光部の間に障害物がある。	● 障害物を取り除く。	——
		● リモコンの電池が消耗している。	● ボタンを押しても動作しなければ、電池交換する。	25
その他	チャンネルボタンが働かない。	● 録画中である。	● 停止または一時停止する。	——
		● タイマー録画中である。	● タイマー録画終了後に押す。	——
	カウンターが動作しない。	● テープに何も記録されていない。未記録部分を再生している。	● 未記録部分では、カウンターの数字は変わりません。	39
	時計表示が[−−：−−]になっている。	● 30分間以上の停電があった。または、電源プラグがコンセントからはずれていた。	● 時計を合わせる。(必要に応じてタイマー予約をし直す。)	27

仕　様

●意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材料名表示をしています。

【本体部】

動作時消費電力		19W
待機時消費電力		2W
電源		AC100V　50/60Hz
質量		3.6kg
外形寸法		幅430.6 × 高さ89.7 × 奥行254.7mm
受信チャンネル		VHF : 1～12CH、UHF : 13～62CH、CATV : C13～C63CH
アンテナ入出力端子		VHF/UHF:75 Ω F型コネクター
ビデオ	信号方式	日米標準NTSCカラーテレビジョン方式
	録画方式	回転4ヘッドアジマス記録、VHS規格
	録音方式	ハイファイ方式（2チャンネル）（従来の音声トラックへはモノラル録音）
	使用カセット	VHS方式ビデオカセットテープ
	テープ速度	標準モード : 33.35mm/S、3倍モード : 11.12mm/S、5倍モード : 6.67mm/S
	録画（録音）・再生時間	標準モード : 2時間、3倍モード : 6時間、5倍モード : 10時間（T-120使用時）
	早送り／早戻し時間	約54秒（T-120使用時）
	音声周波数特性	20Hz～20kHz（ハイファイ時）
	ダイナミックレンジ	90dB以上（ハイファイ時）
	ワウ・フラッター	0.01%（Wrms）以下（ハイファイ時）
DVD	使用レーザー	半導体レーザー　波長650/780nm
	音声周波数特性(デジタル音声)	DVDリニア音声　: 48kHz サンプリング 4Hz～22kHz（JEITA） : 96kHz サンプリング 4Hz～22kHz（JEITA） （48kHzにダウンサンプリングして出力します。）
	信号対雑音比(S/N)(デジタル音声)	85dB
	ダイナミックレンジ(デジタル音声)	90dB以上
	全高調波ひずみ率(デジタル音声)	0.06%以下
	ワウ・フラッタ	測定限界（± 0.001%（W. PEAK））以下（JEITA）
映像入力		1V（p-p）、75 Ω不平衡、同期負、ピンジャック× 2系統
映像出力		1V（p-p）、75 Ω不平衡、同期負、ピンジャック× 1系統
音声入力		－ 8dBm、50k Ω、ピンジャック（2）× 2系統
音声出力		－ 8dBm、1k Ω、ピンジャック（2）× 1系統
S映像出力		(Y) 1.0V(p-p)、75 Ω、同期負、ミニDIN4ピン× 1 (C) 0.286V(p-p)、75 Ω
D1/D2映像出力		14ピン、2列、1.27mmピッチ (Y) 1.0V(p-p)、75 Ω　(CB/CR) 0.7V(p-p)、75 Ω
DVD音声出力（デジタル/光端子）		光出力コネクター× 1
DVD音声出力（アナログ）		－ 12dB、1k Ω、ピンジャック（L、R）× 1系統
リモコン		付属のワイヤレスリモコン使用
使用条件		温度 : 5℃～40℃、湿度 : 80%以下、動作姿勢 : 水平
キャビネット材質		ポリスチレン樹脂（PS）

【タイマー部】

時刻表示	12時間デジタル表示（AM/PM）
時刻精度	クォーツ制御
タイマーセット	録画専用　1ヶ月、16プログラム

【付属品】

同軸ケーブル…1本	AV接続コード…1本
ワイヤレスリモコン（SE-R0245）…1個	単四形乾電池（R03）…2個

索　引

は・ひ・ふ

ま・め

よ

ら・り・ろ

英数字

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

● 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、たいせつに保管してください。

保　証　期　間

お買い上げの日から1年間です。ただし、ビデオヘッド・各種ベルト類は消耗品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

補修用性能部品について

● 当社は、VTR一体型DVDビデオプレーヤーの補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
● 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
● 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは～出張修理

93、94ページにしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
なお、VTR一体型DVDビデオプレーヤーの故障もしくは不具合により発生した付随的損害（録画内容などの）の補償の責については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容		
品名	VTR一体型DVDビデオプレーヤー	
形名	SD-V700	
お買い上げ日	年　月　日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください	
お名前		
電話番号		
訪問ご希望日		
便利メモ	お買い上げ店名	☎（　　）　　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

上記以外で、転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル 0120-1048-41（トウシバ ヨイ）

電話受付：365日・24時間受付
※フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません

※携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）
044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外）
06-6440-4411（通話料がかかります）

新製品などの商品選びや、本機に関する取扱い方法などのご相談

『東芝DVDインフォメーションセンター』

［一般回線からのご利用は］フリーダイヤル 0120-96-3755
（フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません）

［携帯電話からのご利用は］ナビダイヤル 0570-00-3755
（PHS・一部のIP電話などでは、ご利用になれない場合がございます）

月～土 10：00～20：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10：00～16：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

● 「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
● お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
● 東芝グループ会社もしくは協力会社より対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

J2J90101E SH 08/01 U

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

PRINTED IN THAILAND